千葉県文化財センター調査報告第426集

主要地方道成田松尾線XIV

── 芝山町沖ノ台Ⅰ遺跡・沖ノ台Ⅱ遺跡 ──

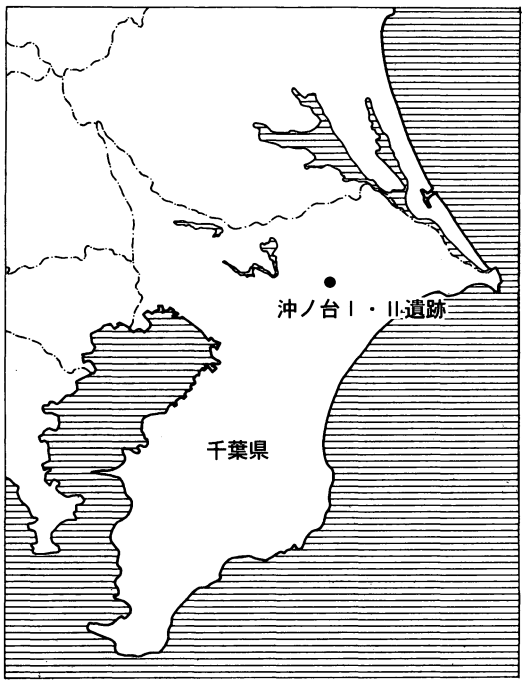
平成14年3月

千葉県土木部

財団法人　千葉県文化財センター

主要地方道成田松尾線XIV

―― 芝山町沖ノ台Ⅰ遺跡・沖ノ台Ⅱ遺跡 ――



序　文

財団法人千葉県文化財センターは，埋蔵文化財の調査研究，文化財保護思想の涵養と普及などを主な目的として昭和49年に設立され，以来，数多くの遺跡の発掘調査を実施し，その成果として多数の発掘調査報告書を刊行してきました。

このたび，千葉県文化財センター調査報告書426集として，千葉県土木部の主要地方道成田松尾線改良事業に伴って実施した山武郡芝山町沖ノ台Ⅰ遺跡，沖ノ台Ⅱ遺跡の発掘調査報告書を刊行する運びとなりました。

この調査では，古墳時代後期の鍛冶工房跡など，製鉄関連の遺構遺物が得られ，この地域の古墳時代以降の歴史を知る上で貴重な成果が得られております。

刊行にあたり，この報告書が学術資料として，また郷土の歴史を理解するための資料として広く活用されることを願っております。

終わりに，調査に際し御指導，御協力をいただきました地元の方々を初めとする関係の皆様や関係機関，また発掘から整理まで御苦労をおかけした調査補助員の皆様に心から感謝の意を表します。

平成14年３月25日

財団法人千葉県文化財センター
理事長　清　水　新　次

凡　例

1　本書は，主要地方道成田松尾線道路改良事業(芝山地区)に伴う埋蔵文化財の発掘調査報告書である。

2　本書は，下記の遺跡を収録したものである。

　沖ノ台Ⅰ遺跡　　山武郡芝山町朝倉字南谷台290-5ほか（遺跡コード　409-030）

　沖ノ台Ⅱ遺跡　　山武郡芝山町朝倉字入谷278-1ほか　（遺跡コード　409-034）

3　発掘調査から報告書作成に至る業務は，千葉県土木部の委託を受け，財団法人千葉県文化財センターが実施した。

4　発掘調査及び整理作業の担当者，実施期間は本文中に記載した。

5　本書の第１章，第２章の執筆については成田調査室長　石倉亮治が，第３章の執筆については研究員　豊田秀治，第４章～第５章の執筆及び編集については成田調査室長　西口徹が担当した。

6　製鉄関連遺物の分類並びに整理方法については，たたら研究会会員　穴澤義功氏のご指導，ご協力を得た。また，沖ノ台Ⅰ遺跡，沖ノ台Ⅱ遺跡の製鉄関係の資料69点の分析委託を九州テクノリサーチ・ＴＡＣセンター大澤正己，鈴木瑞穂両氏にお願いした。

7　発掘調査から報告書の刊行に至るまで，千葉県教育庁生涯学習部文化課，千葉県土木部，総南文化財センター　係長　神野信氏，千葉県立房総風土記の丘研究員　郷堀英司氏ほか多くの方々から御指導，御協力を得た。

8　本書で使用した地形図は，下記のとおりである。

　第１図　芝山町役所発行　1/2,500都市計画図「芝山13」

　第４図　国土地理院発行　1/25,000地形図「多古（NI-54-19-10-2）」

9　周辺地形航空写真は，京葉測量株式会社による昭和47年撮影のものを使用した。

10　本書で使用した図面の方位は，すべて座標北である。

11　挿図に使用したスクリーントーン及び記号は，以下のとおりである。

黒褐色土　No.112	
鉄糞包含層　No.413	
被熱硬化粘土層（カマド袖・鍛冶炉体）No.320	
羽口被熱還元部　No.21	

なお，製鉄関連資料の実測図に使用しているスクリーントーンは各々図上で表記した。

12　滓の分類方法は，サイズ，内眼観察，磁着力に基づいておこなった。なお詳細については『新東京国際空港埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅶ』（1993千葉県文化財センター）等を参照されたい。また分析結果については，全文掲載ができなかったため第29表-1～3の調査結果のまとめ及びⅢ章のまとめの部分で結果について要約して説明させていただいた。なお，分析資料の事実記載については穴澤義功氏の観察記録を基に担当者がまとめた。

沖ノ台Ⅰ遺跡全景（南側上空から）

沖ノ台Ⅰ遺跡1号住ホト

本文目次

第１章　はじめに…… 1
　第１節　調査の概要…… 1
　第２節　調査の方法…… 2
　第３節　遺跡の位置と周辺の遺跡…… 2
第２章　沖ノ台Ⅰ遺跡…… 8
　第１節　縄文時代…… 8
　　1　概要…… 8
　　2　グリット出土遺物…… 8
　第２節　古墳時代…… 9
　　1　概要…… 9
　　2　遺構と遺物…… 9
　　（1）鍛冶工房跡と遺物…… 9
　　（2）竪穴住居跡と遺物……11
　　（3）土坑……16
第３章　沖ノ台Ⅱ遺跡……17
　第１節　縄文時代……17
　　1　概要……17
　　2　出土遺物……17
　第２節　古墳時代以降……17
　　1　概要……17
　　2　遺構と遺物……18
　　3　グリッド出土遺物……25
第４章　沖ノ台Ⅰ・Ⅱ遺跡における製鉄関連資料……25
　第１節　沖ノ台Ⅰ遺跡……25
　　1　鍛冶工房跡……25
　　2　工房外資料……28
　第２節　沖ノ台Ⅱ遺跡……29
　　1　粘土採掘坑……29
　　2　炭窯……29
　　3　排滓場……29
第５章　まとめ……37
報告書抄録

挿図目次

第１図　調査区の位置…… 3
第２図　沖ノ台Ⅰ・Ⅱ遺跡地形図…… 4
第３図　沖ノ台Ⅰ遺跡下層調査範囲…… 5
第４図　遺跡の位置と周辺の遺跡…… 6
第５図　沖ノ台Ⅰ遺跡出土の縄文土器…… 8
第６図　沖ノ台Ⅰ遺跡遺構配置…… 9
第７図　001号住居跡と出土遺物……10
第８図　002号住居跡と出土遺物……12
第９図　003号住居跡と出土遺物……13
第10図　004号住居跡と出土遺物……14
第11図　005号住居跡と出土遺物……15
第12図　SK-001・SK-002号……16
第13図　沖ノ台Ⅱ遺跡のグリッド出土遺物…17
第14図　沖ノ台Ⅱ遺跡調査概要……18
第15図　沖ノ台Ⅱ遺跡遺構配置……19
第16図　粘土採掘坑（Ａ区排滓場）と出土遺物・ＳＫ001号……20
第17図　ＳＫ-006号……21
第18図　ＳＫ-002号・ＳＫ-003号……22
第19図　ＳＫ-005号……23
第20図　Ｂ区排滓場……23
第21図　沖ノ台Ⅰ遺跡001号住居跡方眼網設定図 …26
第22図　沖ノ台Ⅰ遺跡製鉄関連資料１(分析資料) …27
第23図　沖ノ台Ⅰ遺跡製鉄関連資料２(分析資料) …29
第24図　沖ノ台Ⅱ遺跡製鉄関連資料１(分析資料) …30
第25図　沖ノ台Ⅱ遺跡製鉄関連資料２(分析資料) …31
第26図　沖ノ台Ⅱ遺跡製鉄関連資料３(分析資料) …32
第27図　沖ノ台Ⅱ遺跡製鉄関連資料４(分析資料) …33
第28図　沖ノ台Ⅱ遺跡製鉄関連資料５(分析資料) …34

表目次

第１表　沖ノ台Ⅰ遺跡001号住居跡出土土器等観察表 ……24
第２表　沖ノ台Ⅰ遺跡002号住居跡出土土器観察表 ……24
第３表　沖ノ台Ⅰ遺跡003号住居跡出土土器観察表 ……24
第４表　沖ノ台Ⅰ遺跡004号住居跡出土土器観察表 ……24
第５表　沖ノ台Ⅰ遺跡005号住居跡出土土器観察表 ……24
第６表　沖ノ台Ⅱ遺跡ＳＫ004号出土土器観察表 ……24
第７表　沖ノ台Ⅰ遺跡製鉄関連遺物構成図（１）……40
第８表　沖ノ台Ⅰ遺跡製鉄関連遺物構成図（２）……40
第９表　沖ノ台Ⅰ遺跡製鉄関連遺物構成図（３）……41
第10表　沖ノ台Ⅰ遺跡製鉄関連遺物構成図（４）……41
第11表　沖ノ台Ⅰ遺跡分析及び構成資料一覧表（１）……42
第12表　沖ノ台Ⅰ遺跡分析及び構成資料一覧表（２）……43
第13表　沖ノ台Ⅰ遺跡製鉄関連資料地区別集計表（１）……44
第14表　沖ノ台Ⅰ遺跡製鉄関連資料地区別集計表（２）……45
第15表　沖ノ台Ⅰ遺跡製鉄関連資料地区別集計表（３）……46
第16表　沖ノ台Ⅱ遺跡製鉄関連遺物構成図（１）ＳＫ-001～005号　炉壁 ……47
第17表　沖ノ台Ⅱ遺跡製鉄関連遺物構成図（２）Ａ地区　炉壁 ……47
第18表　沖ノ台Ⅱ遺跡製鉄関連遺物構成図（３）Ｂ地区　炉壁 ……48

第19表　沖ノ台Ⅱ遺跡製鉄関連遺物構成図（4）トレンチ　炉壁……48
第20表　沖ノ台Ⅱ遺跡製鉄関連遺物構成図（5）ＳＫ-001～005号　炉底塊……49
第21表　沖ノ台Ⅱ遺跡製鉄関連遺物構成図（6）ＳＫ-001～005号　流出孔滓他……49
第22表　沖ノ台Ⅱ遺跡製鉄関連遺物構成図（7）Ａ地区　炉底塊……50
第23表　沖ノ台Ⅱ遺跡製鉄関連遺物構成図（8）Ａ地区　流出孔滓他……50
第24表　沖ノ台Ⅱ遺跡製鉄関連遺物構成図（9）Ｂ地区　炉底塊……51
第25表　沖ノ台Ⅱ遺跡製鉄関連遺物構成図（10）Ｂ地区　流出孔滓他……51
第26表　沖ノ台Ⅱ遺跡製鉄関連遺物構成図（11）トレンチ　炉底塊……52
第27表　沖ノ台Ⅱ遺跡製鉄関連遺物構成図（10）トレンチ　流出孔滓他……52
第28-1～8表　沖ノ台Ⅱ遺跡製鉄関連遺物一覧表……53～60
第29-1～3表　出土遺物調査結果のまとめ……61～63

図版目次

巻頭図版　沖ノ台Ⅰ遺跡全景（南上空から）・沖ノ台Ⅰ遺跡１号住ホト
図版１　沖ノ台Ⅰ・Ⅱ遺跡と周辺の地形
図版２　沖ノ台Ⅰ遺跡全景
図版３　沖ノ台Ⅰ遺跡全景・沖ノ台Ⅰ遺跡１号住居跡ピット・沖ノ台Ⅰ遺跡３号住居跡カマド
図版４　沖ノ台Ⅱ遺跡１トレンチ調査風景・沖ノ台Ⅱ遺跡Ａ区排滓場・沖ノ台Ⅱ遺跡Ａ区粘土採掘坑
図版５　沖ノ台Ⅱ遺跡Ｂ区排滓場・沖ノ台Ⅱ遺跡Ｂ区全景・沖ノ台Ⅱ遺跡Ｂ区003号跡
図版６　沖ノ台Ⅰ遺跡出土遺物（１）
図版７　沖ノ台Ⅰ遺跡出土遺物（２）
図版８　沖ノ台Ⅱ遺跡出土遺物（１）
図版９　沖ノ台Ⅰ遺跡製鉄関連資料写真（１）（分析資料）
図版10　沖ノ台Ⅱ遺跡製鉄関連資料写真（１）（分析資料）
図版11　沖ノ台Ⅱ遺跡製鉄関連資料写真（２）（分析資料）
図版12　沖ノ台Ⅱ遺跡製鉄関連資料写真（３）（分析資料）
図版13　沖ノ台Ⅱ遺跡製鉄関連資料写真（４）（分析資料）
図版14　沖ノ台Ⅱ遺跡製鉄関連資料写真（５）（分析資料）

第１章　はじめに

第１節　調査の概要

主要地方道成田松尾線は，新東京国際空港開設に伴う交通量の増大に対処するため，空港南側の山武郡芝山町大里と九十九里浜沿岸とを結ぶ道路改良事業である。工事にあたり事業区域内に所在する埋蔵文化財の有無と取り扱いについて，千葉県教育委員会に照会した結果，当該事業地内には埋蔵文化財が所在することが判明した。その取扱いについて関係諸機関と協議した結果，事業計画の変更は困難なため記録保存の措置を講ずることとなり，財団法人千葉県文化財センターが昭和52年12月より，発掘調査を実施する運びとなった。

今回報告する沖ノ台Ⅰ遺跡・沖ノ台Ⅱ遺跡における調査の経過及び担当は，下記のとおりである。

平成８年度

発掘調査　沖ノ台Ⅰ遺跡（4月１日～5月21日まで）上層本調査・下層確認調査

整理作業　沖ノ台Ⅰ遺跡（４月９日～５月31日まで）水洗

東部調査事務所長　石田廣美　副所長　雨宮竜太郎　　成田調査室長　鳴田浩司　主任技師　荒木清一

平成10年度

発掘調査　沖ノ台Ⅱ遺跡（５月１日～８月31日まで）

東部調査事務所長　三浦和信　副所長　雨宮竜太郎　　成田調査室長　香取正彦　研究員　小林信一

平成11年度

整理作業　沖ノ台Ⅰ遺跡（４月１日～５月31日，7月１日～3月31日まで）水洗・注記，記録整理，分類・選別から原稿執筆まで

沖ノ台Ⅱ遺跡（10月１日～３月31日まで）水洗・注記，記録整理から分類選別の一部まで

東部調査事務所長　三浦和信　副所長　雨宮竜太郎　　成田調査室長　石倉亮治　研究員　行川永・広瀬和之

平成12年度

整理作業　　沖ノ台Ⅱ遺跡（４月１日～７月15日，10月１日～11月30日まで）分類選別の一部から実測，挿図・図面作成，原稿執筆・編集の一部まで

東部調査事務所長　折原　繁　成田調査室長　西口　徹　研究員　豊田秀治

平成13年度

整理作業　　沖ノ台Ⅱ遺跡（６月１日～６月30日まで）編集の一部～報告書刊行まで

東部調査事務所長　折原　繁　成田調査室長　西口　徹

第２節　調査の方法

今回の事業区域は谷底を這う様に設定されたが，一部台地の縁辺に法面を造成する必要があるため，台地上に広がる沖ノ台遺跡の調査を行うこととなった。当初は削平される台地上の平坦面のみを調査範囲として調査を行っていたが，周辺の水田内に大量のスラグが確認されたため，斜面にも調査が必要と判断し，事業区域内における台地上の平坦面を沖ノ台Ⅰ遺跡とし，台地斜面部のスラグが検出された部分を沖ノ台Ⅱ遺跡として調査を実施した（第１図）。

沖ノ台Ⅰ遺跡については，600㎡の上層の本調査を実施し，その結果，鍛冶工房跡1軒，住居跡４軒，土坑２基を検出した。沖ノ台Ⅱ遺跡については，2,100㎡の本調査を実施し，その結果，粘土採掘坑１基，炭窯２基，排滓場２ヵ所，土坑３基を検出した（第２図）。

沖ノ台Ⅰ遺跡では，上層本調査終了後３か所に２ｍ×２ｍのグリッドを設定し(第３図)，下層の確認調査を行ったところ，遺物は検出できなかったため，下層の本調査は不要と判断して調査を終了した。

なお，調査を実施するにあたり，沖ノ台Ⅰ遺跡の対象範囲全域に，公共座標に合わせて東西南北に20ｍ×20ｍの方眼網を設定し，大グリットとした。大グリットの呼称法は，北西に起点を置いて，北から南に１，２，３…・・とし，西から東へA，B，C…・・として，これを組み合わせて使用した。大グリット内には２ｍ×２ｍに100分割の小グリットを設定し，北西隅を起点に00,01,02…・として南西隅を99とする。グリット名はこれにより，大グリットと小グリットを組み合わせて，8B-34のように表示することにした（第１図）。

また，沖ノ台Ⅱ遺跡の対象範囲全域には，公共座標に合わせて東西南北に40ｍ×40ｍの方眼網を設定し，大グリットとした。大グリットの呼称法は，北西に起点を置いて，北から南に１，２，３…・・とし，西から東へA，B，C…・・として，これを組み合わせて使用した。大グリット内には４ｍ×４ｍに100分割の小グリットを設定し，北西隅を起点に00,01,02…・として南西隅を99とする。グリット名はこれにより，大グリットと小グリットを組み合わせて，B8-34のように表示することにした（第１図）。

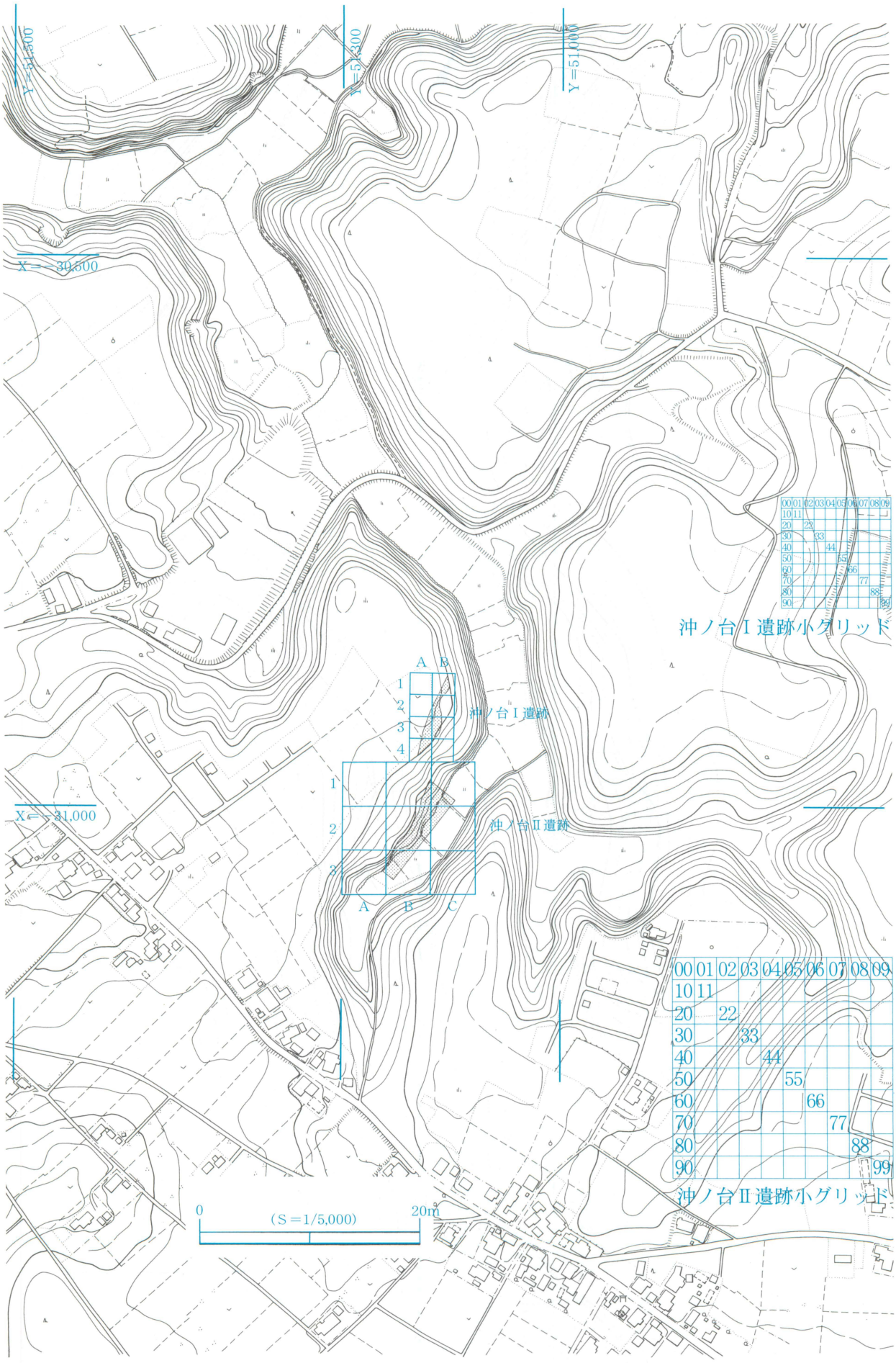
調査に際しては，安全や遺構・遺物の出土状況を考慮しながら，重機と人力を併用して調査を行った。

第３節　遺跡の位置と周辺の遺跡（第４図）

沖ノ台Ⅰ遺跡は，山武郡芝山町朝倉字南谷台290-5ほかに，沖ノ台Ⅱ遺跡は，山武郡芝山町朝倉字入谷248-1ほかに所在する（第４図）。その立地は，現在新東京国際空港が建設されている成田市と芝山町の市境周辺を水源として南流する高谷川と，成田市の三里塚周辺を水源として南流する木戸川に挟まれた，南北に細長い台地上に位置する。台地に刻まれた支谷は東方の高谷川に開口することが多く，西側の木戸川に開口することは少ない。本遺跡も木戸川との直線距離は700m程であるが，その支谷は，台地を長々と刻み込んで約2.5㎞離れた，高谷川水系に属している。この高谷川と横芝町栗山橋で合流する栗山川の周辺は，縄文時代の丸木舟の出土例が多いことで知られており，古くから九十九里の太平洋岸と盛んに交通が行われていた様子が窺える。

沖ノ台Ⅰ遺跡の標高は41m程であり，ここから谷底に至る比高差19mの間に沖ノ台Ⅱ遺跡が展開する。

本遺跡周辺では，殿塚・姫塚古墳をはじめとする古墳群の存在が古くから知られていたが，発掘による調査例は少なかった[1]。近年に至って，新東京国際空港関係施設の建設に先立つ事前調査（２・３）、成田松尾線の改良等に先立つ事前調査（4～18）等様々な調査が行われ，旧石器時代から中世にまたがる数


Y=51,500
X=54,300
Y=51,000
X=−30,500
X=−31,000
沖ノ台Ⅰ遺跡小グリッド
沖ノ台Ⅰ遺跡
沖ノ台Ⅱ遺跡
沖ノ台Ⅱ遺跡小グリッド
0
(S＝1/5,000)
20m

第１図　調査区の位置

第2図　沖ノ台Ⅰ・Ⅱ遺跡地形図

第３図　沖ノ台Ⅰ遺跡確認調査範囲

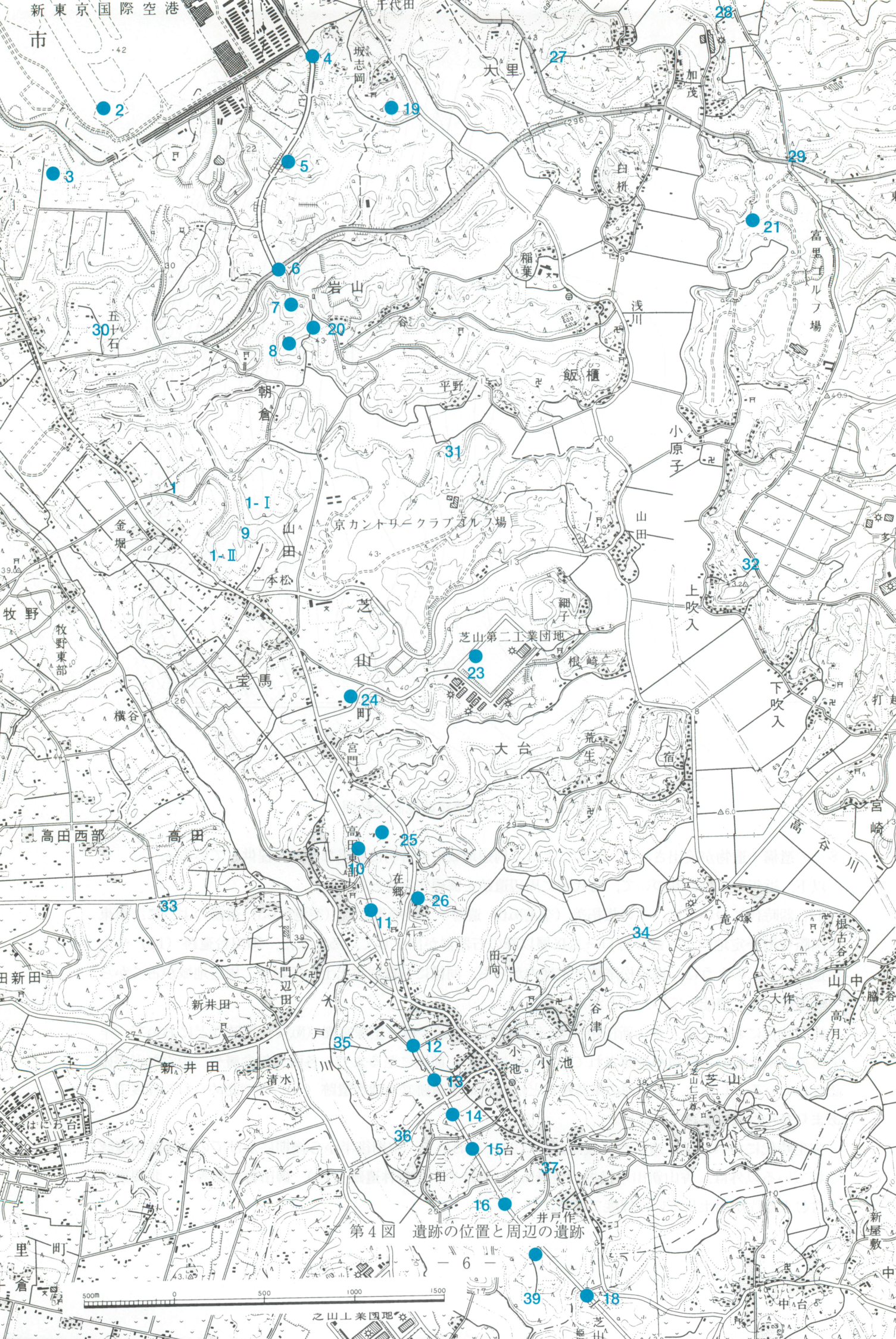
多くの遺構・遺物が検出された。このことは，周辺地域史の解明に貴重な資料を提供している[2)]。

以下，近年の成果に基づいて，時代別に周辺遺跡を概観することとする。

旧石器時代については，木の根拓美（空港№6）遺跡や天神峰奥之台（空港№65）遺跡のように，新東京国際空港予定地内から武蔵野ロームⅨ層以降の石器群が出土している。また，御田台遺跡（15）や上宿遺跡（6）のように，成田松尾線予定地内からも，同様に石器群が出土しており，周辺地域が古くから生活領域として機能していたことが窺える。

縄文時代においては，香山新田中横堀（空港№7）遺跡や南三里塚宮園（№4）遺跡などにおいて，早期撚糸文系土器の包含層が確認されているのをはじめ，前期に至るまで，各所で包含層や，炉穴などが確認されている。しかし，中後期の集落跡などは,小池麻生遺跡⑫や清水遺跡（26）等で認められる程度で，あまり多くは確認されていない。

弥生時代については，遠野台・長津遺跡（21）において，中期後半から後期にかけての集落跡が確認されている以外は，香山新田中横堀（空港№7）遺跡や小池新林遺跡（14），御田台遺跡等で，北関東系を含む土器片が出土している程度である。



第４図　遺跡の位置と周辺の遺跡

古墳時代においても，前中期の集落跡は，遠野台・長津遺跡や山田出口遺跡（24）が確認されている程度である。しかし，後期に至ると，井森戸遺跡（5）や小池元高田遺跡（16），小池地蔵遺跡（13）のような集落跡や，山田・宝馬古墳群（31）や五十石古墳群（30）をはじめとする群集墳（27～40）が多数認められるようになる。

奈良平安時代に至っても，小池麻生遺跡（12）や小池向台遺跡（17），上宿遺跡，深田台遺跡（9）等の集落跡が多数認められ，香山新田横堀（空港№7）遺跡や岩山中袋（空港№2）遺跡（3），大台西藤ヶ作遺跡（25），巣根遺跡（22）等の製鉄関連遺跡も認められるようになる。

注1　大正15年に高田古墳群の一部が調査されて以来，昭和30年代の殿塚・姫塚古墳，小池1号墳，山田・宝馬65号墳・164号墳が，早稲田大学等によって調査されている。

2　千葉県教育庁文化課　1990『千葉県所在古墳群詳細分布調査報告書』
芝山町教育委員会　平成4年　「芝山町史　資料集1」

1　沖ノ台遺跡（1－Ⅰ　沖ノ台1遺跡　1－Ⅱ　沖ノ台Ⅱ遺跡）　2　東三里塚吉野台遺跡　3　岩山中袋遺跡　4　柳谷遺跡　5　井森戸遺跡　6　上宿遺跡　7　大堀切遺跡　8　洞谷台遺跡　9　深田台遺跡　10　大台西藤ヶ作遺跡　11　宮内遺跡　12　小池麻生遺跡　13　小池地蔵遺跡　14　小池新林遺跡　15　御田台遺跡　16　小池元高田遺跡　17　小池向台遺跡　18　鯉ヶ窪遺跡　19　坂志岡・尼ヶ谷遺跡　20　古宿遺跡　21　遠野台・長津遺跡　22　巣根遺跡　23　宝永作遺跡　24　山田出口遺跡　25　大台西藤ヶ作遺跡　26　清水遺跡　27　大里田辺台古墳群　28　大殿台古墳群　29　大里古墳群　30　五十石古墳群　31　山田・宝馬古墳群　32　上吹入古墳群　33　高田古墳群　34　谷津古墳群　35　小池上人塚古墳群　36　下ノ内古墳群　37　小池古墳群　38　三田古墳群　39　舟塚古墳群　40　芝山古墳群（中台古墳群）

第２章　沖ノ台Ｉ遺跡

第１節　縄文時代

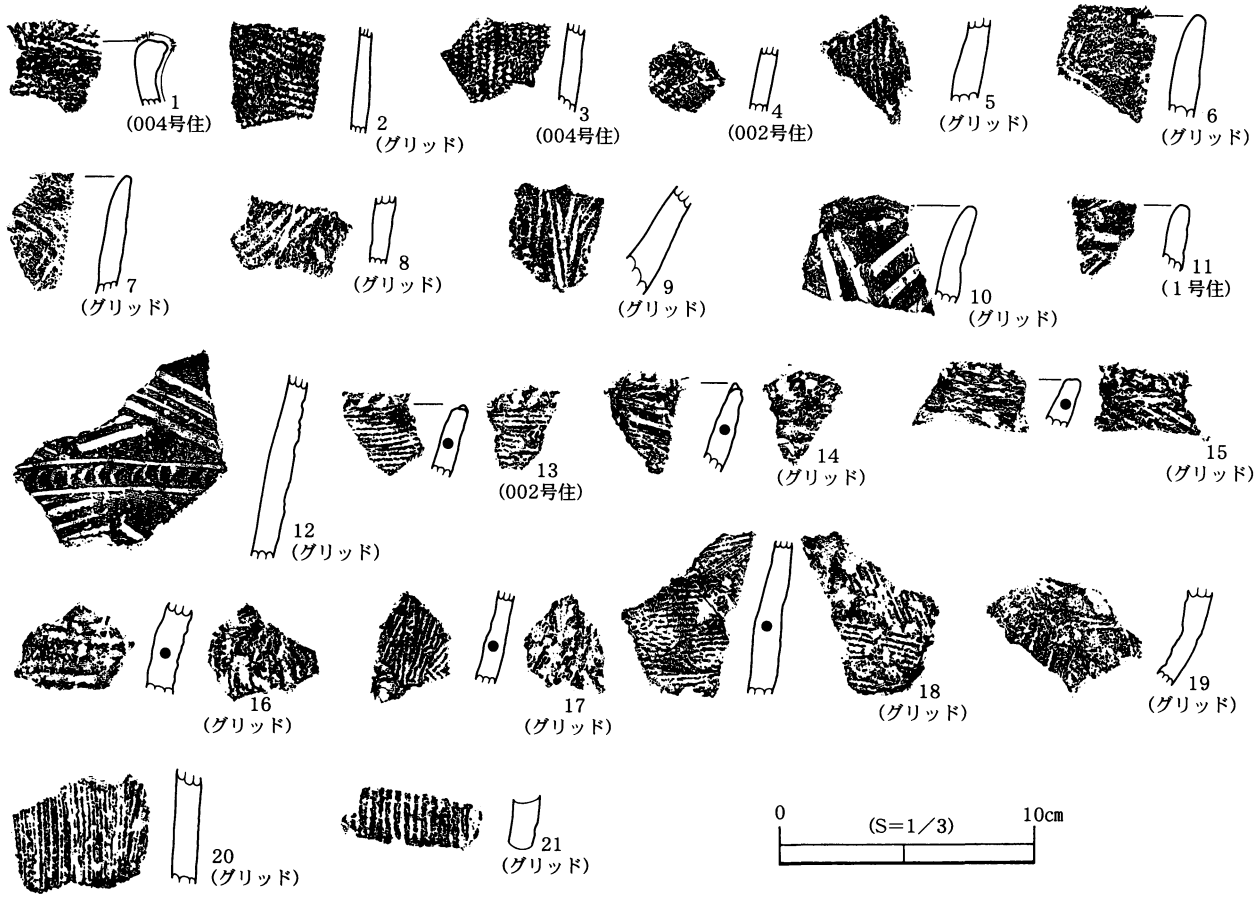
１　概　要

古墳時代以降の住居跡の覆土中並びにグリッド内から十数点の縄文土器の破片を検出した。

２　出土遺物（第５図）

１～19は，早期の土器である。１～５が，井草式，６～９が三戸式，10～12が田戸下層式，13～19が茅山式に分類できる。１は口唇部が肥厚し，外に開きながら屈曲する。口唇部，口縁部に縄文が施されている。２～４には縄文が，５には撚糸文が施されている。６～９は，表面に浅い条痕を有し，６・７は口縁の外側を面取りし，９は胴部下端で，尖底に至る形状を呈している。10～11は，半裁竹管の背面による沈線が矢羽状に施され，12には，細い沈線と太い沈線が認められ，平行する細い沈線の間に爪形文を施している。13～19は，繊維を含み表裏に深い条痕を有している。13～15は，口縁で，13・14には，口唇に刻みが施されている。

20・21は中期の土器で，加曾利Ｅ式に分類される。20は縦に数条の細い沈線を施し，21は縦に深い撚糸を施している。



第５図　沖ノ台Ｉ遺跡出土の縄文土器

第２章　沖ノ台Ⅰ遺跡

第２節　古墳時代以降

１　概要（第６図）

今回の調査は法面造成によるもので，台地の縁辺部に沿った，長さ約80m，幅15m程の狭い範囲を対象としたが，鍛冶工房跡１軒，住居跡４軒，土坑２基がまとまって検出された。（第６図，図版２）。

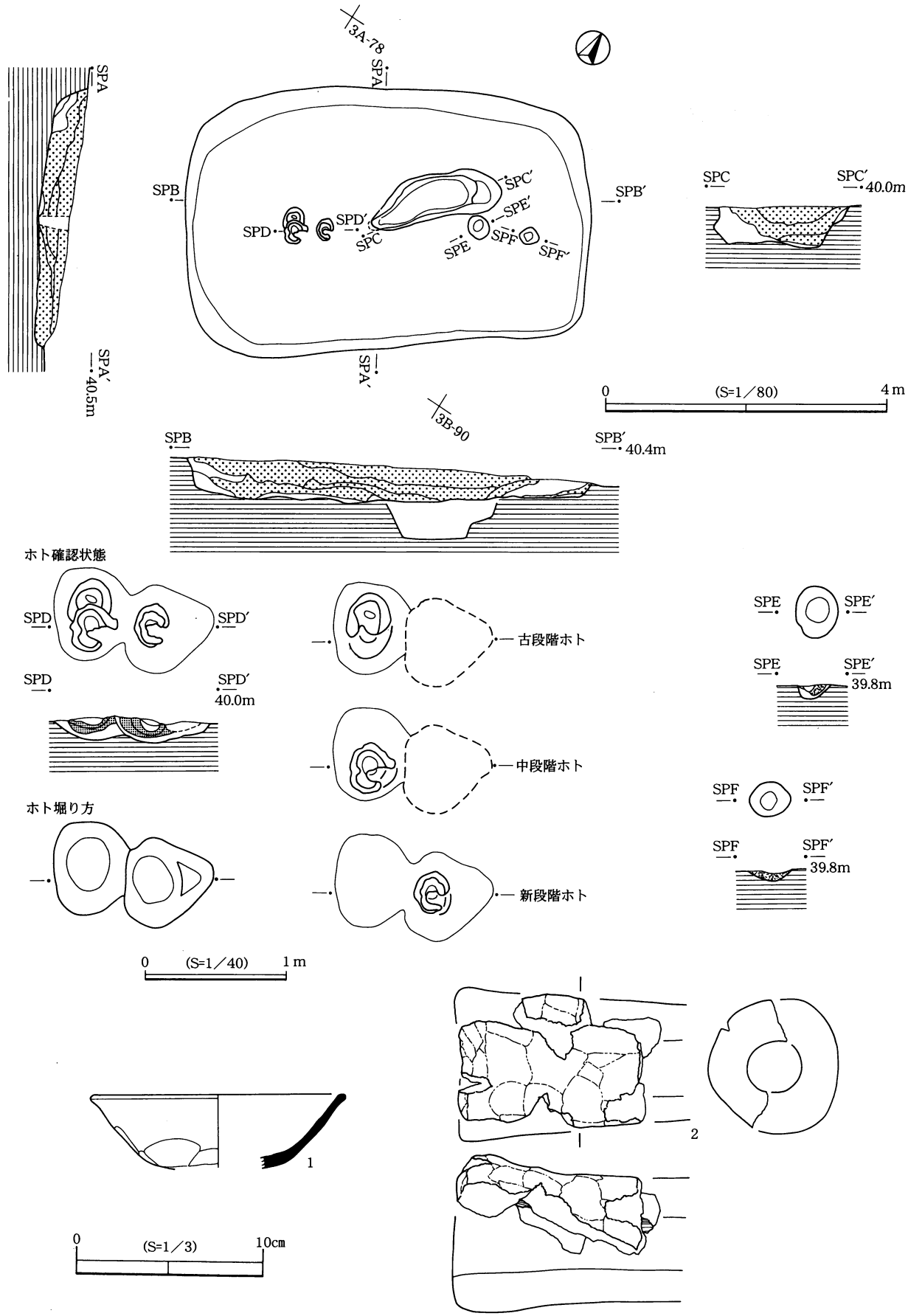
第６図　沖ノ台Ⅰ遺跡遺構配置図

２　遺構と遺物

（１）　鍛冶工房跡と遺物

001号住居跡（第７図）

調査範囲南側で確認された鍛冶工房跡である。平面形は，東西に長い長方形を呈し，覆土中から大量のスラグ等が検出された。覆土は，床面直上に薄く明褐色土が堆積する以外は，ほとんど暗褐色土に覆われる。



第７図　001号住居跡と出土遺物

本遺構に伴う施設として，炉跡３基と，深さ１m程で平面形が細長くなるピット１基が床面に認められた。３基の炉は，使用頻度の高いもの１基と，低いもの２基に分けられる。前者は，床面をレンズ状に掘り込み暗褐色土を敷き詰めた上に，粘土と山砂を練って焼き固めたような炉体を設置している。この炉体はボール状を呈し度重なる使用によってその一部が破損しており，作り変えを繰り返し，西北から東に向って炉の位置が移動している。鍛冶のホトと考えられる。後者の炉は地床炉で，径約15cm程と規模が小さく，薄く焼土が堆積している。鍛冶作業に，直接関係する施設かどうかは不明である。

細長いピットは，東側に足掛け用の平坦面を有し，入り易くなっていることや，ホトとの位置関係から考えて，鍛冶作業従事者の作業位置調節穴と考えられる。覆土については，東側からロームブロックを多く含む明褐色土が流れ込んでいる以外は，暗褐色土が厚く堆積している。

本遺構に伴う遺物は，須恵の杯，羽口，金床石の破片，スラグ等である。このうち製鉄関連遺物については，第4章でまとめて取り扱う。

１は須恵器の杯で，体部上半にナデが，体部下端と底面の一部に手持ちヘラ削りが施されている。色調は表面が墨青色を呈し，焼成は良好である。

２は羽口の根元部分であり，半ば以上を欠失するが，内径４cmを測る筒状を呈していたものと考えられる。内面に横方向の擦痕が，外面に削り痕が認められることから，竹輪のように，棒の回りに粘土を貼りつけ，ヘラ等で外形を整形した後，棒を回転して引き抜いたものと考えられる。

（２）　竪穴住居跡と遺物

調査範囲が狭く，各遺構において，全容が明らかにならないことも少なくなかったが，古墳時代の住居跡４軒を確認した。

002号住居跡（第８図）

001号住居跡の北に７m程離れた，調査区中程で確認された住居跡である。平面形は正方形を呈すると思われるが，東辺のほぼ全てを耕作によって破壊されている。覆土は，床面直上に薄く明褐色土が堆積する以外は，ほとんど暗褐色土に覆われている。

本遺構に伴う施設は，やや西よりの床面に径約50cmの地焼炉１基と，南壁東辺よりに径約60cm，深さ約50cmの貯蔵穴１基が認められた。

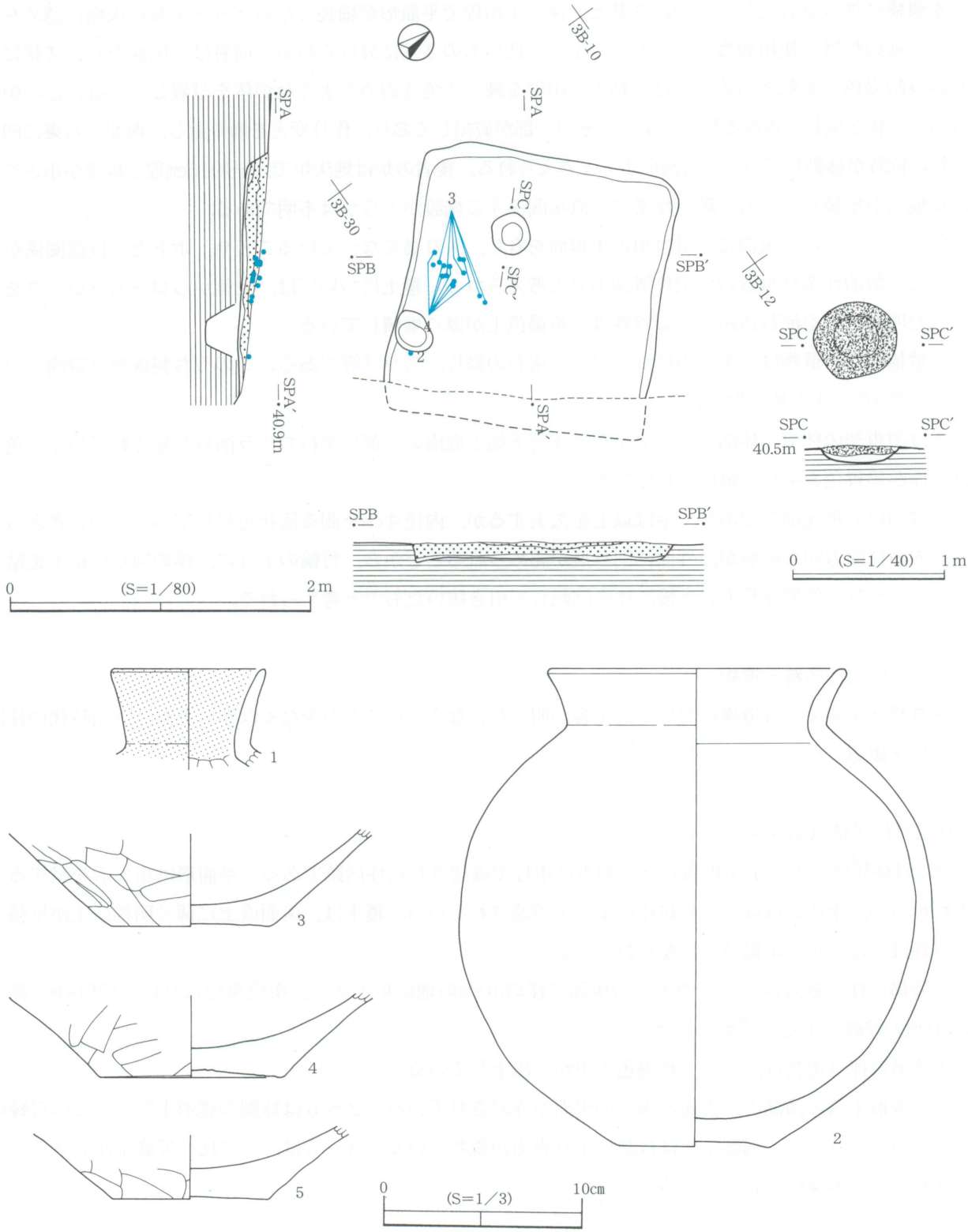
本遺構に伴う遺物は，全て，暗褐色土中から出土している。

１は壷形土器の頸部で，表面と頸部の裏面が赤彩されている。２～５は球胴の甕形土器で，２の口縁は「く」の字に外反し，胴部下面は被熱により表面が荒れている。３～５は，２に比べて底部が大きく，４の底面には，木葉痕が認められる。

003号住居跡(第９図)

001号住居跡の西に約１m離れて，横並びの状態で確認された住居跡である。北西隅の一部が，調査区域外に続くが，ほぼ全体が調査された。平面形は東西に長い長方形を呈している。覆土は，床面直上に褐色土が厚く堆積している。

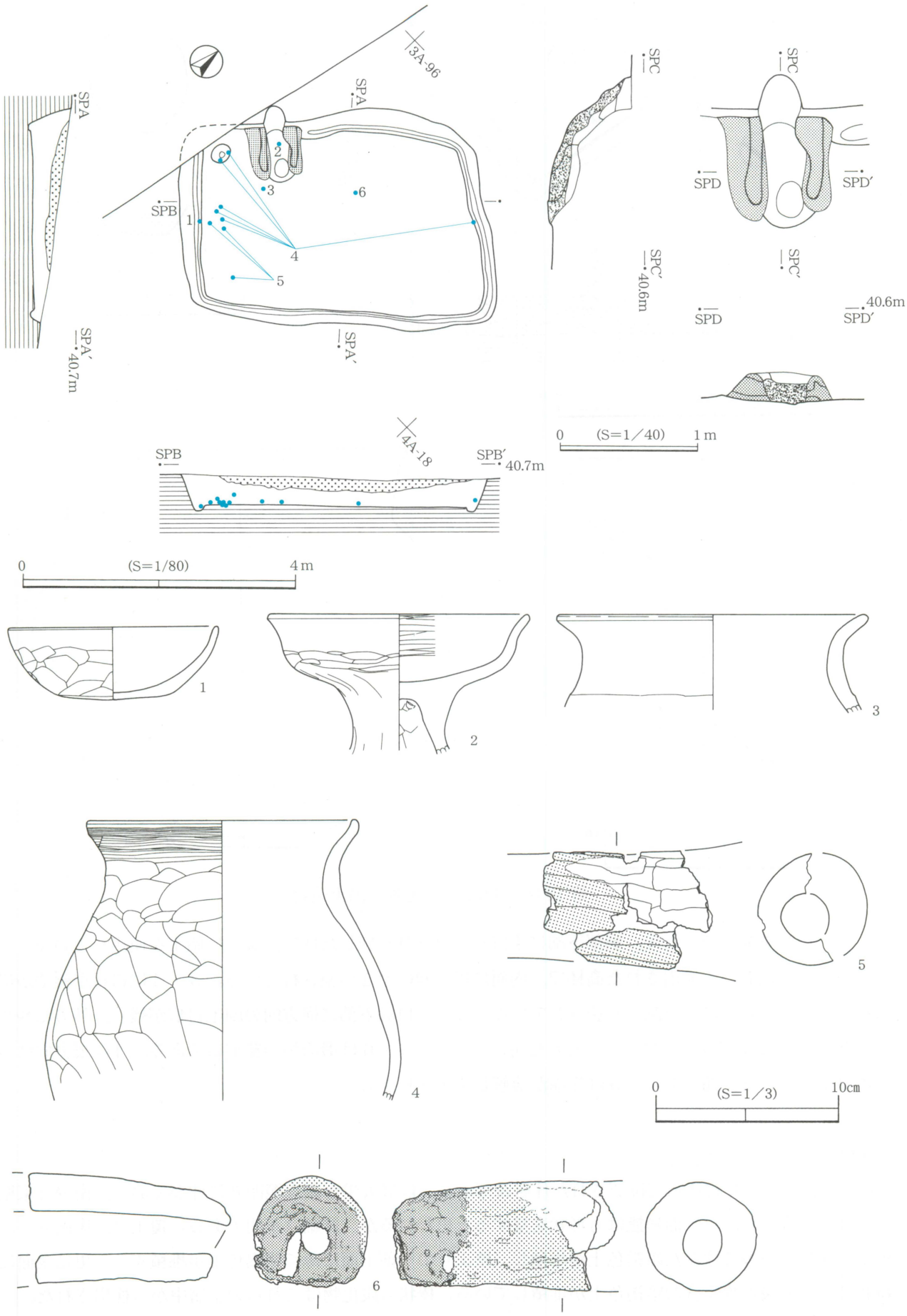
本遺構に伴う施設は，北辺の西よりの位置にカマドが認められ，カマドの西隣には径30cm程，深さ20



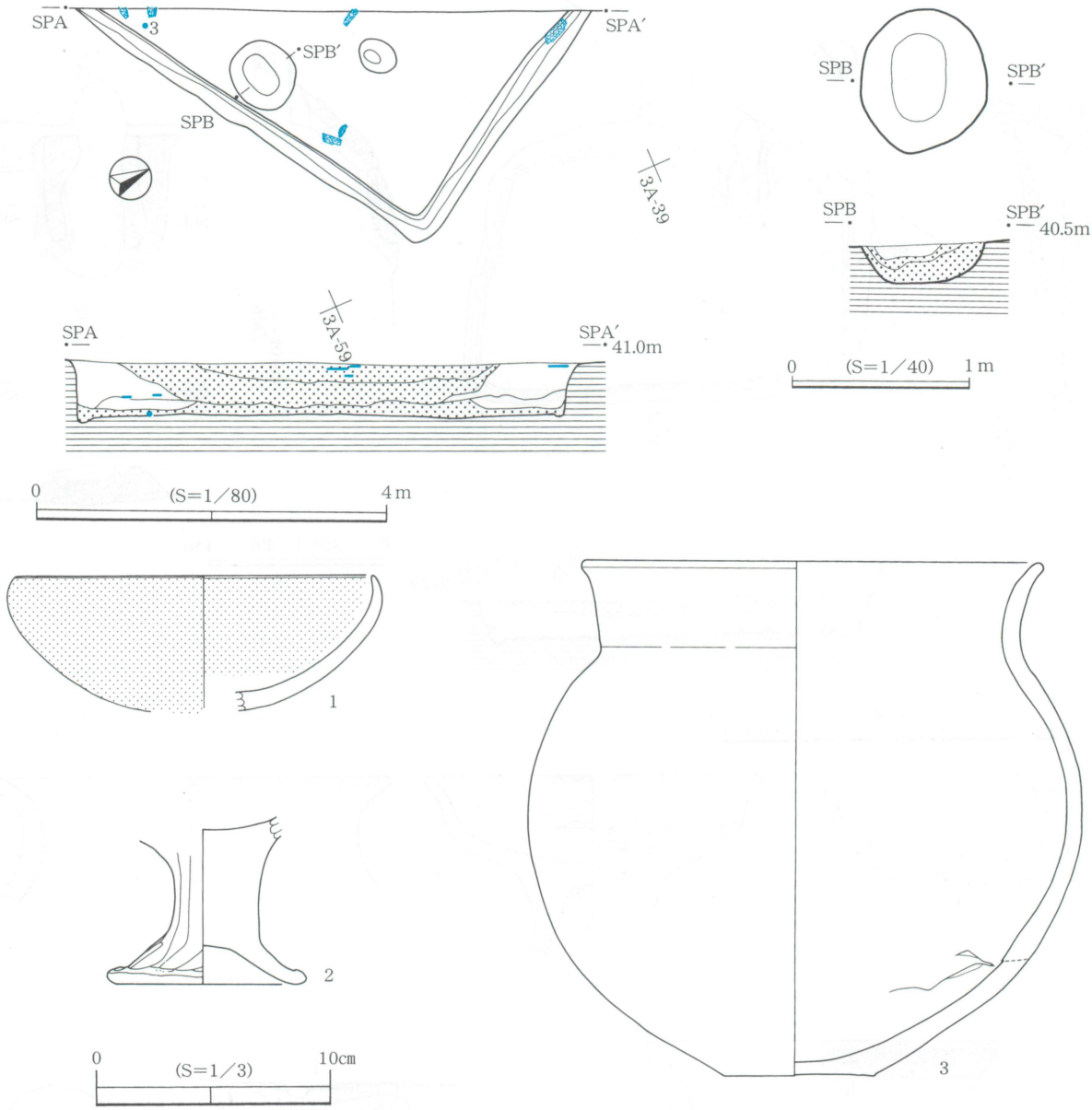
第８図　002号住居跡と出土遺物

cm程の貯蔵穴が，四辺の壁際に深さ５cm程の壁溝が廻っている。

本遺構に伴う遺物には，土師器の杯１点，高杯１点，甕２点と，鞴羽口２点が，床面近くから検出された。



第９図　003号住居跡と出土遺物

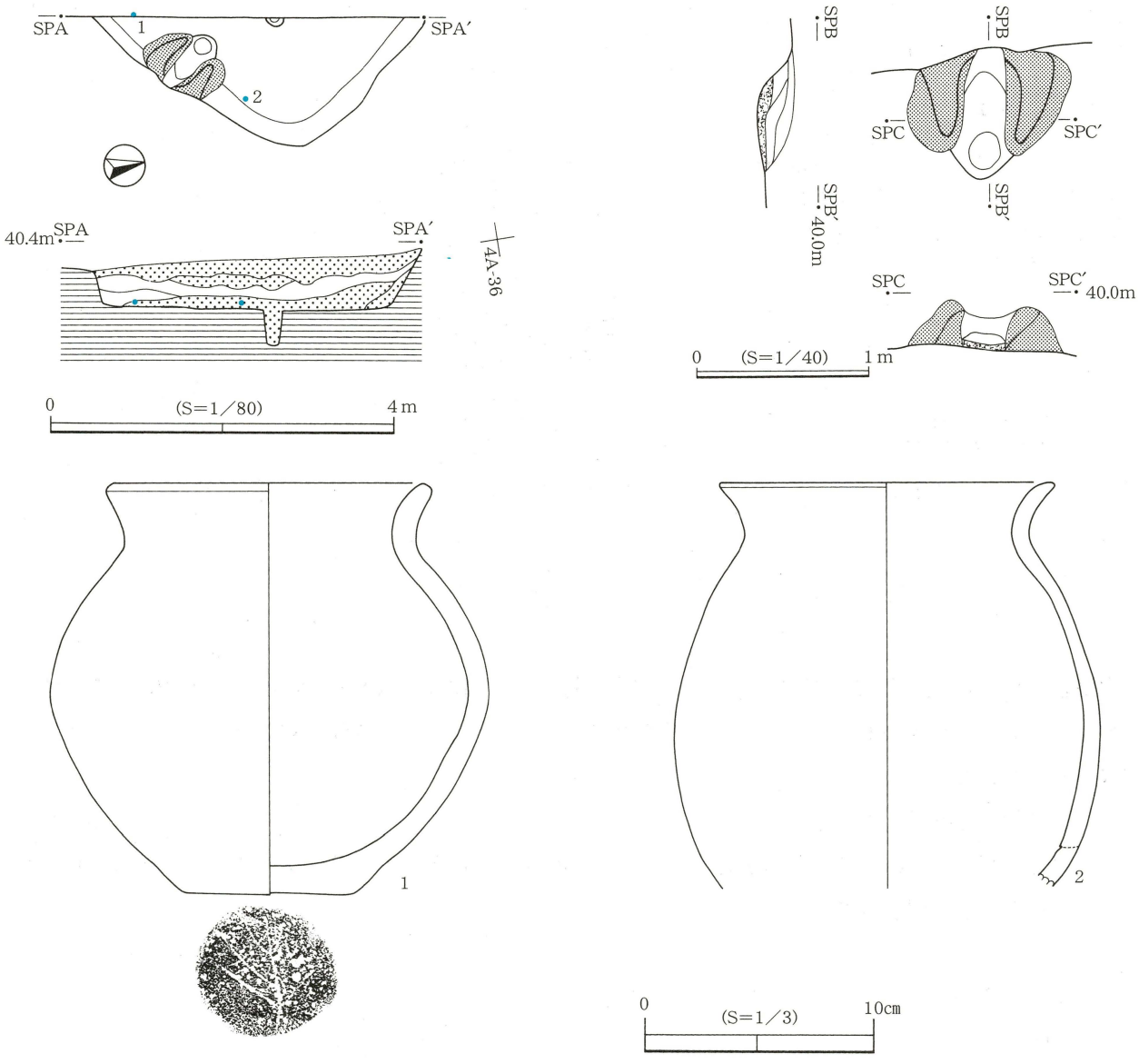


第10図　004号住居跡と出土遺物

1は，口縁を横ナデした後，胴部下端に手持ちヘラ削りを施した杯で，細かい胎土を使用している。2は，カマド内において検出された高杯で，内面に横方向の磨きが施されている。3・4は口縁が緩やかに外反する甕で，胴部にヘラ削りが施されている。4は，口縁下部に横方向の刷毛目痕が残り，外方にやや開いた口縁の端部が緩く内傾して，上方を向いている。5・6は鍛冶炉の鞴羽口である。4は縦方向にヘラ削りが施された胴部であり，5は先端が溶解して黒光りする。

004号住居跡（第10図）

001号住居跡の北約4mで確認された住居跡である。ほぼ大半が調査範囲外に伸びており，南壁と東壁の一部が調査された。平面形態は方形状を呈すると思われるが，詳細は不明である。覆土は，床面直上に焼土や炭化物を多く含んだ暗褐色土が堆積し，壁よりの一部上面に薄く明褐色土が堆積する。更に全面に粒状の焼土・炭化物を含む暗褐色土が堆積している。棒状の炭化物はこれらの土層中から検出された。



第11図　005号住居跡と出土遺物

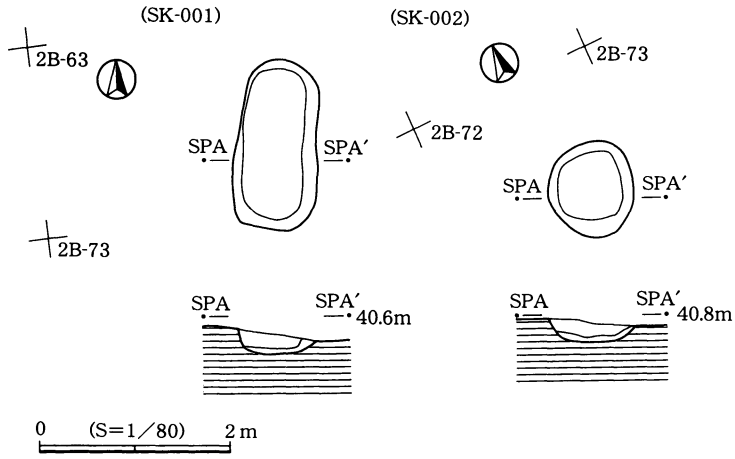
本遺構に伴う施設は，南壁際の貯蔵穴と，やや中央寄りに小ピット１基が認められた。貯蔵穴は径約80cm，深さ約20cmで，底面直上に粘性の有る暗褐色土が堆積し，その上面に焼土や炭化物を含んだ暗褐色土が堆積している。小ピットは，径約50cm，深さ60cmで，柱穴の一つと思われる。

本遺構に伴う遺物は，土師器の杯と，高杯，甕各１点が検出された。

１は底部内面以外を赤彩された杯で，口縁が内傾している。２は高杯の脚部で，端部がやや肥厚している。３は，胴部が球状を呈する甕で，口縁がやや外反する。

005号住居跡（第11図）

003号住居跡の西約４ｍで確認された住居跡である。ほぼ大半が調査範囲外に伸びており，南壁と東壁の一部が調査された。平面形態は方形を呈すると思われるが，詳細は不明である。覆土は，焼土や炭化物を含んだ暗褐色土が，東壁側から床面に流れ込んだ後に，明褐色土が堆積し，その上面に再度暗褐色土が堆積している。



第12図　SK-001・SK-002号

本遺構に伴う施設として，南壁にカマドが認められ，その前方約50cm，やや東壁よりの位置に小ピットが認められた。検出された小ピットは，調査範囲外に伸びており，詳細は不明だが，深さ約30cmで，柱穴の一つと思われる。

本遺構に伴う遺物は，土師器の甕形土器２点である。

１は口縁が肥厚し，底部に木葉痕を有する甕で，被熱により表面が荒れている。２は口縁端部がやや薄くなり，胴部の張りが弱い形状を呈する。

（3）土坑（第12図）

ＳＫ－001号

調査範囲北側で確認された，長方形を呈する土坑である。長軸約1.5m，短軸80cm，確認面からの深さ約20cmで，炭置き場の可能性が考えられる。

ＳＫ－002号

ＳＫ－001号の西約２mに位置する，円形の土坑である。径約２m，深さ約20cmで，炭置き場の可能性が考えられる。

第３章　沖ノ台Ⅱ遺跡

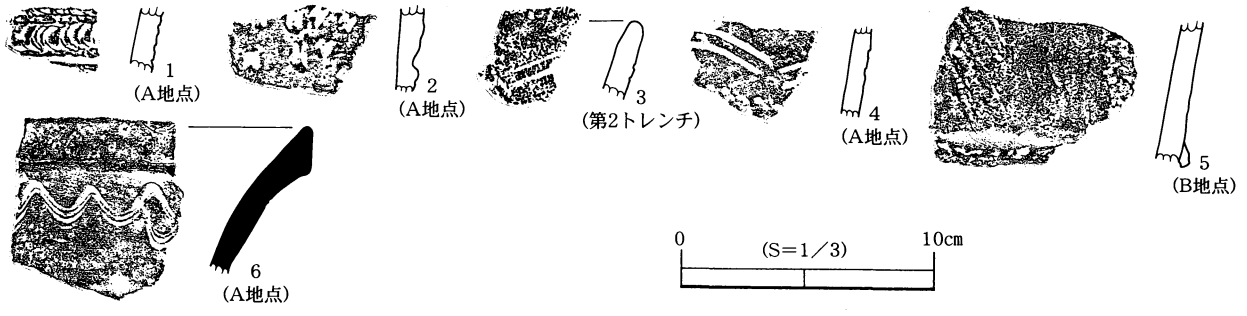
第１節　縄文時代

１　概　要

遺構の覆土中並びにグリッドから少量の縄文土器が検出された。

２　出土遺物（第13図）

１は，半裁竹管による横走沈線の上部に２段の変形爪形文が施され，内面は丁寧に磨かれている。２は，半裁竹管による刺突文が施され，胎土に小石を含んでいる。３・４は，弧状の平行沈線が横に連続し，３の口唇に刻みを，４の沈線下には，縄文原体の圧痕らしきものが認められる。５は，隆帯の上に無節縄文Ｒが施されている。１が，前期浮島式，２・３が前期浮島式から興津式，４が前期末から中期初頭，５が中期初頭と考えられる。

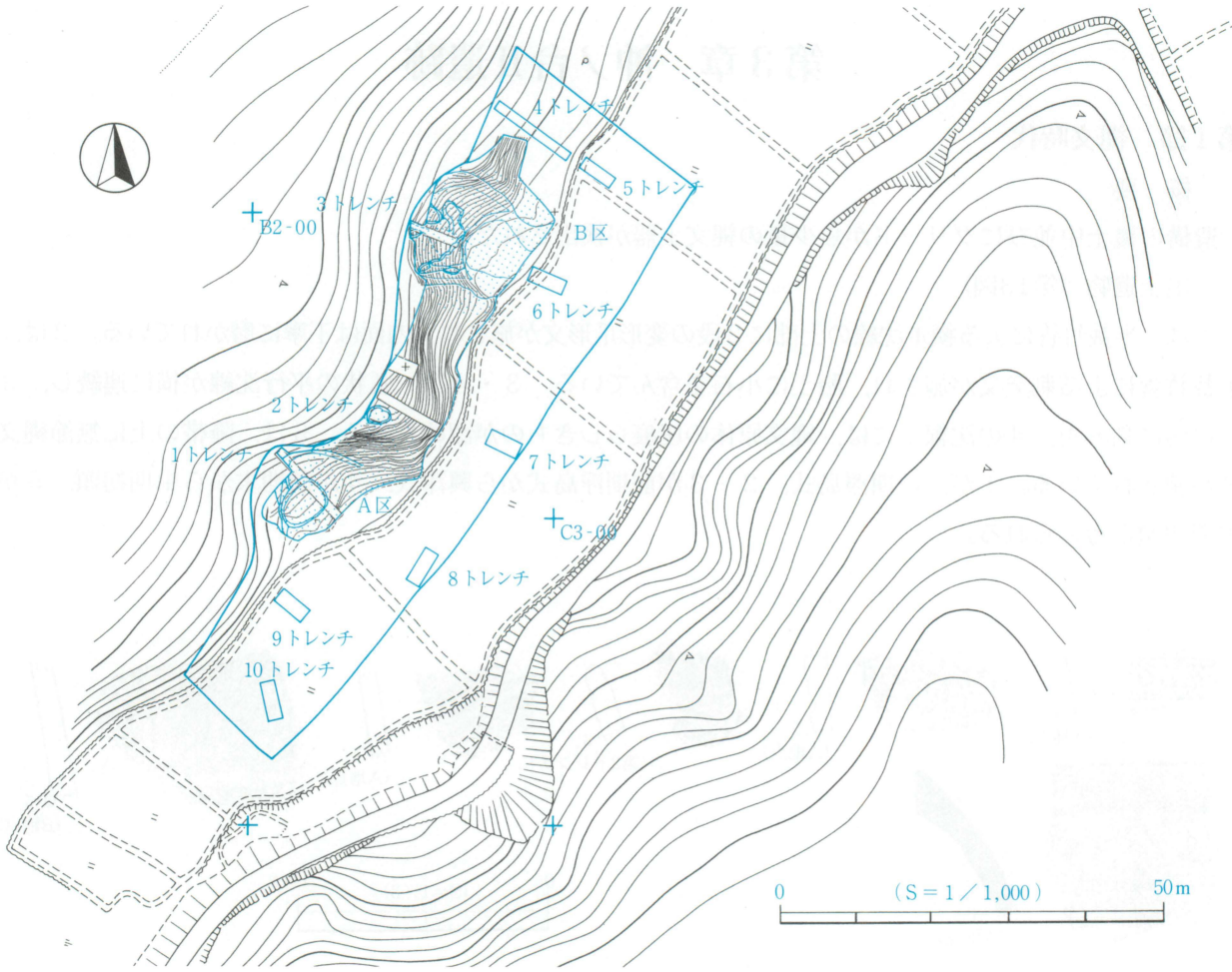


第13図　沖ノ台Ⅱ遺跡のグリッド出土土器

第２節　古墳時代以降

１　概　要

今回の調査は法面造成によるもので，長さ約95m，幅30m程の斜面部から低地の水田面を対象とし，地形と調査範囲に応じて，10か所にトレンチを設定し確認調査を行ったところ，斜面部の谷状に窪んだ部分に設けた１・３トレンチでスラグが大量に堆積している状況が確認された。そこでその周囲の表土を除去し，スラグの分布範囲を確認し，遺構の有無を調査した（第14図)。その結果，１トレンチ周辺から粘土採掘坑１基，土坑２基，排滓場１か所が確認され，３トレンチ周辺から炭窯２基，土坑１基，排滓場１か所が検出された（第15図)。それぞれの遺構は重複する部分が多いことから，１トレンチ周辺をＡ区，トレンチ周辺をＢ区として，各区ごとに説明を加える。



第14図　沖ノ台Ⅱ遺跡調査概要

2　遺構と遺物

（1）A区

粘土採掘坑

ＳＫ-004号（第16図）

本調査範囲南よりで確認された，粘土採掘坑である。斜面を横から削る様にして粘土面を露出したもので，一部に平場が認められる。炉壁の構築材を採取したものと思われる。廃絶後に茶褐色土が堆積し，その上面を排滓場としている。

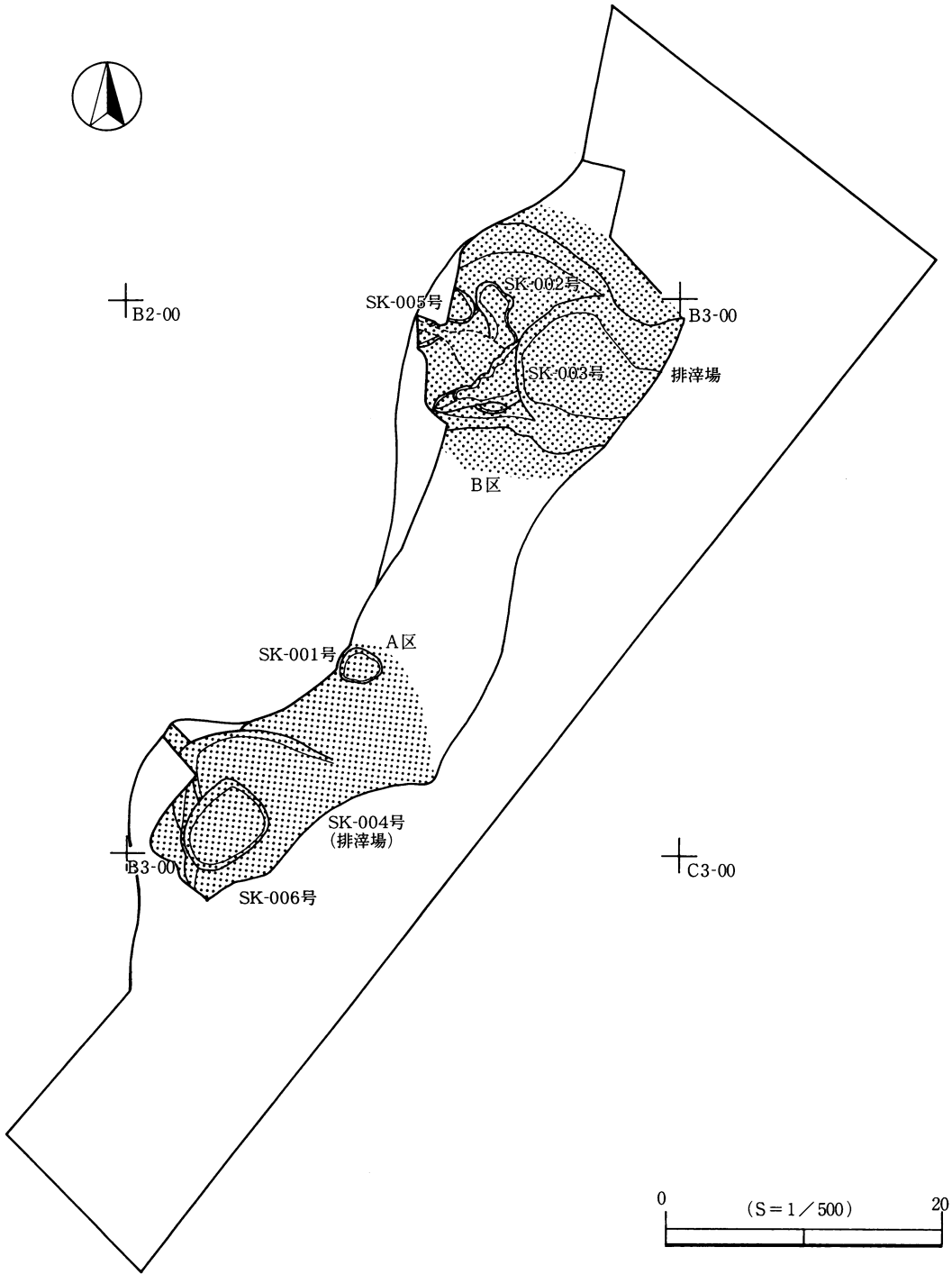
排滓場（第16図）

廃坑となった粘土採掘坑に茶褐色土が堆積した後に，スラグを投げ捨てた窪地である。土層の堆積状態から，本調査区西側の平坦面に存在が予想される製錬炉による製鉄作業は，大きく２時期に分けられる。

粘土採掘坑によって生じた窪地の埋没は，茶褐色土の上面に炉壁や鉄滓，炭化物を多量に含んだ黒褐色土が堆積（第１次操業期）した後，ローム土を主体とした黄褐色土が堆積（台地整形期）し，その面に後述するＳＫ-006号の土坑が構築される。このＳＫ-006号の廃絶後に，再度炉壁や鉄滓，炭化物を多量に含んだ暗褐色土が堆積（第２次操業期）している。

本遺構に伴う遺物は，土師器の甕形土器１点が，黒褐色土上面（第１次操業終了後）から検出された。

１は，土師器の甕形土器で口縁部から胴部上半部かけての破片である。頸部から胴部上半部分にかけて縦方向のヘラ削りで調整されている。薄手で胎土は比較的粗い。



第15図　沖ノ台Ⅱ遺跡遺構配置図

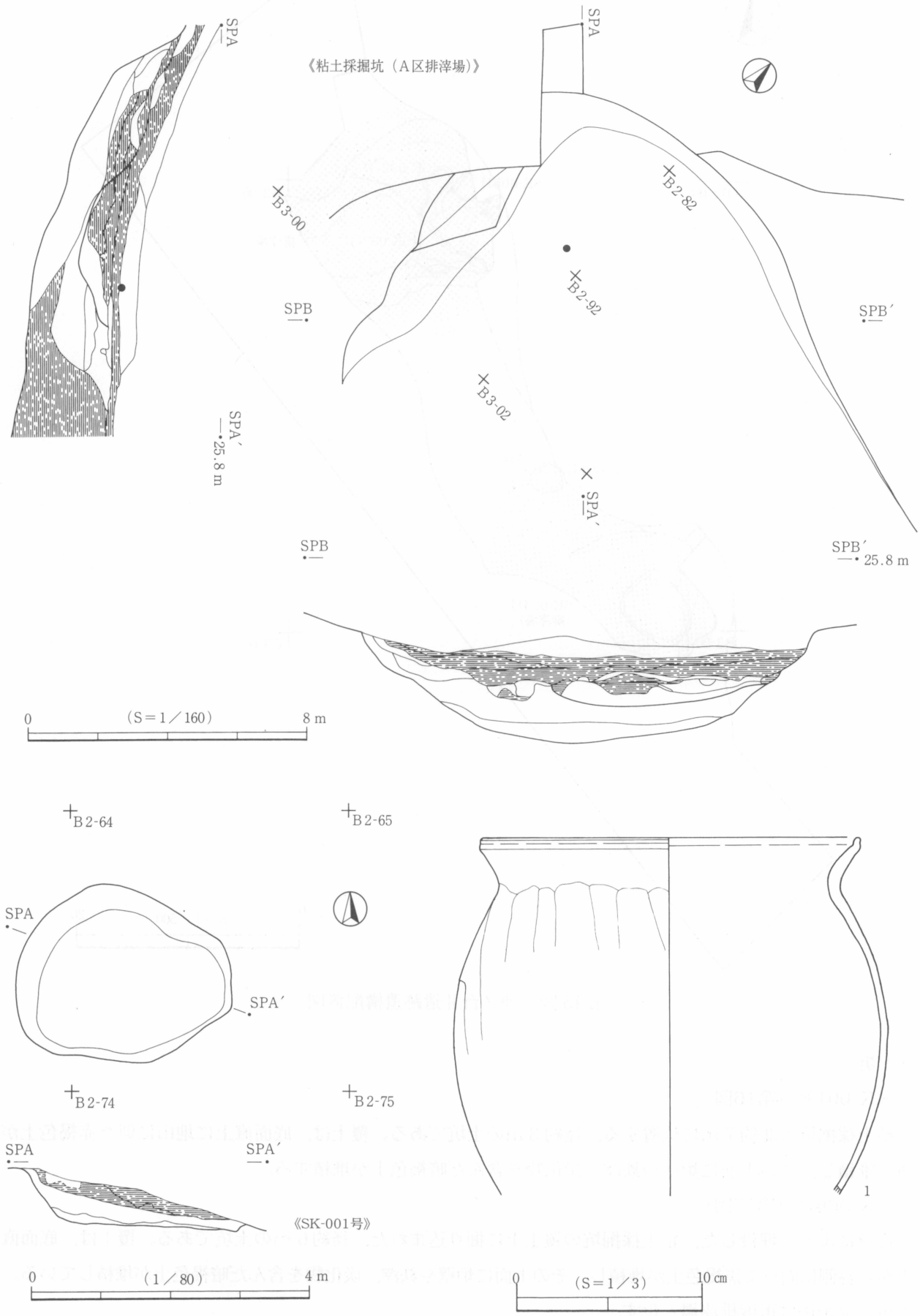
土坑

ＳＫ-001号（第16図）

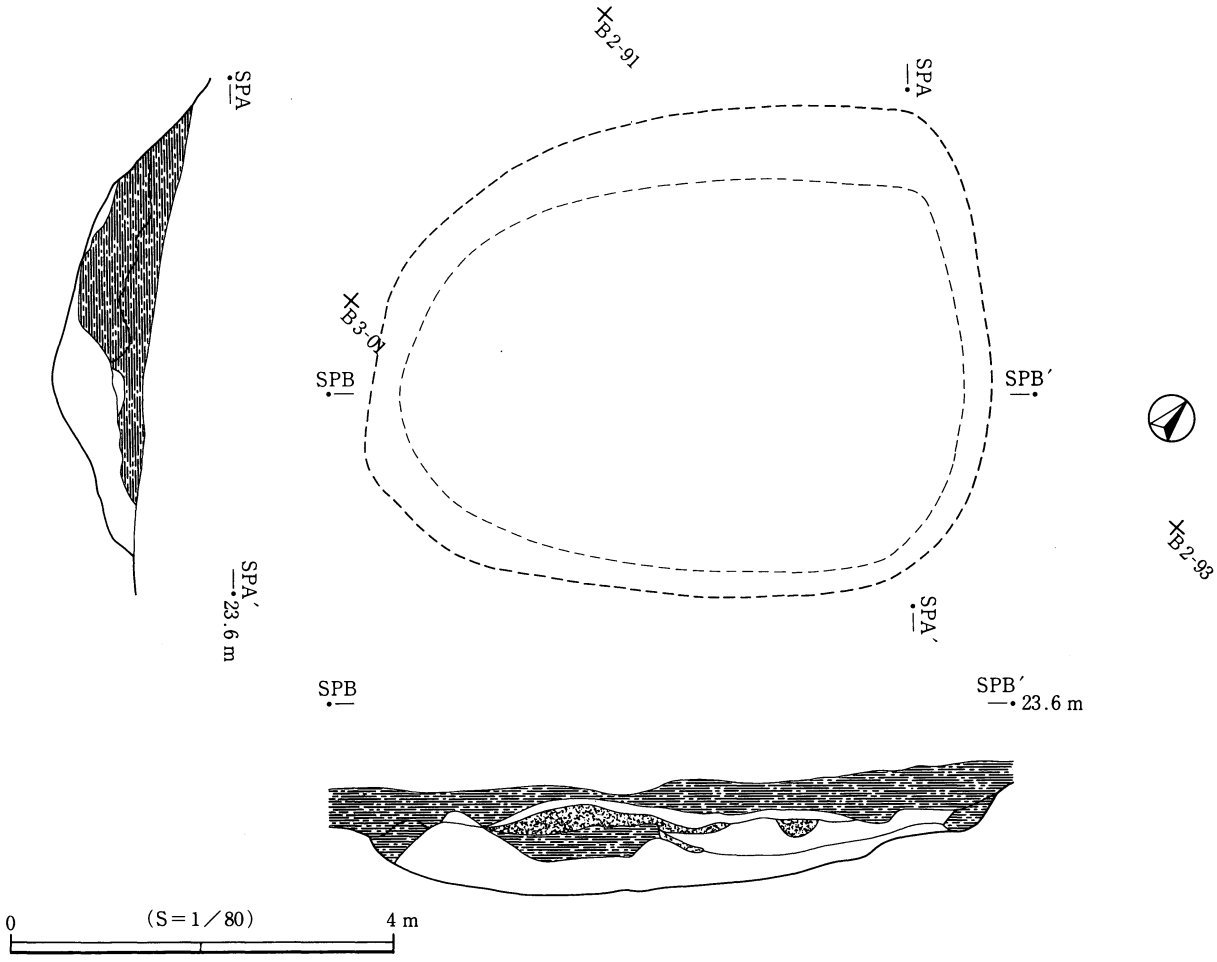
粘土採掘坑の北約７ｍに位置する，径約３ｍの土坑である。覆土は，底面直上に地山に似た赤褐色土が薄く堆積し，その上面に炉壁や鉄滓，炭化物を含んだ暗褐色土が堆積する。

ＳＫ-006号（第17図）

排滓によって埋没した，粘土採掘坑の覆土上に掘り込まれた，径約６ｍの土坑である。覆土は，底面直上から谷側に向って黒褐色土が堆積し，その上面に炉壁や鉄滓，炭化物を含んだ暗褐色土が堆積している。土坑の廃絶後は再度排滓場と化す。



第16図　粘土採掘坑（A区排滓場）と出土遺物・SK-001号



第17図　SK-006号

（2）B区

炭窯

SK-002号（第18図）

本調査範囲北側で確認された，細長い形状の炭窯である。谷奥から谷の出口に向って開口し，焚き口の手前に炭窯本体と直交する窪みを有する。谷底にあるため中央を自然流路によって破壊され，本体最奥部は調査範囲外に伸びているので，詳細は不明である。

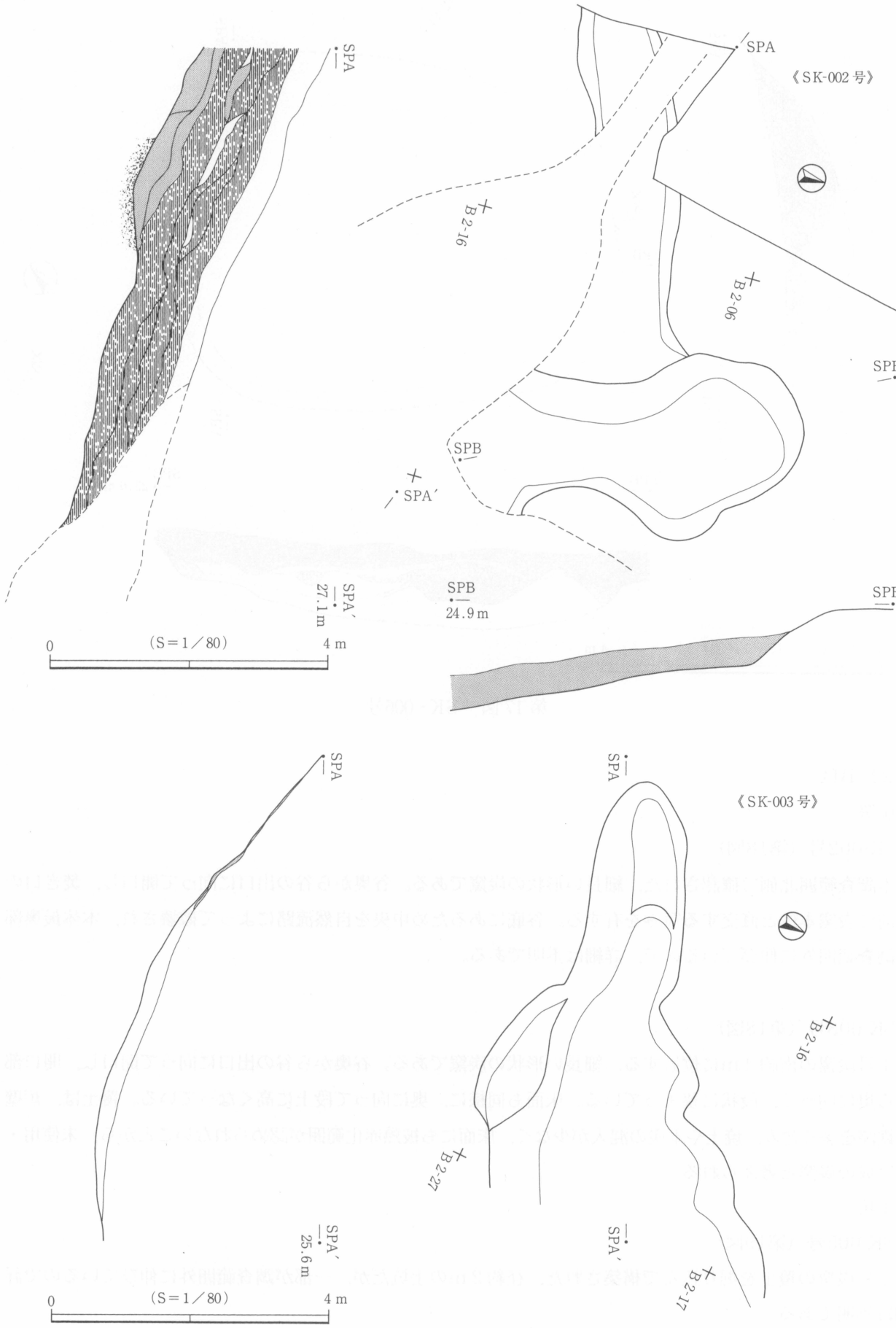
SK-003号（第18図）

１号炭窯の南約４mに位置する，細長い形状の炭窯である。谷奥から谷の出口に向って開口し，開口部から奥に向って，段状に狭まっている。床面も同様に，奥に向って段上に高くなっている。覆土は，炉壁や鉄滓を多く含み，焼土や木炭の混入が少なく，床面にも被熱赤化範囲が認められないことから，未使用・未完成の炭窯と考えられる。

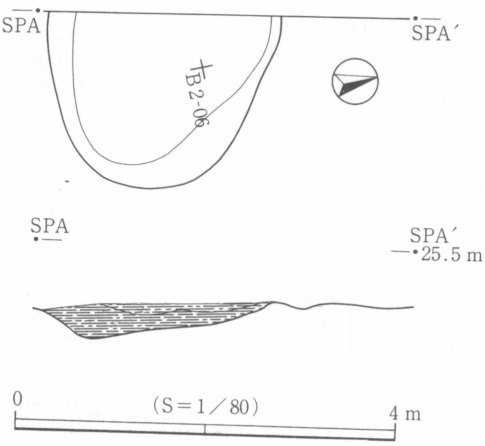
土坑

SK-005号（第19図）

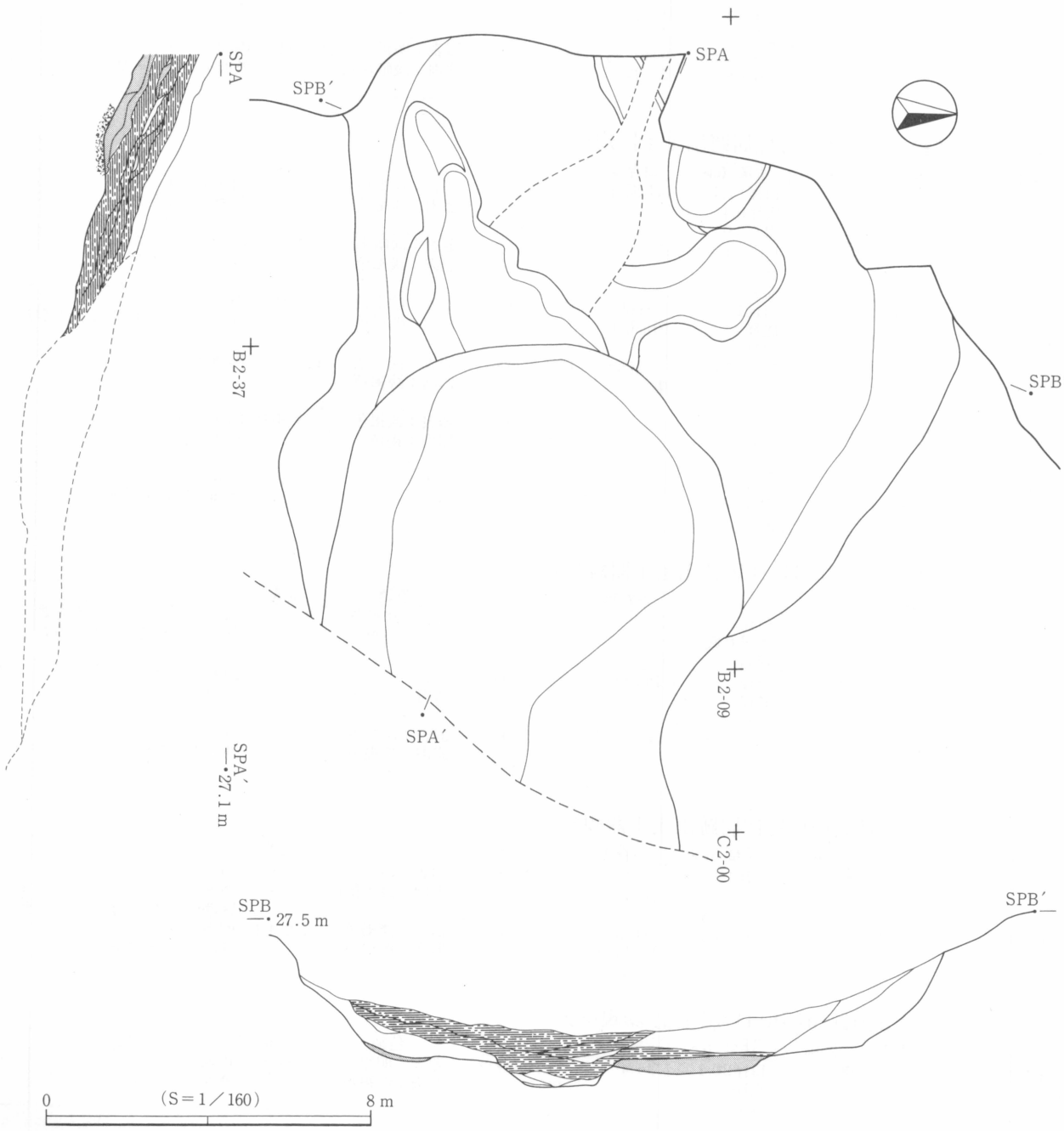
１号炭窯の覆土を掘り込んで構築された，径約２mの土坑だが，一部が調査範囲外に伸びているので詳細は不明である。



第18図　SK-002号・SK-003号



第19図　SK-005号



第20図　B地区排滓場

第１表　沖ノ台Ｉ遺跡001号住居跡（鍛冶工房跡）出土土器等観察表

挿図番号	遺物番号	器種	法量（cm）	遺存度	胎土	色調	焼成	調整
第７図１	2，3，38	須恵器 杯	口径13.8 底径 器高 7.0	1/3	粒子がやや 細かい	器表：墨青色 器肉：淡灰色	良	内面：ナデ 外面：手持ちヘラケズリ
第７図２	185	羽口	口径 底径 器高		粒子がやや 粗い	器表：淡褐色 器肉：淡褐色	やや良	内面：横方向擦痕 外面：削り痕

第２表　沖ノ台Ｉ遺跡002号住居跡出土土器観察表

挿図番号	遺物番号	器種	法量（cm）	遺存度	胎土	色調	焼成	調整
第８図１	4，8	壺	口径7.8 底径 器高	口縁部 1/3	粒子がやや 細かい	器表：淡赤褐色 器肉：淡褐色	やや良	内面：ナデ，赤彩 外面：ナデ，赤彩
第８図２	78	甕	口径15.0 底径7.6 器高23.3	ほぼ完形	粒子がやや 粗い	器表：暗褐色 器肉：淡褐色	やや良	内面：ナデ，ヘラケズリ 外面：ヘラケズリ，剥落
第８図３	2～4，30 58，73	甕	口径 底径7.8 器高	底面＋底 部一部	粒子がやや 粗い	器表：暗褐色 器肉：淡褐色	やや良	内面：ナデ，ヘラケズリ 外面：ヘラケズリ
第８図４	32，33， 66，68	甕	口径 底径9.8 器高	底面＋底 部一部	粒子がやや 粗い	器表：淡暗褐色 器肉：淡暗褐色	不良	内面：剥落が激しい 外面：ヘラケズリ
第８図５	15	甕	口径 底径7.8 器高	底面＋底 部一部	粒子がやや 粗い	器表：明褐色 器肉：淡暗褐色	やや良	内面：ヘラケズリ 外面：ヘラケズリ

第３表　沖ノ台Ｉ遺跡003号住居跡出土土器観察表

挿図番号	遺物番号	器種	法量（cm）	遺存度	胎土	色調	焼成	調整
第９図１	1，3，41 44	杯	口径11.4 底径6.4 器高3.9	ほぼ完形	粒子が細かい	器表：淡褐色 器肉：淡褐色	良	内面：ナデ 外面：ヘラケズリ
第９図２	48	高杯	口径14.2 底径 器高	脚部欠損	粒子がやや 粗い	器表：淡暗褐色 器肉：淡褐色	良	内面：一部ミガキ 外面：ヘラケズリ
第９図３	1，3，25	甕	口径17.4 底径 器高	口縁部～ 頸部破片	粒子が細かい	器表：暗褐色 器肉：明褐色	やや良	内面：ナデ 外面：ナデ，頸部ヘラケズリ
第９図４	5，27，28 34～36	甕	口径15.6 底径 器高	口縁部～ 胴部	粒子が非常に 細かい	器表：淡褐色 器肉：淡褐色	良	内外面：ロクロヨコナデ
第９図５	3，40，43	羽口	口径 底径 器高		粒子がやや 粗い	器表：淡褐色 器肉：褐色	やや不良	内面：ヘラケズリ 外面：ヘラケズリ
第９図６	13	羽口	口径 底径 器高		粒子がやや 粗い	器表：灰褐色 器肉：褐色	やや良	内面：ナデ 外面：先端部融解

第４表　沖ノ台Ｉ遺跡004号住居跡出土土器観察表

挿図番号	遺物番号	器種	法量（cm）	遺存度	胎土	色調	焼成	調整
第10図１	1	杯	口径16.2 底径丸底 器高	25％	粒子がやや 細かい	器表：淡褐色 器肉：淡褐色	良	内面：ナデ後ミガキ赤彩処 外面：ナデ底部底面ミガキ
第10図２	1	高杯	口径 底径 器高	脚部66％	粒子がやや 粗い	器表：暗褐色 器肉：淡暗褐	やや良	内面：ナデ，ヘラケズリ 外面：ヘラケズリ
第10図３	4，5	甕	口径19.8 底径6.6 器高21.8	ほぼ完形	粒子がやや 粗い	器表：淡褐色 器肉：淡褐色	やや良	内面：ナデ 外面：胴部ヘラケズリ

第５表　沖ノ台Ｉ遺跡005号住居跡出土土器観察表

挿図番号	遺物番号	器種	法量（cm）	遺存度	胎土	色調	焼成	調整
第11図１	11	甕	口径19.3 底径7.5 器高17.8	口縁部～ 胴部50％	粒子がやや 粗い	器表：暗赤褐色 器肉：淡赤褐色	やや不良	内面：ナデ 外面：口縁部ヨコナデ，頸部～胴部ヘラケズリ，底部木葉痕
第11図２	6	甕	口径14.6	口縁部～ 胴部上半 部34％	粒子がやや 細かい	器表：淡褐色 器肉：淡褐色	やや不良	内面：ナデ 外面：ナデ，胴部ヘラケズリ

第６表　沖ノ台Ⅱ遺跡SK-004号出土土 器観察表

挿図番号	遺物番号	器種	法量（cm）	遺存度	胎土	色調	焼成	調整
第16図１	2	甕	口径20.4 底径 器高	34％	粒子がやや 粗い	器表：明褐色 器肉：明褐色	やや良	内面：ナデ 外面：ナデ後ヘラケズリ

排滓場（第20図）

廃棄された炭窯・土坑の上面に投げ捨てられた，スラグの集中個所である。SK-002号の炭窯が木炭を大量に含んだ暗褐色土に覆われた後に，炉壁や鉄滓，炭化物を多量に含んだ黒褐色土が堆積している。SK-005号の土坑に堆積した覆土も，排滓場の黒褐色土である。また，SK-002号の炭窯を切って流れる自然流路は，その底に製鉄関連遺物をあまり含まない粘質の黒褐色土が堆積し，その上面に，排滓場と同様の黒褐色土が堆積していることから，当初炭焼場として炭窯を操業した場所が，水害によって機能しなくなり，排滓場へと転化していった様子が窺える。

3　グリッド出土遺物（第13図）

6は須恵器甕の口縁で，断面三角形状の口縁直下に，3本単位の櫛描波状文が施されている。

第4章　沖ノ台Ⅰ・Ⅱ遺跡における製鉄関連資料

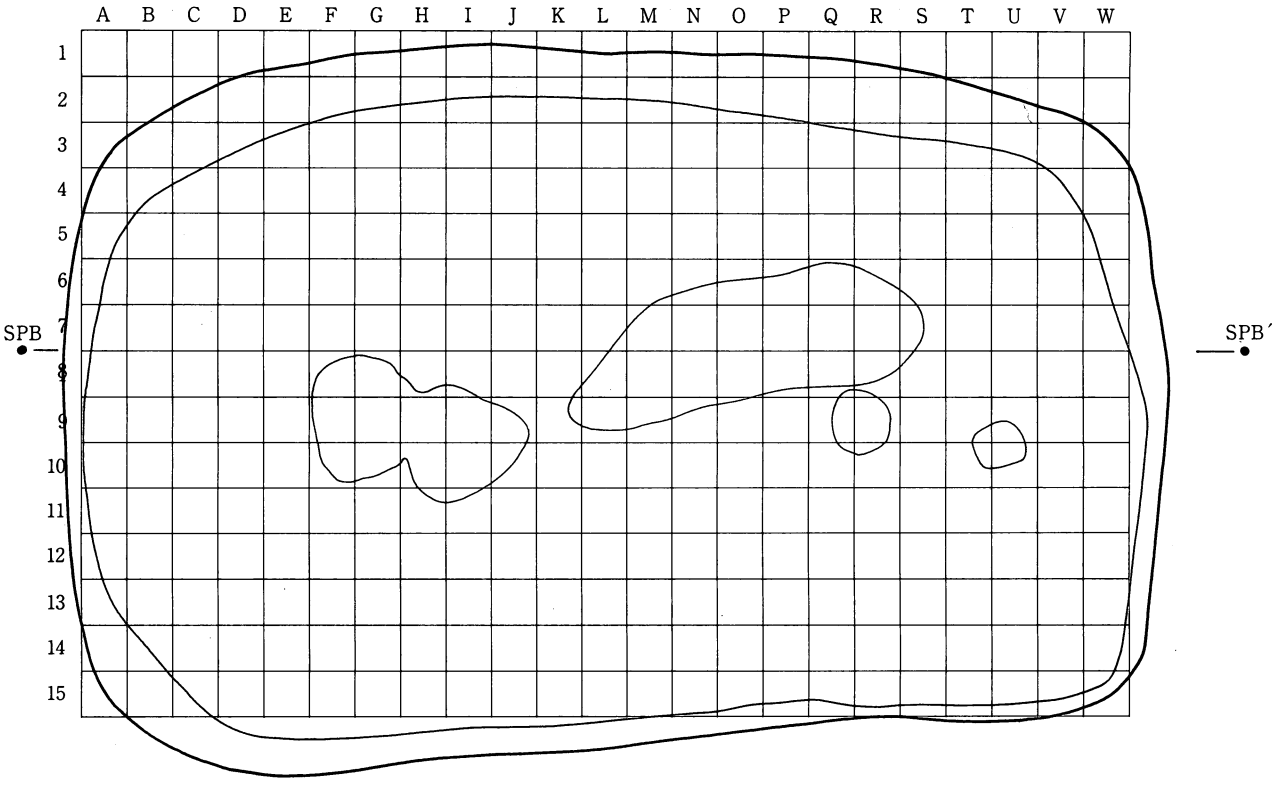
第1節　沖ノ台Ⅰ遺跡

1　鍛冶工房跡（第21図，22～23図分析1～16，表7～9）

製鉄関連遺物として，スラグ，羽口，金床石が検出された。本遺構は精査開始段階では住居跡と考えられ，覆土を掘り下げている途中で製鉄関連の遺構と判明したため，その段階から遺構に20cmの方眼網を設定して，方眼ごとに遺物を取り上げた。方眼の呼称法は，北西に起点を置いて，北から南に1，2，3・・・とし，西から東へA，B，C・・・として，これを組み合わせて使用した。また，床面直上の遺物については，調査の都合上方眼で取り上げることが出来ず，「鍛冶炉周辺」，「ピット周辺」として取り上げた。

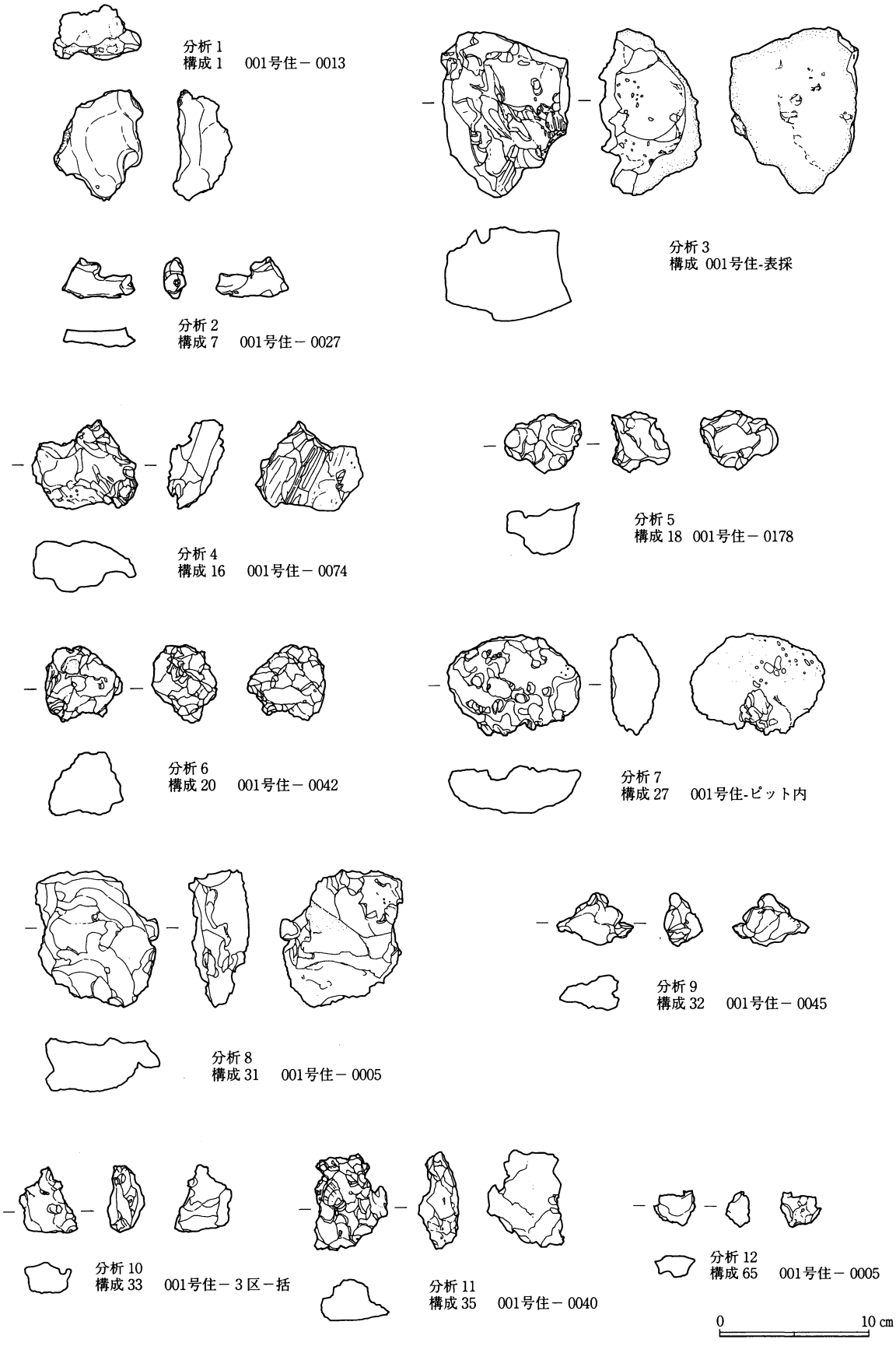
多量に出土したスラグ等の資料のうち（第22，23図）分析番号1～16について肉眼観察による特徴を記載する。

1は平面，不整楕円形をした，製錬炉の炉壁破片である。炉壁胎土は，スサを多量にまじえた砂質土で，スカスカの印象である。胎土やスサの混和，さらに内面の滓化の状態から見て製錬炉の炉壁破片と推定されるため，近接する沖ノ台Ⅱ遺跡との関連性を示すものかもしれない。2は流動滓である。細身の単位流動滓で，基部側2条が重なったものである。このような小単位の流動滓は，炉容量の小さい製錬炉などの操業初期の排出物であることが多いが，ごく稀に精錬作業を行った鍛冶炉で生成されることも知られている。3は平面，不整五角形をした炉内滓の破片である。一見，炉底塊の端部から流出孔にかけての滓のようにも，あるいは歪んだ炉底を持つ鍛冶炉で生成された，特異な椀形鍛冶滓のようにも見えるが，全体的な雰囲気は前者の可能性が高そうである。4は平面が不整多角形をした，厚板状の炉内滓である。一部に黒錆や錆膨れが見られ，銹化した含鉄炉内滓であることがわかる。5は平面が不整三角形をした塊状の含鉄鉄滓である。表面の凹凸の激しい含鉄鉄滓である。側面の一部に気孔の露出した滓部を持ち，銹化がかなり進んでいる。製錬系の炉内滓であり，沖ノ台Ⅱ遺跡で生産されたものである可能性が高い。6は平面が不整六角形をした塊状の含鉄鉄滓である。上面や側面の一部に自然面が残るものの，表面の大半は小さな破面が連続する。7は平面が不整楕円形をしたやや扁平な椀形鍛冶滓である。上面はほぼ平坦で木炭痕や大形の気孔表面の剥離により，不規則なくぼみが点在する。小ぶりでやや長めの楕円形ながら典型的な椀形鍛冶滓である。8は平面が不整楕円形をしたやや平板な含鉄の椀形鍛冶滓である。下面の半分ほどに



第21図　沖ノ台Ⅰ遺跡001号住居跡方眼網設定図（Scale 1／40）

鍛冶炉の炉床土の圧痕や固着が見られる。やや比重の高い扁平な椀形鍛冶滓である。9は平面が不整三角形をした小振りの含鉄の椀形鍛冶滓片である。比較的鉄部の面積の広い鍛冶滓片で，表面の銹化が著しい。10は平面が不整台形をした含鉄鉄滓の破片である。椀形鍛冶滓の内部に鉄を含んだものである可能性も残されている。11は平面が不整五角形をした薄手の含鉄鉄滓である。下面の椀形の底部は，含鉄の椀形鍛冶滓のようにも見えるが，炉壁沿いに発達した製錬系の炉内滓の可能性もある。12は親指の先ほどの大きさを持つ黒錆に覆われた含鉄の鍛冶滓片である。さらに大形の資料から欠け落ちたような外観を示す。製錬系か鍛冶系かは不明である。また，分析13（1～6）は（分析報告の写真を参照）粒状滓である。1～3.5㎜程度の球形を呈する資料である。14（1～6）は（分析報告の写真参照）鍛造剥片である。平滑でやや錆が見られる。大きさが3㎜程度のものである。15は薄く弧状に反り返った表面が滓化した炉壁破片である。内面は滓化し，裏面には薄く砂質の鍛冶炉の炉床土が固着している。羽口先の左右の炉壁



第22図　沖ノ台Ⅰ遺跡　製鉄関連資料1（分析資料）

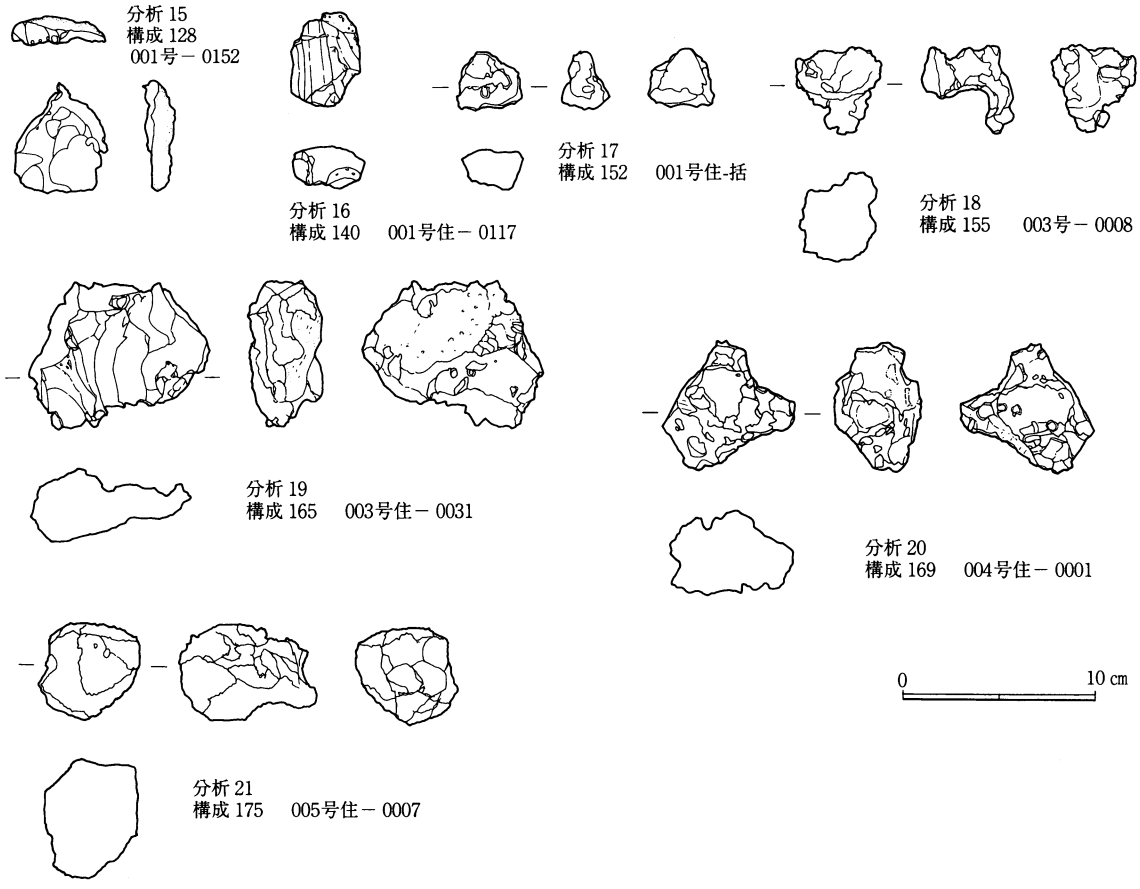
片である可能性が高い。16は羽口先端部の小破片である。通風孔部と外面の一部が残っている。先端部は斜め上方に向かって溶損し，褐色に滓化している。

なお，沖ノ台Ⅰ遺跡の001号住居跡（鍛冶工房跡）から出土した資料についてはほかに表７～９構成図（1）～（3）で主なものについて載せておいた。表の資料について簡単に触れておく。第１表構成図（1）の構成１～５は製錬炉の炉壁類，構成６は流動滓系の資料で製錬系の流出孔滓と思われる。うち構成１は分析１として分析を行った。構成７，８は製錬系の資料で流動滓である。うち構成７は分析２として分析をおこなった。構成９～構成17は炉内滓である。メタル度によって３種類に分類される。うち構成９は分析３，構成14は分析４として分析を行った。構成18～構成26は含鉄鉄滓である。メタル度によって４種類に分類される。そのうち構成14は分析４，構成18は分析５，構成20は分析６として分析を行った。構成27～62は椀形鍛冶滓である。メタル度によって６種類に分類される。そのうち構成27は分析７，構成31は分析８，構成32は分析９，構成33は分析10，構成35は分析11として分析を行った。構成63～構成109は鍛冶滓である。メタル度によって３種類に分類される。そのうち構成65は分析12として分析を行った。構成110～構成112は工具痕付きの含鉄鉄滓，構成113は工具痕付きの椀形鍛冶滓，構成114は工具痕付きの鍛冶滓である。構成115～構成116は工具付着滓である。構成117～構成120は粒状滓である。構成117は分析13として分析を行った。

２　工房外資料（第23図分析17～21，表10）

その他の住居跡の覆土中からも何点かの製鉄関連遺物が出土した。これらの遺物については，直接遺構に関わるとは考えられないことから，鍛冶工房跡からの流出として取り扱う。17は002号住居から出土した唯一の分析資料である。平面が不整五角形をした小振りの椀形鍛冶滓である。含鉄鉄滓のようにも銹化した鉄塊系遺物にも見えるものである。18は003号住居から出土した分析資料である。平面が不整多角形をした変形したＬ字状の断面を持つ含鉄鉄滓である。完全に銹化しており，各端部には錆膨れが発達する。製錬系の含鉄鉄滓である可能性が高い。木炭に挟まれるようにして形成された資料である。19は003号住居から出土した分析資料である。平面が不整楕円形気味の鉄滓である。全体に扁平気味で，右半分は整った椀形鍛冶滓的である。椀形鍛冶滓か製錬系の含鉄の炉内滓か紛らわしい資料である。20は004号住居から出土した分析資料である。平面が不整六角形をした塊状の含鉄鉄滓である。気孔が全体に粗く，密度が高い割りにはスポンジ状滓の印象を受ける。製錬系か鍛冶系か判別しにくい資料である。21は005号住居から出土した分析資料である。平面が不整五角形をした，上下に長い含鉄鉄滓である。上半部の滓は全体に光沢を放ち，徐冷された製錬系の含鉄の炉内滓であることを伺わせる。結晶の発達は明瞭で，非常にキラキラした破面が目立つ。こうした特徴は大形の精錬鍛冶滓にも認められる一方，一般的には製錬系の炉底塊のもっとも肥厚した部分を特徴づける特色である。

なお，沖ノ台Ⅰ遺跡の002号～005号住居跡から出土した資料についてはほかに表４構成図（4）で主なものについて載せておいた。表の資料について簡単に触れておく。002号住居跡は構成152が椀形鍛冶滓で分析17として分析を行った。構成153は含鉄（△）の鍛冶滓である。003号住居跡は構成154～161が含鉄鉄滓（含鉄△）である。そのうち構成155については分析18として分析を行った。構成162が椀形鍛冶滓である。構成163～165は椀形鍛冶滓（含鉄銹化△）である。そのうち構成163ついては分析19として分析を行った。構成166は鍛冶滓（含鉄△）である。構成167～168は羽口溶解物である。004号住居跡は構成169が含鉄鉄滓(含鉄●）で分析20として分析を行った。構成170は含鉄鉄滓(含鉄△）である。



第23図　沖ノ台Ⅰ遺跡製鉄関連資料２（分析資料）

構成171～172は椀形鍛冶滓（含鉄銹化△）である。構成173は椀形鍛冶滓（含鉄銹化△工具痕付）である。構成174は炉壁（鍛冶炉）である。005号住居跡は構成175が含鉄鉄滓（含鉄●）で分析21として分析を行っている。構成176～183は含鉄鉄滓（含鉄△）である。構成184は椀形鍛冶滓（含鉄銹化△）である。

第２節　沖ノ台Ⅱ遺跡

１　粘土採掘坑（第28図分析46）

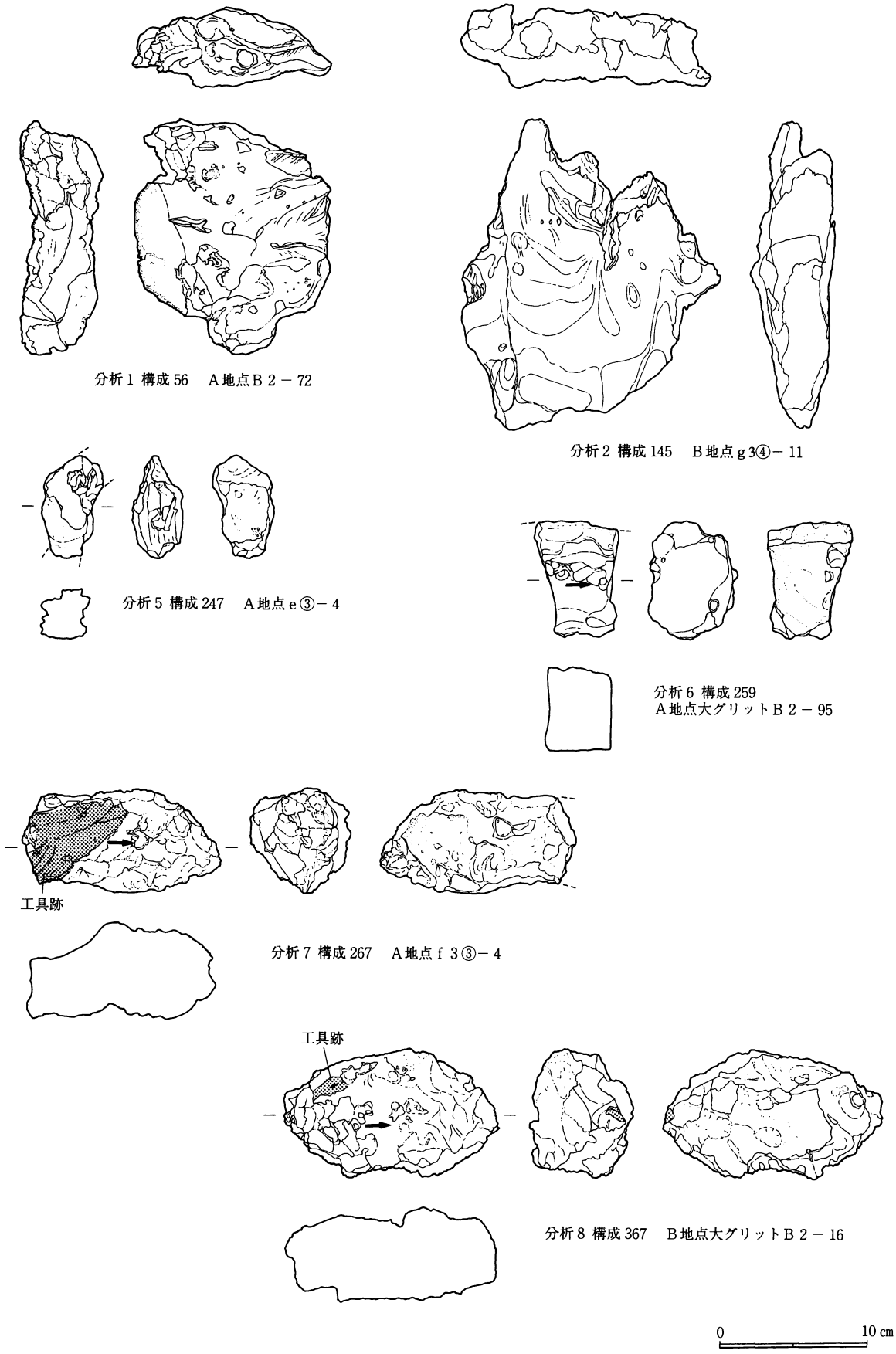
粘土採掘坑の覆土は，その多くが排滓場として投げ込まれたものであり，ここでは取り扱わない。分析46（構成339）の資料はＡ地点，SK-004号採掘坑から採取した粘土である。製鉄炉や炭窯などの炉材として用いられた地山粘土と考えられる。地山の常総層の一部が粘土化したものである可能性が高い。粘土の使用方法を考える資料として取り扱う。

２　炭窯（表15，分析47－１～6）

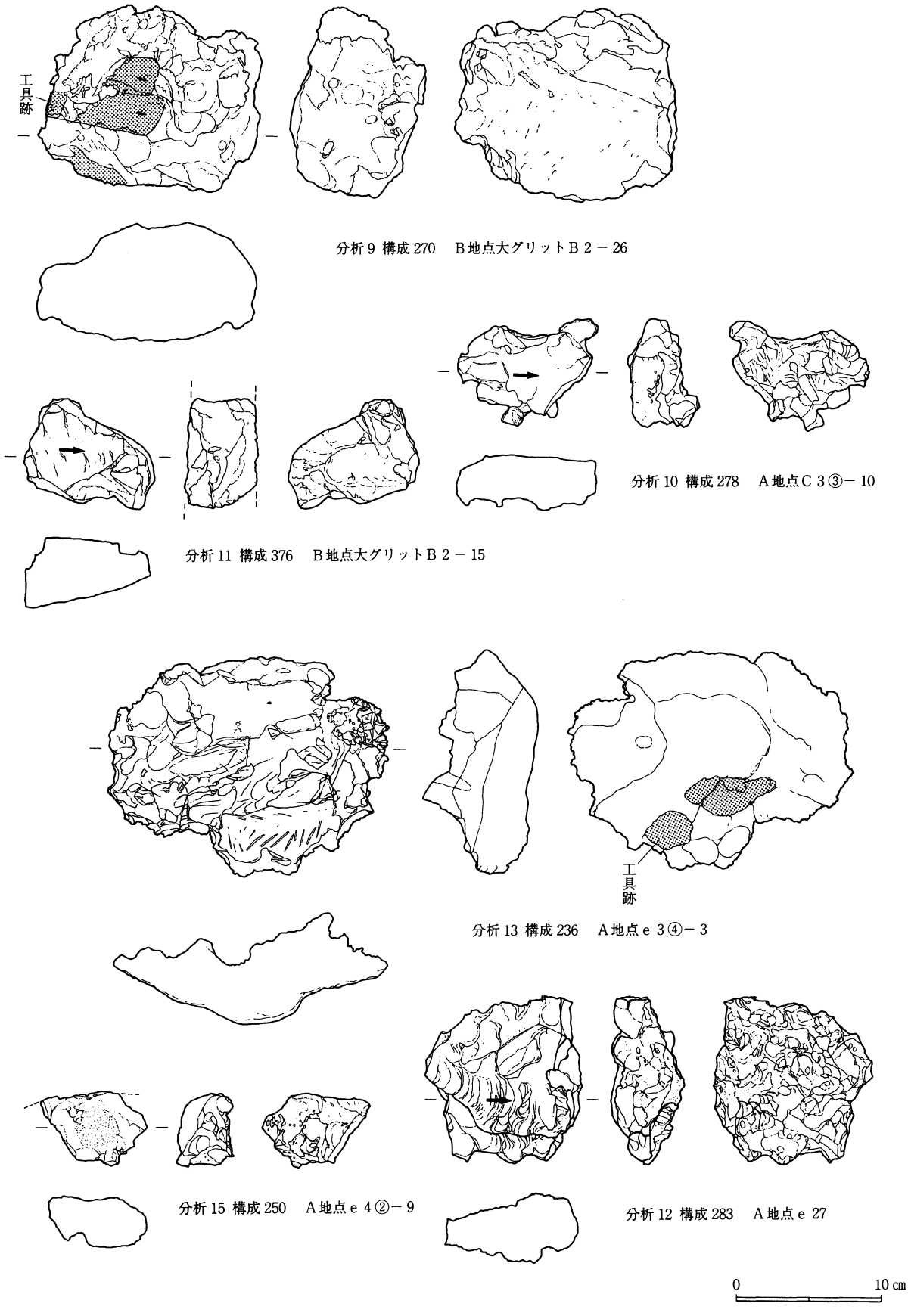
炭窯の覆土にも，排滓場として投げ込まれたものが多く，個々では取り扱わない。製品としての木炭の使用方法を考える資料として，炭窯内から検出した木炭を分析47（構成235）として取り扱う。材は全て広葉樹で，環孔材の楢材と考えられる。何れも表皮は焼失している。

３　排滓場（第24～28図分析１～45）

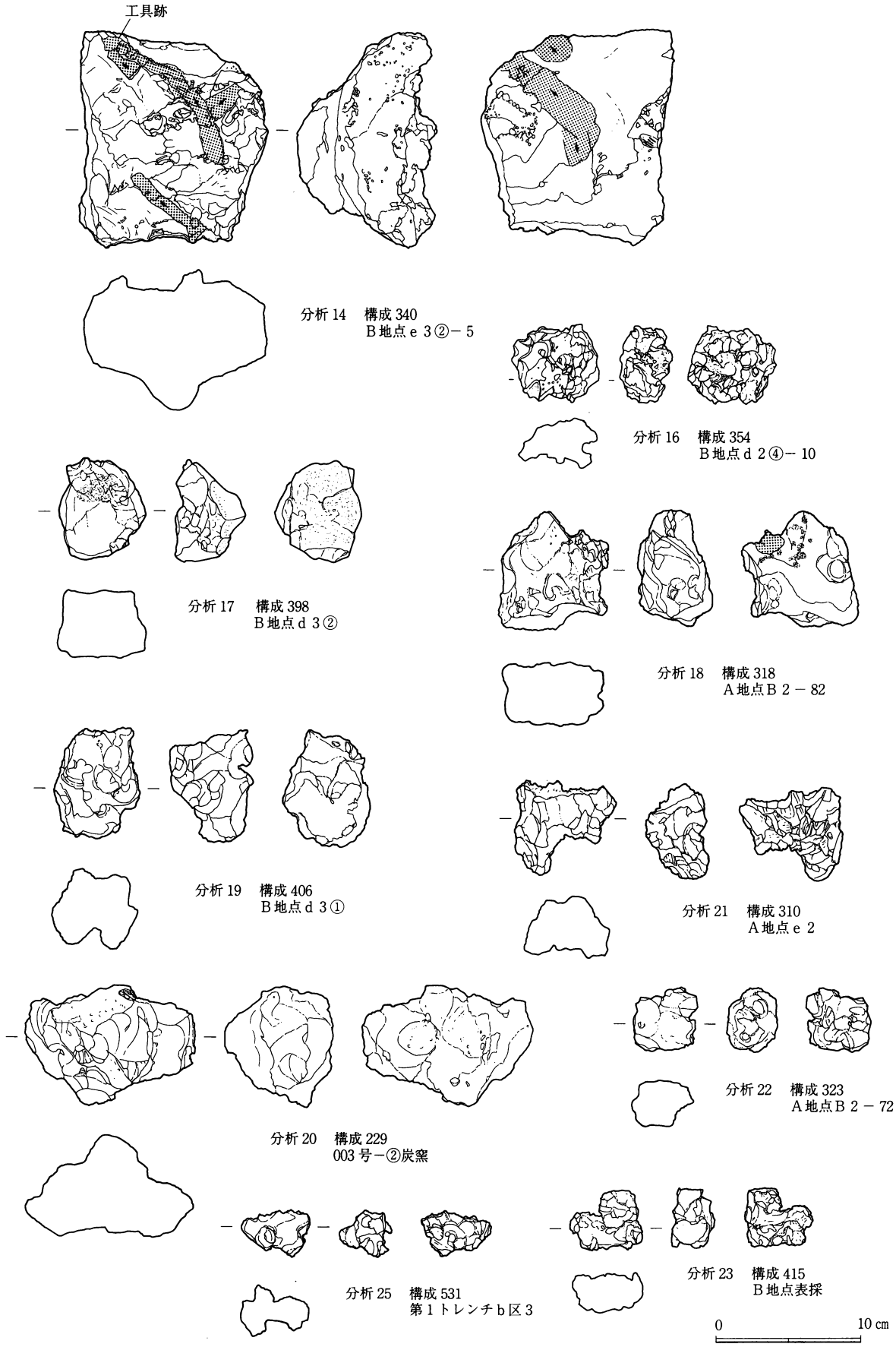
Ａ区の排滓場については，確認調査段階からスラグの大量出土が認められたため，１トレンチを中心にして２ｍの方眼を設定し，その区画ごとに遺物を取り上げた。



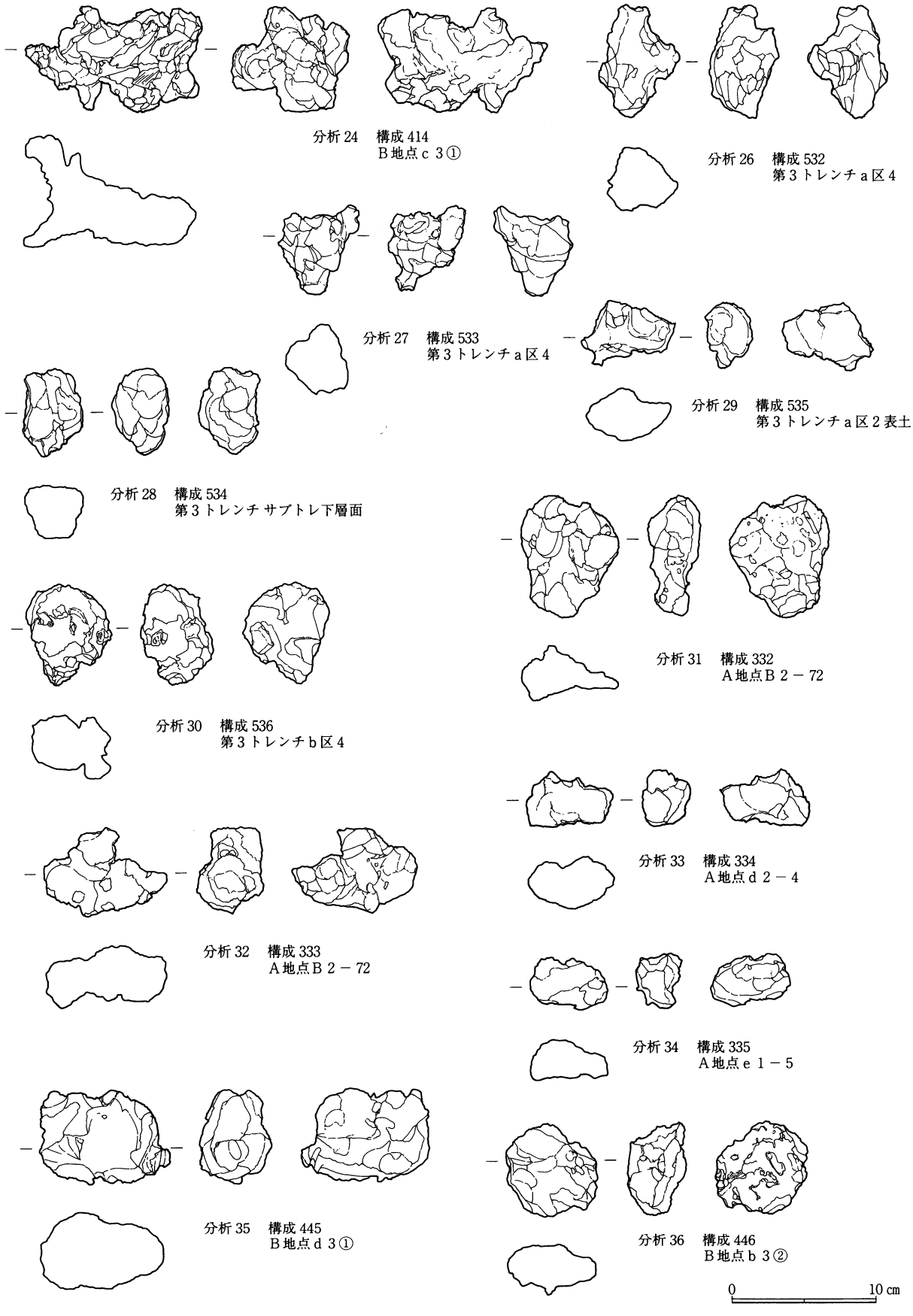
第24図　沖ノ台Ⅱ遺跡製鉄関連資料１（分析資料）



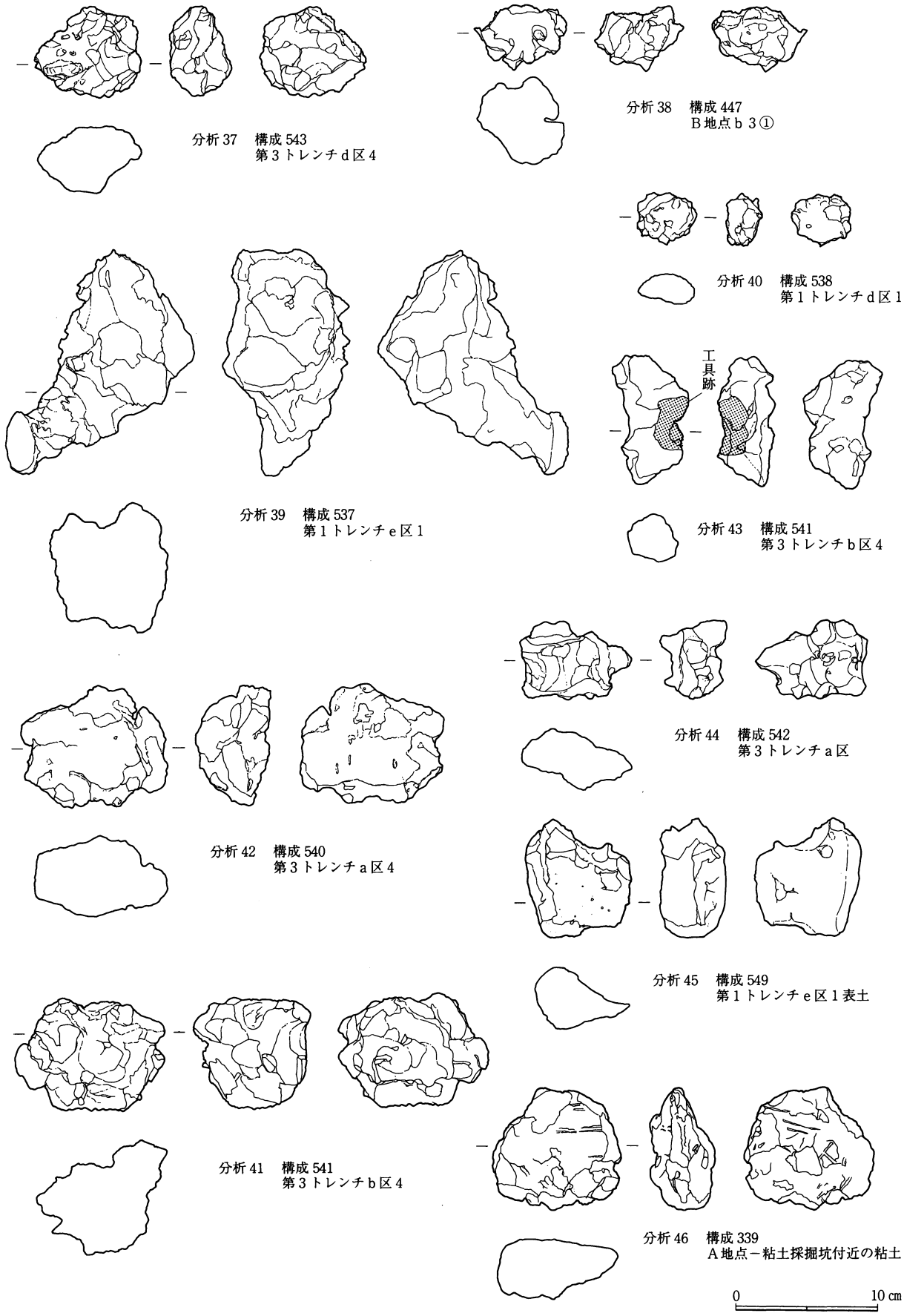
第25図　沖ノ台Ⅱ遺跡　製鉄関連資料２（分析資料）



第26図　沖ノ台Ⅱ遺跡製鉄関連資料３（分析資料）



第27図　沖ノ台Ⅱ遺跡製鉄関連資料４（分析資料）



第28図　沖ノ台Ⅱ遺跡　製鉄関連資料5（分析資料）

B区についても同様に区画を定めた。

分析１（構成56）の資料は砂鉄焼結，木舞孔付きの炉壁破片である。平面は弧状である。胎土は砂質でほぼ半分ちかくが混和されたスサである。スサの方向は基本的には上下方向が主体である。分析２（構成145）の資料は木舞孔付きの炉壁破片である。平面は直線状である。胎土は砂質で多量のスサとごく僅かな石粒が混和されていることが確認できる。分析３（構成352）の資料は自然砂層から採取された砂鉄でA地点の対岸より持ち込まれたものである。製練炉に使用された砂鉄との比較を行う資料として選別された。分析４の資料はB地点の調査区の土砂を水洗後，磁選して分離された可能性の高い砂鉄である。原料砂鉄として用いられた砂鉄とはかなり差がある可能性も高い。分析５（構成247）の資料は厚板状の砂鉄焼結塊である。平面は不整六角形である。砂鉄は微細で，粒径の幅が狭いのが特色である。本遺跡全体では焼結砂鉄は少なく本例は最大のものである。分析６（構成259）の資料は流出孔滓である。状態としては一旦，綺麗な流出孔滓が形成された後に，その滓の外周部に沿うように別単位の流動滓が貫入している。分析７（構成267）の資料は長手の不整棒状をした工具痕付きの流出孔滓である。きわめて流動性の悪い，結晶の発達した流出孔滓である。分析８（構成367）の資料は不整長楕円形をした厚板状の工具痕付きの流出孔滓である。一見，炉内滓状で僅かな含鉄部は銹化している。上端部の左寄りの肩部に沿って浅い樋状の工具痕が残る。分析９（構成370）の資料は不整五角形をした異形の流出孔から溝滓である。上面に工具痕を残す。かなり広がった流出孔の出口付近に詰まった，半流動状の滓の塊を取り除こうとした意図の窺われる資料である。分析10（構成278）の資料は不整多角形をした流動滓の破片である。表皮が風化のためか，灰白色気味となっている点が特色である。流出溝底を流れた炉外流出滓の可能性が高そうである。分析11（構成376）の資料は不整六角形をした厚手の流動滓の破片である。下面の横断面形から見ると，流出溝滓のようにみえるが，炉壁土の固着が面的で強く固着している点が注目される。流出孔滓の可能性も残る。分析12（構成284）の資料は不整七角形をした流出溝滓の破片である。炉壁粉や木炭の集積部に被さるように流動している。流出孔から流出溝で形成された可能性が高い。分析13（構成236）の資料は中厚の炉底塊の中核部破片である。上面の手前側に炉壁が融着している点と，上面中央に幅3.8㎝程の丸棒状の圧痕が斜め方向に残されていることが特色である。含鉄部がなく，外見から様々な操作が加えられた操業失敗気味の炉底塊の可能性が高い。分析14（構成340）の資料は不整台形をした炉底塊の破片である。幅が29.8㎝と狭い割には厚みを持ち，本資料が生成された箱形炉の内幅が，操業末期でも30㎝弱であったことを読みとれる。分析15（構成250）の資料はマグネタイト系遺物である。炉内の高還元部で，焼結砂鉄から一歩進んでマグネタイト化した滓であろう。上面に残る砂鉄焼結部は，砂鉄が順次投入されたために形成されたものであろう。分析16（構成354）の資料は砂鉄焼結部の見られるマグネタイト系遺物である。通風孔周辺の高還元部で，生成されたと予想される資料である。炉壁片を噛み込むのは炉壁表面の剥落によるものと思われる。分析17（構成398）の資料は不整五角形をした塊状の含鉄の炉内滓の破片である。炉底塊の上皮付近または，炉壁表面に分厚く固着した砂鉄焼結部が，半還元状態になったもののどちらかであろう。分析18（構成318）の資料は不整多角形をした含鉄の炉内滓である。上面はイガイガした面で，下面には砂鉄が焼結する点などから見て，分析17の資料に後続する状態の資料と考えられる。分析19（構成406）の資料は不整六角形をした含鉄の炉内滓である。炉壁表面で固化した資料で，還元がある程度進み，一部に微細な鉄部が生じつつ，滓の垂れが始まっている資料である。分析20（構成229）の資料は長手の不整六角形をした塊状の炉内滓の破片である。含鉄の炉内滓ではあるが，

含鉄部は僅かで，既に銹化している。炉底塊を荒割り後，小割り途中で放棄されたものと推定される。分析21（構成310）の資料は不整六角形をした含鉄の炉内滓の破片である。小さな鉄部を散在させた，典型的な炉内滓の一種である。鉄部は既に銹化しており，さらに大きな鉄部を割り取った残片であろう。分析22（構成323）の資料は不整楕円形気味で，小塊状の含鉄の炉内滓である。表面全体が，茶褐色の酸化土砂に覆われている。炉壁表面で生成されたと推定される。分析23（構成415）の資料は不整六角形をした，小振りな含鉄の炉内滓である。全体に黒錆や小さな貝殻状の錆膨れに覆われている。分析23（構成414）の資料は不整多角形をした含鉄の炉内滓である。各端部が枝状に伸び，全体的に表面には二次的な固着物が多い。分析25（構成531）の資料は不定形，小塊状の含鉄の炉内滓である。全体に酸化土砂に覆われ，かなり激しく錆膨れが生じているため，解りにくい。表面の錆膨れの多さから考えると，本来はもう少しはっきりした鉄部が広がっていた資料と予想される。分析26（構成532）の資料は不整五角形をした，含鉄の炉内滓である。全体に茶褐色の酸化土砂に覆われており，上面や右側部には僅かに錆膨れが覗く。炉壁表面で生成したと見られる含鉄の炉内滓である。分析27（構成533）の資料は不整台形気味の含鉄の炉内滓である。全体に磁着は強めで各面とも貝殻状の錆膨れが沢山生じている。現在は銹化が激しいが，かつては鉄部主体でどちらかといえば鉄塊に近いものであった可能性が高い。分析28（構成534）の資料は不整五角形をした塊状の含鉄の炉内滓である。上面と側面の一部が生きており　側面３面が波面である。一見，流出孔滓のようにも見える資料である。炉壁の表面ないし，流出孔中が本来の生成位置である可能性を持つ，含鉄の滓である。分析29（構成535）の資料は不整台形をした塊状の含鉄の炉内滓である。一見，流出孔滓の破片の様にも見えるが，滓の結晶がかなり発達しており，炉内滓としてもおかしくはない。分析30（構成536）の資料は不整楕円形をした，含鉄の炉内滓である。形態的には流出孔滓の先端部のようである。左側部の不自然な圧痕と合わせて，含鉄の流出孔滓である可能性がありそうである。分析31（構成232）の資料は不整台形気味の板状の含鉄の炉内滓である。典型的な炉壁表面の生成物である。上方から下方に向かい，含鉄部の点在が見られ，滓はマグネタイト化している範囲が広めである。分析32（構成333）の資料は不整多角形をした，長手の含鉄の炉内滓である。炉壁由来の塊状の滓が幾つか融合しつつあるような外観を示す。全体に薄く酸化土砂に覆われているため，表面状態がわかりにくい資料である。分析33（構成334）の資料は長手の不整五角形をした，しっかりした含鉄の炉内滓である。全体に磁着が強く，滓部がごく少ない可能性がある。外周部は黄褐色の酸化土砂に薄く覆われている。分析34（構成335）の資料は不整楕円形をした，小塊状の含鉄の炉内滓である。側面を中心に微細な木炭痕が密集し，下面の滓の一部は結晶が発達している。分析35（構成445）の資料は不整台形をした厚板状の含鉄の炉内滓である。全体に酸化土砂が固着し，表面状態がわかりにくい資料である。炉壁表面で生成されたと推測される資料である。裏面の炉壁との剥離面や上面の垂れるような粘土質の滓がそれを物語っている。分析36（構成446）の資料は不整円形気味の含鉄の炉内滓である。表皮に瘤状の小さな滓が連続し，内側に木炭を噛み込む資料である。分析37（構成534）の資料は不整楕円形をした円盤状の含鉄の炉内滓である。様々な大きさを持つ木炭痕や，隙間の多い結晶の発達した含鉄の炉内鉱滓である。炉底塊の一部をなすものか，炉壁に固着したまま還元が進んだものか区別しにくい資料である。分析38（構成447）の資料は不整五角形をしたやや上下に長い含鉄の炉内滓である。表面全体に酸化土砂が多くわかりにくい面もある。木炭痕を表面に数多く持つ資料でかつては鉄部がやや滓よりも多かったと思われる。分析39（構成537）の資料は長手の不整三角形をした分厚い含鉄の炉内滓である。長軸の左端部には，砂質の炉壁波面が再結合して

いる。資料全体に激しく酸化土砂が固着している。鉄部の広がりは多めで上下面が生きており，元の炉底塊の厚さが反映している可能性が高い。上面の平坦気味の滓部とその下のメタル部という構成は，炉壁表面や炉底塊の上皮付近での生成途上の含鉄の滓の可能性が強い。分析41（構成539）の資料は不整台形をした分厚い含鉄の炉内滓である。表面にはやや激しく酸化土砂が固着している。上面は緩やかな波状の面で，気孔の散在する黒褐色の滓部が確認できる。上下面が生きており含鉄の炉内滓でもあるが，炉底塊としての意味を厚み方向では持っている。分析42（構成540）の資料は不整楕円形から不整多角形をした，やや中央が盛り上がり気味の含鉄の炉内滓である。一見，滓のような外観でありながら磁着は強めで表面を滓が覆っている資料である。全体に亀の甲羅状の含鉄の資料で，やや厚手ながら滓の流動方向や垂れなどから見て，炉壁表面に分厚く貼り付いた含鉄の炉内滓の可能性が高い。分析43（構成541）の資料は不整半月形をした，表面に工具痕が残る含鉄の炉内滓である。最大の特色は右側部に残される幅3.6cm以上の弧状の工具痕である。炉壁内面に貼り付くように固化した含鉄の炉内滓である。右手方向の炉外から太い棒状の工具により突かれたために工具痕が残されたものである。こうした流出孔付近の炉壁内面に貼り付いた工具痕の残る資料は本遺跡ではきわめて多量に確認されており，滓を炉外へ流出させる目的で，頻繁に操作が行われたことを示している。分析44（構成542）の資料は長手の不整菱形をした含鉄の炉内滓である。全体には薄く酸化土砂に覆われ，表面には点々と錆膨れが連続する。炉底塊の上皮寄りの破片と考えられ，やや比重が高く，色調も黒褐色主体で，鉄部の多さを物語っている。分析45（構成549）の資料は不整五角形をした肉厚の羽口の先端部破片である。全体に灰黒色から暗褐色に被熱している。外周部は軸方向に筋状のくぼみを持ち，一種の簀巻き痕と見られる。先端側は滓化発泡し，黒褐色となり反り返るように抉れ気味に溶損している。

第5章　まとめ

沖ノ台Ⅰ遺跡のある台地平坦面からは，住居跡4軒と小鍛冶遺構1軒及び炭置き場と考えられている土坑2基が検出されている。これらの遺構は時期的に6世紀の後半の可能性が高い。台地上に広がる部分の調査を行う機会が今後あるとすれば，ほかにも製鉄関連の遺構群が検出される可能性は非常に高い。

沖ノ台Ⅱ遺跡の廃滓場等の遺構群は大きくⅡ期に分かれて使用されていることが堆積状況から推測されており，製練炉そのものの操業がこの付近でおこなわれていたことも考えられる。また時期的には，6世紀後半の土器がⅡ期に伴うことから沖ノ台Ⅰ遺跡の小鍛冶遺構などとも関連性が高い。

一般に，鉄生産は，砂鉄・木炭用の材木・炉壁構築材（粘土等）の採集と，木炭生産に伴う炭窯の構築など，製練以前の準備段階にはじまって，実際に操業を開始してから，製練→精錬→鍛造・鋳造といった工程を経て鉄を素材にした道具が生産される。沖ノ台Ⅱ遺跡では粘土採掘坑や炭窯が見つかっており，鉄生産の準備段階に関わる遺構群ととらえることが可能であろう。またこれらの遺構群の覆土中より大量に検出されたスラグ等の資料の存在は，調査区外の近い場所に製練炉や製練滓の選別場所などの遺構群の所在する可能性が高いことを物語っている。

なお，沖ノ台Ⅱ遺跡の排滓場等から出土した製鉄関連遺物の分析結果報告より抜粋[1]すると以下の点が明らかになった。

①原料の砂鉄については，遺跡の近接地からの採取砂鉄（沖ノ台Ⅱ遺跡分析3）と調査区内の土砂より

採取した砂鉄（沖ノ台Ⅱ遺跡分析４）は採取方法を考慮してもやや異なる成分系である。むしろ砂鉄焼結塊（沖ノ台Ⅱ遺跡分析５，17）などと類似した化学組成を示す。熱の影響を受け滓化していることを考慮すると，原料はチタンを10数％程度含有する塩基性砂鉄と推測される。このことから調査区の極近い場所で採取した砂鉄が製鉄の原料とされた可能性が高い。

②出土鉄滓（沖ノ台Ⅱ分析５～17）は鉱物組成・化学組成の特徴から，すべて高チタン含有塩基性砂鉄を原料とする製練滓に分類される。

③含鉄炉内滓（沖ノ台Ⅱ遺跡分析18～44）は滓部の鉱物組成から全て製練時の生成物に分類される。また高温下で生じる結晶が複数の資料から検出されており，製鉄炉の操業中に鉄が生成される羽口付近では高温が保たれていたと推測される。

④観察面での鉄部は，未凝集の微細な鉄粒が鉄中に散在するもの，長径１cm前後の鉄部が複数滓中に散在するもの，内部に多数の気孔が認められるやや不定形で比較的大きな鉄塊の３つに大別される。また炭素含有量も大きくばらついている。この特徴から製鉄炉内では小さな金属鉄が複数より集まって生成してやや凝集が進んで，不定形の比較的大きな鉄部も存在したと考えられる。炉内生成物からこうした鉄塊を丁寧に割りとって鍛冶原料鉄としたと推測される。（同様の特徴は千葉県内の同時期の箱形炉が検出された押沼大六天遺跡でも確認されている。ともに製鉄技術導入当初の鉄生産の実態を検討する上で貴重な資料といえる。）

⑤ある程度温度が低下した状態から水冷された痕跡を持つ資料（沖ノ台Ⅱ遺跡分析31）がある一方で，自然に徐冷されるのを待って取り出された資料（沖ノ台Ⅱ遺跡分析33，40）なども認められ，操業後の鉄塊の取り出しに複数の方法があった可能性が考えられる。

⑥炉壁（沖ノ台Ⅱ遺跡分析１，２）や羽口（沖ノ台Ⅱ遺跡分析45）はいずれも耐火性の低いものであった。

成田市周辺は多数の製鉄遺跡が分布する地域であることが知られている。既に新東京国際空港関連の調査を主体に，古代を中心とする多数の製鉄・鍛冶遺跡から出土した関連遺物の金属学的調査の報告[2]が行われている。

今回分析を実施した沖ノ台Ⅰ・Ⅱ遺跡は岩山中袋（空港№.２）遺跡[3]とならび，出土土器から７世紀後半代と比定され，当地域での鉄生産開始期の製鉄～鍛冶遺跡として注目される。両遺跡の出土製練滓の化学組成は類似する傾向を示す。このことから地域の台地地層中の第３紀常総層（上部）にしばしば認められる砂鉄の自然堆積層から原料を採取した可能性が高い。

沖ノ台Ⅰ遺跡と同様に，鍛冶工房跡と竪穴住居跡が検出された岩山中袋（空港№.２）遺跡の出土製鉄～鍛冶関連遺物中の金属鉄はいずれも炭素含有量が低く，製練技術導入当初の稚拙さを反映している可能性を指摘したが，沖ノ台Ⅰ遺跡で出土した製練系含鉄鉄滓は，炉内生成物を小割りして，鉄塊を選別した際の残材である可能性が高い。

また，沖ノ台Ⅱ遺跡出土の含鉄炉内滓の分析を多数実施した結果，製鉄炉内で生成された小さな金属鉄を炉内生成物から丁寧に割りとって鍛冶原料鉄としたと推測されるが，もっと吸炭が進んだ鉄塊が多数生じていたことが明らかになった。東日本各地域に製鉄技術が導入された当初の技術水準を検討する貴重な成果といえる。

（注１）大澤正己・鈴木瑞穂『沖ノ台Ⅰ・Ⅱ遺跡出土製鉄・鍛冶関連遺物の金属学的調査』千葉県文化財センター　2000　分析委託報告書

（注２）－イ　大澤正己　「千葉県下出土の製鉄関連遺物の分析調査」『千葉県文化財センター研究紀要７』千葉県文化財センター　1982

（注２）－ロ　大澤正己「製鉄関連遺物の金属学的調査」『新東京国際空港埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅶ』香山新田中横堀遺跡（空港№.７遺跡）（千葉県文化財センター調査報告書第227集）千葉県文化財センター　1993

（注２）－ハ　大澤正己「製鉄関連遺物の金属学的調査」『新東京国際空港埋蔵文化財発掘調査報告書』取香和田戸遺跡（空港№.60遺跡）（千葉県文化財センター調査報告書第244集）千葉県文化財センター　1994

（注２）－ニ　大澤正己・鈴木瑞穂「東峰御幸畑遺跡出土製鉄関連遺物の金属学的調査」『新東京国際空港埋蔵文化財調査報告書』東峰御幸畑遺跡（空港№.61遺跡）（千葉県文化財センター調査報告書）千葉県文化財センター　2001

（注３）『土木保守管理センター等埋蔵文化財調査報告書－成田市三里塚御料牧場・芝山町岩山中袋遺跡（空港№.２遺跡）－』千葉県文化財センター　1997

表７（財）千葉県文化財センター　沖ノ台Ｉ遺跡001号住居跡　製鉄関連遺物構成図（１）

炉壁	流動滓	炉内滓？			含鉄鉄滓				椀形鍛冶滓		
製錬炉	流動孔滓？		含鉄 L(●)	含鉄錆化 △	含鉄 L(●)	含鉄 M(◎)	含鉄 H(○)	含鉄錆化 △		含鉄 特L(☆)	含鉄 L(●)
構成1 (分析1)※ 構成3 構成4 構成5	構成6 流動滓 構成7 (分析2)※ 構成8	構成9 (分析3)※ 構成10 構成10	構成12	構成13 構成14 (分析4)※ 構成15 構成16 構成17	構成18 (分析5)※ 構成19	構成20 (分析6)※ 構成21	構成22 構成23 構成24	構成25 構成26	構成27 (構成7)※ 構成28 構成29 構成30	構成31 (分析8)※ 構成32 (分析9)※	構成33 (分析10)※ 構成34
分析 1	1	1	0	1	1	1	0	0	1	2	1

表８（財）千葉県文化財センター　沖ノ台Ｉ遺跡001号住居跡　製鉄関連遺物構成図（２）

椀形鍛冶滓			鍛冶滓		
含鉄M (◎)	含鉄H (○)	含鉄錆化 △	含鉄L (●)	含鉄M (◎)	含鉄 H(○)
構成35 (分析11)※ 構成36 構成37 構成38 構成39 構成40 構成41 構成42 構成43	構成44 構成45 構成46 構成47 構成48 構成49 構成50 構成51 構成52 構成53	構成54 構成55 構成56 構成57 構成58 構成59 構成60 構成61 構成62	構成63 構成64 構成65 (分析12)※ 構成66 構成67 構成68 構成69	構成70 構成71 構成72 構成73	構成74 構成75 構成76 構成77 構成78 構成79 構成80 構成81 構成82 構成83 構成84 構成85 構成86 構成87 構成88 構成89 構成90 構成91 構成92 構成93 構成94 構成95 構成96 構成97 構成98 構成99 構成100 構成101 構成102 構成103 構成104 構成105 構成106 構成107 構成108 構成109
分析 1	0	0	1	0	0

表9 (財)千葉県文化財センター　沖ノ台Ⅰ遺跡001号住居跡　製鉄関連遺物構成図（3）

含鉄鉄滓	椀形鍛冶滓	鍛冶滓	工具付着滓	粒状滓	鍛造剥片	再結合滓	炉壁	炉壁溶解物	羽　口	羽口溶解物	金床石
工具痕付	工具痕付	工具痕付					鍛冶炉				
構成110 構成111 構成112	構成113	構成114	構成115 構成116	構成117-1~5 (分析13)※ 118~120から 選別 構成118 構成119 構成120	構成121-1~5 (分析14)※ 122~124から 選別 構成122 構成123 構成124	構成125 構成126 構成127	構成128 (分析15)※ 構成129 構成130 構成131	構成132	構成133 構成134 構成135 構成136 構成137 構成138 構成139 構成140 (分析16)※ 構成141 構成142 構成143 構成144 構成145 構成146	構成147	構成141 構成149 構成150 構成151
分析 0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	0	0

表10 (財)千葉県文化財センター　沖ノ台Ⅰ遺跡　製鉄関連遺物構成図（4）

	含鉄鉄滓	含鉄鉄滓	椀形鍛冶滓	椀形鍛冶滓	椀形鍛冶滓	鍛冶滓	炉壁	羽口溶解物
遺構名	含鉄 L(●)	含鉄 △		含鉄錆化 △	含鉄錆化 △工具痕付	含鉄 △	鍛冶炉	
002号 住居跡				構成152 (分析17)※		構成153		
003号 住居跡		構成154 構成155 (分析18)※ 構成156 構成157 構成158 構成159 構成160 構成161	構成162	構成163 (分析19)※ 構成164 構成165		構成166		構成167 構成168
004号 住居跡	構成169 (分析20)※	構成170		構成171 構成172	構成173		構成174	
005号 住居跡	構成175 (分析21)※	構成176 構成177 構成178 構成179 構成180 構成181 構成182 構成183		構成184				
分析	2	1	0	2	0	0	0	0

表11　沖ノ台Ⅰ遺跡　製鉄関連資料分析及び構成資料一覧表（1）

分析No.	構成No.	資料No.	遺構No.	区分	遺物No.	計測値(cm) 長軸	短軸	厚さ	重量 (g)	磁着度	メタル度	遺物種類	備考
1	1	8284	001		0013	74.3	60.1	4.4	78.0	3	なし	炉壁(製錬炉)	
	2	8887	001		0122	78.2	52.0	28.0	63.0	3	なし	炉壁(製錬炉)	
	3	8936	001		0150	26.1	41.7	31.8	27.0	2	なし	炉壁(製錬炉)	
	4	8855	001		0100	38.6	36.4	24.9	20.2	3	なし	炉壁(製錬炉)	
	5	5848	001	11Q		29.5	33.4	16.0	10.0	2	なし	炉壁(製錬炉)	
	6	9002	001		0126	66.2	63.7	46.4	181.0	6	△	流出孔滓(製錬系)	
2	7	8589	001		0027	26.9	48.2	14.5	20.0	1	なし	流動滓	
	8	8142	001		0011	34.6	19.1	7.9	11.7	3	なし	流動滓	
3	9	5946	001	表採		109.8	85.6	67.1	704.0	2	なし	炉内滓	
	10	5947	001	表採		83.1	85.1	64.3	43.5	3	△	炉内滓	
	11	5949	001	表採		63.2	104.9	48.2	436.0	3	なし	炉内滓	
	12	5948	001	表採		116.5	94.9	42.6	355.8	3	L(●)	炉内滓(含鉄)	
	13	5950	001	表採		117.0	99.0	53.3	427.0	3	△	炉内滓？(含鉄)	
4	14	8703	001		0074	71.3	59.2	28.5	112.0	4	△	炉内滓(含鉄)	
	15	8980	001		0179	70.4	44.8	40.8	154.8	7	錆化(△)	炉内滓(含鉄)	
	16	8890	001		0125	67.0	43.5	23.0	31.0	6	△	炉内滓	
	17	8673	001		0061	44.9	36.9	42.0	39.6	5	△	炉内滓(含鉄)	
5	18	8977	001		0178	51.0	36.9	29.7	60.0	5	L(●)	含鉄鉄滓	
	19	3429	001	10O		23.5	20.8	13.7	6.7	4	L(●)	含鉄鉄滓	写真のみ掲載
6	20	8649	001		0042	53.2	53.4	45.7	138.0	5	M(◎)	含鉄鉄滓	
	21	4682	001	12I		23.4	23.2	17.8	12.7	5	M(◎)	含鉄鉄滓	写真のみ掲載
	22	8779	001		0093	43.1	28.1	25.7	38.6	4	H(○)	含鉄鉄滓	写真のみ掲載
	23	8701	001		0073	48.7	29.6	27.2	27.6	5	H(○)	含鉄鉄滓	写真のみ掲載
	24	8854	001		0099	39.4	29.0	22.6	17.3	4	H(○)	含鉄鉄滓	写真のみ掲載
	25	8946	001		0156	41.5	42.4	31.2	63.5	4	△	含鉄鉄滓	
	26	8897	001		0133	45.2	33.5	30.9	51.2	6	△	含鉄鉄滓	
7	27	7345	001	ピット内		67.0	90.0	32.5	208.0	2	なし	椀形鍛冶滓(含鉄)	
	28	8853	001		0098	84.7	62.3	57.6	148.6	4	なし	椀形鍛冶滓	
	29	9006	001		0210	66.3	56.9	27.6	102.5	4	なし	椀形鍛冶滓	
	30	8870	001		0105	58.4	63.5	21.2	91.2	3	なし	椀形鍛冶滓	
8	31	7431	001		0005	84.9	79.2	35.8	314.0	5	特L(☆)	椀形鍛冶滓(含鉄)	
9	32	8653	001		0045	50.9	35.1	24.2	34.0	6	特L(☆)	椀形鍛冶滓(含鉄)	
10	33	6603	001	3区一括		36.0	40.0	20.2	28.6	6	△	椀形鍛冶滓(含鉄)	
	34	7293	001	大ピット一括		43.0	34.6	29.1	46.3	5	L(●)	椀形鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
11	35	8648	001		0040	48.2	62.5	25.1	89.3	6	M(◎)	椀形鍛冶滓(含鉄)	
	36	8846	001		0095	37.4	44.3	29.5	57.9	5	M(◎)	椀形鍛冶滓(含鉄)	
	37	8580	001		0020	49.8	46.8	27.2	42.2	4	M(◎)	椀形鍛冶滓(含鉄)	
	38	8584	001		0023	41.7	37.8	28.2	61.8	4	M(◎)	椀形鍛冶滓(含鉄)	
	39	7430	001		0001	42.0	30.9	27.6	27.3	5	M(◎)	椀形鍛冶滓(含鉄)	
	40	8729	001		0082	35.6	25.7	17.8	27.1	5	M(◎)	椀形鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	41	8976	001		0177	25.8	45.3	19.0	23.2	6	M(◎)	椀形鍛冶滓(含鉄)	
	42	6012	001	1区一括		38.2	22.4	19.3	22.1	6	M(◎)	椀形鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	43	8004	001		0009	22.9	19.4	15.7	10.6	4	M(◎)	椀形鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	44	8746	001		0089	56.0	51.0	27.0	82.6	6	H(○)	椀形鍛冶滓(含鉄)	
	45	7441	001		0006	63.2	47.3	18.1	58.3	5	H(○)	椀形鍛冶滓(含鉄)	
	46	8745	001		0089	52.3	51.4	27.7	82.6	6	H(○)	椀形鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	47	8587	001		0025	39.2	34.0	31.6	37.7	5	H(○)	椀形鍛冶滓(含鉄)	
	48	8777	001		0091	39.6	32.4	21.5	36.5	4	H(○)	椀形鍛冶滓(含鉄)	
	49	8940	001		0154	51.8	36.7	29.1	31.8	4	H(○)	椀形鍛冶滓(含鉄)	
	50	8944	001		0155	46.3	27.2	25.5	30.9	6	H(○)	椀形鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	51	8727	001		0081	36.1	26.2	22.6	28.7	4	H(○)	椀形鍛冶滓(含鉄)	
	52	8956	001		0165	39.8	30.4	17.2	13.9	4	H(○)	椀形鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	53	7481	001	0009スラグ		25.3	17.1	14.4	7.1	4	H(○)	椀形鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	54	8939	001		0153	70.7	49.0	37.6	150.0	4	錆化(△)	椀形鍛冶滓(含鉄)	
	55	8953	001		0161	62.7	51.2	29.7	106.0	5	△	椀形鍛冶滓(含鉄)	
	56	8668	001		0056	73.4	53.3	32.7	119.0	5	△	椀形鍛冶滓(含鉄)	
	57	8588	001		0026	58.5	54.4	38.9	119.7	7	△	椀形鍛冶滓(含鉄)	
	58	8875	001		0131	60.9	46.1	32.4	101.9	4	△	椀形鍛冶滓(含鉄)	
	59	8889	001		0124	38.7	70.0	16.1	66.3	6	△	椀形鍛冶滓(含鉄)	
	60	203	001	8H		98.4	51.7	34.7	44.5	5	△	椀形鍛冶滓(含鉄)	
	61	8599	001		0034	59.5	37.6	31.9	132.0	3	△	椀形鍛冶滓(含鉄)	
	62	7432	001		0005	49.7	49.3	29.5	60.3	5	錆化(△)	椀形鍛冶滓(含鉄)	
	63	7346	001	ピット一括		34.9	30.4	28.5	31.9	5	L(●)	鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	64	7347	001	ピット一括		35.1	22.7	18.4	3.6	5	L(●)	鍛冶滓(含鉄)	
12	65	7433	001		0005	23.5	27.6	14.7	15.3	5	L(●)	鍛冶滓(含鉄)	
	66	7348	001	ピット一括		24.8	21.8	17.4	12.1	5	L(●)	鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	67	1873	001	9K		27.7	19.6	12.4	8.4	4	L(●)	鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	68	8720	001		0080	27.2	17.3	17.7	9.9	5	L(●)	鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	69	4020	001	11J		24.2	17.6	14.2	9.2	4	L(●)	鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	70	8970	001		0173	33.4	31.1	14.3	13.8	5	M(◎)	鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	71	7349	001	ピット一括		32.3	26.3	14.6	11.8	5	M(◎)	鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	72	8670	001		0059	20.9	17.4	10.7	4.5	6	M(◎)	鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	73	8135	001		0010	15.0	14.5	11.4	3.9	5	M(◎)	鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	74	5930	001	14T		53.7	26.0	17.4	25.6	4	H(○)	鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	75	1477	001	8K		35.2	26.8	16.0	16.0	5	H(○)	鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	76	6747	001	4区一括		33.9	25.8	20.8	24.1	4	H(○)	鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	77	3427	001	10O		31.5	32.9	20.9	22.8	5	H(○)	鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	78	8717	001		0078	41.2	25.3	19.6	19.7	5	H(○)	鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	79	2525	001	10I		24.7	34.4	23.6	17.1	4	H(○)	鍛冶滓(含鉄)	
	80	8664	001		0052	31.0	28.5	20.0	17.0	5	H(○)	鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	81	8326	001		0014	32.5	24.2	18.2	16.8	5	H(○)	鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	82	6748	001	4区一括		27.2	23.3	20.6	16.3	4	H(○)	鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	83	551	001	8I		28.0	22.3	17.1	15.7	4	H(○)	鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	84	6414	001	2区一括		31.7	22.9	15.3	13.6	4	H(○)	鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	85	3425	001	10O		31.9	21.7	15.7	12.9	5	H(○)	鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	86	6749	001	4区一括		34.2	22.9	15.8	12.3	3	H(○)	鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	87	1475	001	8K		29.7	24.6	15.2	11.9	4	H(○)	鍛冶滓(含鉄)	
	88	8650	001		0042	26.1	23.0	17.7	11.2	5	H(○)	鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	89	6130	001	1区一括		25.4	16.9	16.8	11.1	4	H(○)	鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	90	6415	001	2区一括		25.1	22.6	13.6	11.0	5	H(○)	鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載

表12　沖ノ台Ⅰ遺跡　製鉄関連資料分析及び構成資料一覧表（2）

分析No.	構成No	資料No.	遺構No.	区分	遺物No.	計測値(cm) 長軸	短軸	厚さ	重量 (g)	磁着度	メタル度	遺物種類	備考
	91	1529	001	8M		27.1	22.3	22.3	10.6	5	H(○)	鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	92	8005	001	0009～12		27.8	24.0	14.1	10.2	5	H(○)	鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	93	8327	001		0014	30.5	25.2	18.9	9.9	4	H(○)	鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	94	8966	001		0172	27.7	22.8	17.1	9.7	4	H(○)	鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	95	7294	001	大ピット一括		23.5	19.2	19.6	9.1	5	H(○)	鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	96	7479	001		0009	31.0	17.0	15.6	8.1	6	H(○)	鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	97	112	001	8G		27.7	21.1	17.0	8.1	3	H(○)	鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	98	1607	001	8N		24.6	22.3	12.1	8.1	4	H(○)	鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	99	5955	001	1区一括		22.2	18.7	13.6	7.7	3	H(○)	鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	100	6746	001	3区炉周辺一括		25.9	16.3	14.2	6.5	5	H(○)	鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	101	8941	001		0154	25.8	18.8	12.8	6.0	3	H(○)	鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	102	240	001	8H		22.4	15.2	10.0	5.3	5	H(○)	鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	103	8721	001		0080	21.3	20.3	11.9	4.3	4	H(○)	鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	104	7350	001	ピット一括		21.5	15.7	9.6	3.6	4	H(○)	鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	105	43	001	5G		20.3	15.5	9.2	3.4	4	H(○)	鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	106	1872	001	9K		13.8	12.6	10.3	3.1	4	H(○)	鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	107	7480	001		0009	15.3	12.2	8.9	2.4	5	H(○)	鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	108	3428	001	10O		16.3	10.6	9.0	2.3	3	H(○)	鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	109	8141	001		0011	13.0	11.0	6.3	1.0	4	H(○)	鍛冶滓(含鉄)	写真のみ掲載
	110	9005	001		0209	60.4	86.6	35.2	159.6	7	△	含鉄鉄滓(工具痕付)	
	111	8954	001		0162	33.5	42.9	27.6	54.5	5	△	含鉄鉄滓(工具痕付)	
	112	8228	001		0014	44.4	38.2	21.2	35.1	4	△	含鉄鉄滓(工具痕付)	
	113	8579	001		0019	24.9	44.0	21.2	32.3	5	△	含鉄鉄滓(工具痕付)	
	114	5850	001	11Q		27.2	16.6	15.3	7.2	3	△	含鉄鉄滓(工具痕付)	写真のみ掲載
	115	5895	001	12S		27.3	20.7	6.6	4.4	2	なし	工具付着滓	写真のみ掲載
	116	7482	001		0009	20.0	18.4	10.8	2.9	1	なし	工具付着滓	写真のみ掲載
13	117		001	選別								粒状滓	図版なし
	118		001	選別								粒状滓	写真のみ掲載
	119		001	選別								粒状滓	写真のみ掲載
	120		001	選別								粒状滓	写真のみ掲載
14	121		001	選別								鍛造剝片	図版なし
	122		001	選別								鍛造剝片	写真のみ掲載
	123		001	選別								鍛造剝片	写真のみ掲載
	124		001	選別								鍛造剝片	写真のみ掲載
	125	8329	001		0014	25.8	16.5	12.3	3.5	2	△	再結合滓	写真のみ掲載
	126	6742	001	3区炉周辺一括		16.9	10.7	12.3	1.3	2	△	再結合滓	写真のみ掲載
	127	5902	001	13K		13.5	12.6	8.4	0.9	1	なし	再結合滓	写真のみ掲載
15	128	8938	001		0152	57.7	49.8	13.6	21.9	2	なし	炉壁(鍛冶炉)	
	129	8885	001		0120	37.0	41.0	10.3	15.2	1	なし	炉壁(鍛冶炉)	
	130	9030	001		なし	46.3	44.6	15.3	17.5	1	なし	炉壁(鍛冶炉)	
	131	8896	001		0132	25.2	55.4	10.0	12.7	2	なし	炉壁(鍛冶炉)	
	132	8951	001		0157	53.8	54.7	31.3	37.9	2	なし	炉壁溶解物	
	133	8955	001		0164	37.3	34.0	18.7	17.8	2	なし	羽口	
	134	8882	001		0113	65.6	28.2	12.9	27.8	3	なし	羽口	
	135	6604	001		0003	83.0	28.1	16.9	53.8	3	なし	羽口	
	136	7442	001		0002	41.9	42.8	13.5	24.9	4	なし	羽口	
	137	8874	001		0109	45.1	58.7	25.7	71.9	5	なし	羽口	
	138	8982	001		0186	52.5	84.1	22.7	81.6	3	なし	羽口	
	139	1471	001	8K		115.4	68.5	23.2	232.0	3	なし	羽口	
16	140	8883	001		0117	49.8	37.8	21.3	30.7	2	なし	羽口	
	141	8666	001		0053	32.3	40.1	13.4	18.4	4	なし	羽口	
	142	9017	001		0221	33.4	23.4	12.5	53.9	1	なし	羽口	
	143	7247	001	炉Ⅱ周辺		70.9	69.5	22.1	98.9	3	なし	羽口	
	144	8964	001		0171	61.0	49.3	23.2	44.3	2	なし	羽口	
	145	8884	001		0118	51.6	51.2	17.3	46.7	3	なし	羽口	
	146	15	001	5G		73.5	40.4	24.8	75.3	2	なし	羽口	
	147	8345	001		0014	22.9	18.7	13.4	4.9	1	なし	羽口溶解物	写真のみ掲載
	148	5910	001	13P		25.9	20.1	5.9	4.8	1	なし	金床石	写真のみ掲載
	149	8871	001		0106	149.5	92.9	61.4	769.0	4	なし	金床石	
	150	8578	001		0018	64.9	49.9	24.9	73.0	1	なし	金床石	
	151	5911	001	13P		29.4	26.6	11.9	6.0	2	なし	金床石？	
17	152	9090	002	一括		33.8	30.2	25.7	27.0	3	△	椀形鍛冶滓(含鉄)	
	153	9089	002	一括		16.6	15.0	12.0	2.2	4	H(○)	椀形鍛冶滓(含鉄)	
	154	9139	003		0011	60.0	42.1	37.3	77.5	5	錆化(△)	含鉄鉄滓	
18	155	9135	003		0008	44.6	46.3	46.0	53.0	7	錆化(△)	含鉄鉄滓	
	156	9107	003	三区一括	0003	21.3	39.2	13.1	10.3	6	錆化(△)	含鉄鉄滓	
	157	9108	003	三区一括	0003	24.0	26.0	27.1	8.6	5	錆化(△)	含鉄鉄滓	
	158	9097	003	二区一括	0002	33.4	21.5	17.0	6.5	4	錆化(△)	含鉄鉄滓	
	159	9121	003	三区一括	0003	29.0	16.6	17.3	6.2	5	錆化(△)	含鉄鉄滓	
	160	9106	003	二区一括	0002	26.0	15.4	13.0	4.6	6	錆化(△)	含鉄鉄滓	
	161	9149	003		0042	24.7	13.5	15.0	3.3	4	△	含鉄鉄滓	写真のみ掲載
	162	9096	003	二区一括	0002	34.7	37.5	18.5	31.5	3	なし	錆化(△)	
19	163	8595	003		0031	77.0	91.9	37.8	267.0	4	錆化(△)	椀形鍛冶滓	
	164	9140	003		0012	45.3	65.2	28.7	81.0	7	錆化(△)	椀形鍛冶滓(含鉄)	
	165	9145	003		0023	48.2	54.1	25.5	60.0	7	錆化(△)	椀形鍛冶滓(含鉄)	
	166	9114	003	三区一括	0003	31.1	29.4	16.9	18.8	5	錆化(△)	鍛冶滓(含鉄)	
	167	9155	003		0008	26.3	27.3	17.9	10.1	2	なし	羽口溶解物	
	168	9109	003	三区一括		19.6	19.0	15.6	6.1	1	なし	羽口溶解物	写真のみ掲載
20	169	9156	004		0001	67.5	66.8	44.6	180.0	6	L(●)	含鉄鉄滓	
	170	9160	004		0001	33.5	19.2	18.7	9.9	5	△	含鉄鉄滓	写真のみ掲載
	171	9162	004		0004	59.6	56.3	42.7	195.0	5	錆化(△)	椀形鍛冶滓(含鉄)	
	172	9157	004		0001	44.2	40.3	20.3	36.3	6	錆化(△)	椀形鍛冶滓(含鉄)	
	173	9158	004		0001	48.3	28.8	16.9	27.9	6	△	椀形鍛冶滓(含鉄)工具痕付	
	174	9159	004		0001	34.8	29.7	23.5	18.0	1	なし	炉壁(鍛冶炉？)	写真のみ掲載
21	175	9163	005		0007	45.9	46.6	68.1	225.7	5	L(●)	含鉄鉄滓	
	176	9166	005	一括		31.4	27.2	23.6	14.6	7	錆化(△)	含鉄鉄滓	
	177	9167	005	一括		41.8	26.9	15.1	12.5	5	錆化(△)	含鉄鉄滓	
	178	9170	005	一括		30.8	23.5	15.4	7.8	6	錆化(△)	含鉄鉄滓	
	179	9168	005	一括		27.9	24.1	12.5	7.9	2	錆化(△)	含鉄鉄滓	
	180	9169	005	一括		27.3	22.3	13.5	7.9	4	錆化(△)	含鉄鉄滓	
	181	9165	005		0009	25.7	22.2	16.8	6.6	3	△	含鉄鉄滓	写真のみ掲載
	182	9171	005	一括		29.0	14.8	20.1	6.5	5	△	含鉄鉄滓	写真のみ掲載
	183	9178	005			24.4	20.5	9.2	3.6	3	△	含鉄鉄滓	写真のみ掲載
	184	9177	005		0004	42.5	39.3	22.6	40.7	6	△	椀形鍛冶滓(含鉄)	

沖ノ台Ⅰ遺跡地区別集計表

区分	鉄滓		羽口			鍛冶滓							炉内滓			含鉄鉄滓					椀形鍛冶滓							炉壁	鍛冶炉	精錬炉	溶解物	再結合滓	炭化物	土塊	オニイタ	金床石	石	流動滓	流出孔滓	粒状滓	鍛造剝片	合計
細分	含鉄なし	含鉄錆化△	含鉄なし	含鉄錆化△	溶解物	含鉄なし	含鉄錆化△	含鉄H(○)	含鉄M(◎)	含鉄L(●)	含鉄特L(☆)	工具痕付	含鉄なし	含鉄錆化△	工具付着滓	含鉄錆化△	含鉄H(○)	含鉄M(◎)	含鉄L(●)	工具痕付	含鉄なし	含鉄錆化△	含鉄H(○)	含鉄M(◎)	含鉄L(●)	含鉄特L(☆)	工具痕付															
3K		3.3		0.1																																								3.4
5G		36.2	80.3	2.6			10.3	3.4																							0.4	0.2			2.8		0.9					137.1
6L		75.7						22.0																																				97.7
6M		27.7	5.1													6.3																											39.1
6N		3.5																															0.2								3.7
8C		1.8																														0.5									2.3
8E		2.1																																								2.1
8F		12.3						11.5																		11.6																				35.4
8G		23.2	1.4					8.1																					15.9					0.5								49.1
8H		214.9	4.0				0.9	5.3															117.3														2.2								344.6
8I	0.2	349.1	2.0	2.8			23.2	15.7								11.6							35.0											0.4	0.2	0.6								440.8
8J		73.4	1.0			0.1	5.7																													0.8								81
8K		1,057.1	232.0			11.0	119.7	36.8								13.4					15.5	66.2								1.8					0.1	0.2					0.6	10.8	1,565.2
8M		72.9						2.2	10.6																						0.9													86.6
8N		66.3	2.0					8.1																										0.1									76.5
8Q		86.0													9.1																											95.1
8R		15.7						14.2																					11.5														41.4
8S		10.5						11.9																												3.7								26.1
9E		8.7																																								8.7
9F		4.0						10.9																																				14.9
9G		17.4		3.2		4.7	6.9																																				32.2
9H		64.2		1.9		8.5	28.7																																				103.3
9I		7.0																																				2.1	13.3	22.4
9K		98.4				15.1		3.1		8.4												16.3	12.6																				153.9
9O	9.5	95.7	2.3				39.5																14.7																				161.7
9P	3.1	52.7	0.3			4.8																													1.4			0.7					63
9Q	39.3	126.4	35.9			11.4	37.2										5.0																	0.2	1.0									256.4
9R	7.7	23.6						32.6											4.7																									68.6
9S		10.3						2.3																												51.8								64.4
9V		3.5																															1.8								5.3
10C		4.4																																								4.4
10E	0.6	11.6																																								12.2
10F	2.8	39.5																																								42.3
10G	21.6	58.9	0.3																										1.1				0.1	0.3								82.3
10H	19.1	75.5	0.4																													0.6									95.6
10I	27.5	117.8							17.1																									0.2	1.2								163.8
10J																	17.2																				0.1								17.3
10K		10.2																																								10.2
10M	19.5	384.4	1.9																												0.8	0.2									406.8
10N	27.6	330.8																																								358.4
10O	52.2	177.8				0.8	38.5													6.7														0.2	0.4	1.2								277.8
10P	17.6	165.9	0.5																													1.1	0.4								185.5
10Q	4.7	77.1																																								81.8
10R	15.7	63.6																																								79.3
10S	36.5	18.1																														0.1									54.7
10V	2.2	4.0																																								6.2
11C		5.7																																								5.7
11D	5.4	12.4																																								17.8
11E		0.2																																								0.2
11F		11.9																															0.2								12.1
11G	12.4	93.6						9.2																												3.7								118.9
11H	99.4	30.6						70.4																											0.5									200.9
11I																																	2.3								2.3
11J	11.7	37.8						11.5			9.2																																	70.2
11K	0.6	31.5						9.8																										1.1		1.5								44.5
11M	23.1	58																				125.9														1.8								208.8
11N	61.5	152.7	0.3					28.2										10																				0.1	5.3	0.4							258.5
11O	46.4	18.7				13.0	28.1																							8.2		6.0											120.4
11P	16.8	77.6	1.8					86.4																9.1								1.7								4.2					197.6
11Q	7.3	43.9	5.2											5.8				7.2							37.2									10.3												116.9
11R	11.2	116.4						31.5										16								21.5																				196.6
11S	8.1	23.1																														0.5									31.7
11U	1.5	6.1						10.2																																				17.8
12D		1.5																																								1.5
12E		1.2																																								1.2
12F	0.9	9.8																																								10.7
12G	7.3	34.3				7.4	52.3																																				101.3
12H	11.5	34.4	1.4					34.6																14.2																				96.1
12I	9.9	25.7	0.3			9	15.0												12.7											0.7			14.2											87.5
12J	11.6	24.4	2.2			5.8	20.8																												4.8								69.6
12K	2.0	13.0						5.8																																				20.8
12M	31.2	65.6				13.8											4.1																											114.7
12N	14.0	70.8						30.0																																				114.8
12O	15.9	89.1						31.9																						3.0					0.8									140.7
12P	21.4	23.1				23.7	18.0																						0.7					0.5	3.3								90.7
12Q	6.0	44.6				10.9	18.8																							2.7				1.1									84.1
12R	29.8	58.9	6.7					22.7															12.6	28.1														0.6									159.4
12S	35.3	44.2				13.5	55.6									4.4						36.7																						189.7
12T	0.9	0.5																										0.5						0.5								2.4
12V	1.7	14.7																															0.7								17.1
13C		3.8																																								3.8
13D	5.0	5.9																																								10.9
13E	4.8	4.2																																								9
13F	0.7	0.9																																								1.6
13G	11.8	1.2	2.2																													0.2									15.4
13H	3.0	3.1																															0.6								6.7
13I		1.6																																								1.6
13J	28.8	34.6	2.1					11.1										0.7						13.5	17.3						0.7														108.8
13K	1.3	5.8						1.3										10																	0.9										19.3
13M	7.8	3.8						14.3																									1.9		0.1									27.9
13N	19.8	51.4						6.2																11.5																				88.9
13O		39.4	6.9					23.2																											1.0									70.5
13P	8.3	69.4	1.9			6.7															13.6								0.1			0.2		1.0		10.8	0.1					112.1
13Q	12.9	60.3	5.2			7.2	11.3																											0.1	0.3								97.3
13R	15.5	16.5						35.3																							5.0				0.6	0.6	0.6							74.1
13S	17.2	48.9						28.7																											0.7									95.5
13T	5.9																																									5.9
13U							7.8																																				7.8
13V		2.6	0.4																														0.8								3.8
14F	5.0	12.6																															0.4								18
14G	4.6	4.6																																								9.2
14H		12.8				17.9																																						30.7
14I	0.7	2.7						11.0																																				14.4
14J	12.1	39.4				4.0	5.4	25.7																											0.7									87.3
14K	17.1	22.6																																								39.7
14M	6.6	14.7																																								21.3
14N	5.2	13.5	0.3			13.9																																						32.9
14Q	11.0	50.4						14.8																									2.6	0.3										79.1
14S	1.6	7.3																																								8.9
14T								25.6																																			25.6
種別合計（小グリッド別）	1,018.9	5,993.2	406.3	10.6	0.0	203.2	1,179.4	159.5	0.0	17.6	0.0	5.8	0.0	0.0	4.4	93.4	21.9	12.7	6.7	0.0	108.2	522.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.1	37.4	10.3	25.1	4.3	12.0	94.1	4.0	10.8	5.9	0.0	0.0	2.7	24.1	10011.8

表13　沖ノ台Ⅰ遺跡　製鉄関連資料001号住居跡地区別集計表（1）

表14　沖ノ台Ⅰ遺跡　製鉄関連資料001号住居跡地区別集計表（2）

区分	鉄滓		羽口			鍛冶滓							炉内滓			含鉄鉄滓					椀形鍛冶滓							炉壁	鍛冶炉	精錬炉	溶解物	再結合滓	炭化物	土塊	オニグラ	金床石	石	流動滓	流出孔滓	粒状滓	鍛造剥片	合計
細分	含鉄なし	含鉄鉄化△	含鉄なし	含鉄鉄化△	滑解物	含鉄なし	含鉄鉄化△	含鉄H(○)	含鉄M(◎)	含鉄L(●)	含鉄特L(☆)	工具痕付	含鉄なし	含鉄鉄化△	工具付着滓	含鉄鉄化△	含鉄H(○)	含鉄M(◎)	含鉄L(●)	工具痕付	含鉄なし	含鉄鉄化△	含鉄H(○)	含鉄M(◎)	含鉄L(●)	含鉄特L(☆)	工具痕付														
表採										15.5			1565.0	429.0																											2,009.5
1区一括	18.2	174.2				11.4		18.8								14.8	1.1				18.5			22.1				24.5													303.6
2区一括	39.7	345.4	3.4				119.4	24.6								104.6					44.8	17.1							10.4		8.7			0.6							718.7
3区一括	43.3	99	58.2			12.9	82.3									17.9					8.4	13.7			44.2								5.2								385.1
3区炉周辺	14.3	57.8	1.4	0.6		18.2	53.2	6.5																									1.3		0.1						153.4
4区一括	2.5	407				20.0	29.4	52.7													8.5																				520.1
炉Ⅱ周辺炉Ⅰ炉Ⅱ	31.5	216.8	23.3			5.1	43.1									47.5	6.4				74.1	169.1											3.3								620.2
炉Ⅱ一括	4.2	3.8					9.7																																		17.7
炉Ⅱ周辺			101.2			0.1																						0.2													101.5
炉Ⅲ一括	5.2	18.7					8.0																																		31.9
炉Ⅳ一括	2.5	9.4																																		4.7					16.6
大穴ナ一括	21.6	147.1					41.9	9.1		46.3						91.7					18.2	44.1											3.8		3.0						426.8
ヒ外内																						208																			208.0
ヒナ一括	25.6	242.1	11.7			34.6	37.5	3.6	11.8	65.3						73.9					112.6	15.7						14.8													649.2
遺物番号0001																								27.3																	27.3
遺物番号0002			24.9																																						24.9
遺物番号0005		6.6					12.2			15.2												60.2				314															408.2
遺物番号0006																							58.2																		58.2
遺物番号0007																8.5					17.2																				25.7
遺物番号0008	2.9	28.4					16.5														50.5																				98.3
遺物番号0009	49.1	628.5	11.7			1.9	49.6								2.9						19.9	88.3		10.6				17.9	30.2					5.9								916.5
遺物番号0010		11.1						3.9								52.5																									67.5
遺物番号0011	7.2	89.9															1				103.7													1.3				17.7			220.8
遺物番号0012		32.9																				24.7																			57.6
遺物番号0013	1.1	47.9	0.1																											78.0											127.1
遺物番号0014	31.9	148.7	27.1		4.9	3.7														35.1	16.7											3.7	1.9	1.1	2.3						277.1
遺物番号0015																															21.2										21.2
遺物番号0016																						38.5																			38.5
遺物番号0017																						30.7																			30.7
遺物番号0018																																			73.0						73.0
遺物番号0019																						32.3																			32.3
遺物番号0020																	1.2							42.2																	43.4
遺物番号0022																						54																			54.0
遺物番号0023																								61.8																	61.8
遺物番号0024																66.1																									66.1
遺物番号0025																							37.7																		37.7
遺物番号0026																						119.7																			119.7
遺物番号0027																						76.5															20.0				96.5
遺物番号0028																						55.1																			55.1
遺物番号0029																					34.5																				34.5
遺物番号0030																						27.3																			27.3
遺物番号0031																						267																			267.0
遺物番号0032																						52.7																			52.7
遺物番号0033																					29.9																				29.9
遺物番号0034		50.2					11.0															52																			113.2
遺物番号0035																					76.2																				76.2
遺物番号0036						14.5																																			14.5
遺物番号0037							19.3																																		19.3
遺物番号0040																	2							89.3																	91.3
遺物番号0041		5.2					12.7														51.6																				69.5
遺物番号0042								11.2										138																							149.2
遺物番号0044							27.8																																		27.8
遺物番号0045		11.6														34.5										34															80.1
遺物番号0046																					36.9																				36.9
遺物番号0047							21.9																																		21.9
遺物番号0048																15.3																									15.3
遺物番号0049																						12																			12.0
遺物番号0050	4.3																																								4.3
遺物番号0051																						22.8																			22.8
遺物番号0052		10						17.0																																	18.0
遺物番号0053			18.4																																						18.4
遺物番号0055							21.9																																		21.9
遺物番号0056																						119																			119.0
遺物番号0058			19.0																																						19.0
遺物番号0059							13.7		4.5																																18.2
遺物番号0060																11.6																									11.6
遺物番号0061														40																											40.0
遺物番号0062																						20.1																			20.1
遺物番号0063		24.4																																							24.4
遺物番号0064							14.4																																		14.4
遺物番号0065																						19.5																			19.5
遺物番号0066							10.9																																		10.9
遺物番号0068		14.4																																							14.4
遺物番号0069																						79.2																			79.2
遺物番号0070							12.8																																		12.8
遺物番号0071																						39.5																			39.5
遺物番号0072	17.5																																								17.5
遺物番号0073							15.2										27.6																								42.8
遺物番号0074														112																											112.0
遺物番号0075	1.6	25.4																				16.8																			43.8
遺物番号0076																30.4																									30.4
遺物番号0077						37.1																																			37.1
遺物番号0078								19.7																																	19.7
遺物番号0079	3.7	4.9																																							8.6
遺物番号0080		20					11.7			9.9							4.3																								27.9
遺物番号0081							6.1																28.7																		34.8
遺物番号0082																								27.1																	27.1
遺物番号0083																					21																				21.0
遺物番号0084			10.5																																						10.5
遺物番号0085							23.8														11.6																				35.4
遺物番号0086		67.5																																							67.5
遺物番号0087																						22.8																			22.8
遺物番号0088																							56.6																		56.6
遺物番号0089																							82.6																		82.6
遺物番号0090	0.5	25.8																				52.7																			79.0
遺物番号0091																							36.5																		36.5
遺物番号0092																						55.6																			55.6
遺物番号0093		58.9				24.1											38.6																								121.6
遺物番号0094																						25.4																			25.4
遺物番号0095	1.4	5.7																						57.9																	65.0
遺物番号0096																												27.3													27.3
遺物番号0097							8.2																																		8.2
遺物番号0098																					148.6																				148.6
遺物番号0099																	17.3																								17.3
遺物番号0100	1.6	10.6				10.5																		20.2																	42.9
遺物番号0101																16.6																									16.6
遺物番号0102																					28.9																				28.9
遺物番号0103																						87.4																			87.4
遺物番号0104							17.1																																		17.1
遺物番号0105																					91.2																				91.2
遺物番号0106																																			791.0						791.0
遺物番号0107																						26.5																			26.5
遺物番号0108																						10.8																			10.8
遺物番号0109			71.9																																						71.9
遺物番号0110							13.5																																		13.5
遺物番号0112	1.8																																								1.8
遺物番号0113			27.8																																						27.8
遺物番号0114																					11.1																				11.1
遺物番号0115																					17.5																				17.5
遺物番号0116			30.7																																						30.7
遺物番号0118			46.7																																						46.7
遺物番号0119																						25.5																			25.5

表15　沖ノ台Ⅰ遺跡　製鉄関連資料001号住居跡地区別集計表（3）

区分	鉄滓		羽口			鍛冶滓							炉内滓			含鉄鉄滓					椀形鍛冶滓							炉壁	鍛冶炉	精錬炉	溶解物	再結合滓	炭化物	土壌	オニイタ	金床石	石	流動滓	流出孔滓	粒状滓	鍛造剥片	合計
細分	含鉄なし	含鉄磁化△	含鉄なし	含鉄磁化△	溶解物	含鉄なし	含鉄磁化△	含鉄H(○)	含鉄M(◎)	含鉄L(●)	含鉄特L(☆)	工具痕付	含鉄なし	含鉄磁化△	工具付着滓	含鉄磁化△	含鉄H(○)	含鉄M(◎)	含鉄L(●)	工具痕付	含鉄なし	含鉄磁化△	含鉄H(○)	含鉄M(◎)	含鉄L(●)	含鉄特L(☆)	工具痕付														
遺物番号0120																													15.2												15.2
遺物番号0121																						46.7																			46.7
遺物番号0122																													63.8												63.8
遺物番号0123																						28.9																			28.9
遺物番号0124																						66.3																			66.3
遺物番号0125														31																											31.0
遺物番号0126																					55.4																				55.4
遺物番号0127																						12.7																			12.7
遺物番号0128																						30.1																			30.1
遺物番号0129																5.9																									5.9
遺物番号0131																						101.9																			101.9
遺物番号0132																													12.7												12.7
遺物番号0133																51.2																									51.2
遺物番号0134																						49.7																			49.7
遺物番号0135																						39.6																			39.6
遺物番号0136		2.4					5.5																																		7.9
遺物番号0138		14.1															1.8																								15.9
遺物番号0140							18.6																																		18.6
遺物番号0141																						13.3																			13.3
遺物番号0142		3.1																																							3.1
遺物番号0143		10.9					4.7																																		15.6
遺物番号0144		8.0					6.0																																		14.0
遺物番号0145		1.9					7.9																																		9.8
遺物番号0146							9.7																																		9.7
遺物番号0147		21.6																																							21.6
遺物番号0148		16.4																																							16.4
遺物番号0149																						18.8						8.8													27.6
遺物番号0150																														27											27.0
遺物番号0151																					75.9																				75.9
遺物番号0152																															21.9										21.9
遺物番号0153																						150																			150.0
遺物番号0154							4.8	6.0									0.8						31.8																		43.4
遺物番号0155																	0.8						30.9																		31.7
遺物番号0156		3.9														63.5																									67.4
遺物番号0157																															37.9										37.9
遺物番号0159																						45.9																			45.9
遺物番号0161																						109.9																			109.9
遺物番号0162																				54.5																					54.5
遺物番号0164			17.8																																						17.8
遺物番号0165																							13.9																		13.9
遺物番号0166																						27																			27.0
遺物番号0167							44.9																																		44.9
遺物番号0168			35.6													15.2																									50.8
遺物番号0169																		21.1																							21.1
遺物番号0170																14.9																									14.9
遺物番号0171			44.3																									3.2													47.5
遺物番号0172		1.7						9.7																																	11.4
遺物番号0173									13.8																																13.8
遺物番号0174																													13												13.0
遺物番号0175																													24												24.0
遺物番号0176							16.6																																		16.6
遺物番号0177																								23.2																	23.2
遺物番号0178		5.5																																							5.5
遺物番号0179														154.8																											154.8
遺物番号0180			9.5																																						9.5
遺物番号0186			89.6																																						89.6
遺物番号0187			16.0																																						16.0
遺物番号0189																					32.7																				32.7
遺物番号0190						9.6																																			9.6
遺物番号0192																															8.8										8.8
遺物番号0193																						34.5																			34.5
遺物番号0194																					32.7																				32.7
遺物番号0195																						31.1											4.5								35.6
遺物番号0196																					50																				50.0
遺物番号0197			4.0																																						4.0
遺物番号0198			3.4																			13																			16.4
遺物番号0199																												13.9													13.9
遺物番号0201																													19												19.0
遺物番号0203						17.3																																			17.3
遺物番号0204																						17.9																			17.9
遺物番号0205																																				4.0					4.0
遺物番号0206																																						181.0			181.0
遺物番号0207						21.9																																			21.9
遺物番号0208																	39.7																								39.7
遺物番号0209																				159.6																					159.6
遺物番号0210																					102.5																				102.5
遺物番号0211																						29.9																			29.9
遺物番号0212																16.6																									16.6
遺物番号0213																						54.4																			54.4
遺物番号0214																					44.8	18.5																			63.3
遺物番号0215							19.5																																		19.5
遺物番号0216																24.2																									24.2
遺物番号0217																12.7																									12.7
遺物番号0218							51.4																																		51.4
遺物番号0220																						26.7																			26.7
遺物番号0221			147.2																																						147.2
遺物番号0222			13.0																																						13.0
遺物番号0229																													15.0												15.0
遺物番号0230																													38.0												38.0
不明		2.2																											17.5												19.7
種別合計(その他)	333.2	3,114.6	868.4	0.6	4.9	242.9	954.4	182.8	30.1	152.2	0.0	0.0	1,565.0	766.8	2.9	790.1	142.6	159.1	0.0	249.2	1,446.1	3,049.1	376.9	361.5	44.2	348.0	0.0	110.6	258.8	125.2	98.5	17.3	1.9	16.5	2.3	864.0	8.7	37.7	181.0	0.0	0.0	16,908.1
002号跡一括								2.2														27.0																			29.2
003号跡1区一括						83.7										2.3						194.9																			280.9
003号跡2区一括							32.6									21.8					31.5	68.5																			154.4
003号跡3区一括					6.1		18.7								7.1	41.5																									73.4
遺物番号0005																3.6																									3.6
遺物番号0008					10.1	6.2	29.0									53																									98.3
遺物番号0009																						22.7																			22.7
遺物番号0011																77.5																									77.5
遺物番号0012																						81.0																			81.0
遺物番号0015					23.3																																				23.3
遺物番号0016							32.4															34.9																			67.3
遺物番号0023																						60																			60.0
遺物番号0029																						6.5																			6.5
遺物番号0030																						43.8																			43.8
遺物番号0031																						267																			267.0
遺物番号0042																27.9					15.5	18.8																			62.2
004号跡0001					180.0								6.9			9.9						36.3					27.9		18.0													278.0
遺物番号0004																						19.5																			19.5
005号跡0007													5.1						225.7																						230.8
遺物番号0008																																									0.0
遺物番号0009							6.6																																		6.6
一括																68.5																									68.5
不明		3.6																				40.7																			44.3
種別合計(工房外出土)	0.0	3.6	0.0	0.0	219.5	89.9	119.3	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	12.0	0.0	7.1	306.0	0.0	0.0	225.7	0.0	47.0	921.6	0.0	0.0	0.0	0.0	27.9	0.0	18.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1999.8
種別合計(総計)	1,352.1	9,111.4	1,274.7	11.2	224.4	536.0	2,253.1	344.5	30.1	169.8	0.0	5.8	1,577.0	766.8	14.4	1,189.5	164.5	171.8	232.4	249.2	1,601.3	4,492.9	376.9	361.5	44.2	348.0	27.9	127.7	314.2	135.5	123.6	21.6	13.9	110.6	6.3	874.8	14.6	37.7	181.0	2.7	24.1	28,919.7

表 16 (財)千葉県文化財センター　沖ノ台Ⅱ遺跡　製鉄関連遺物構成図（1） SK-001号～005号

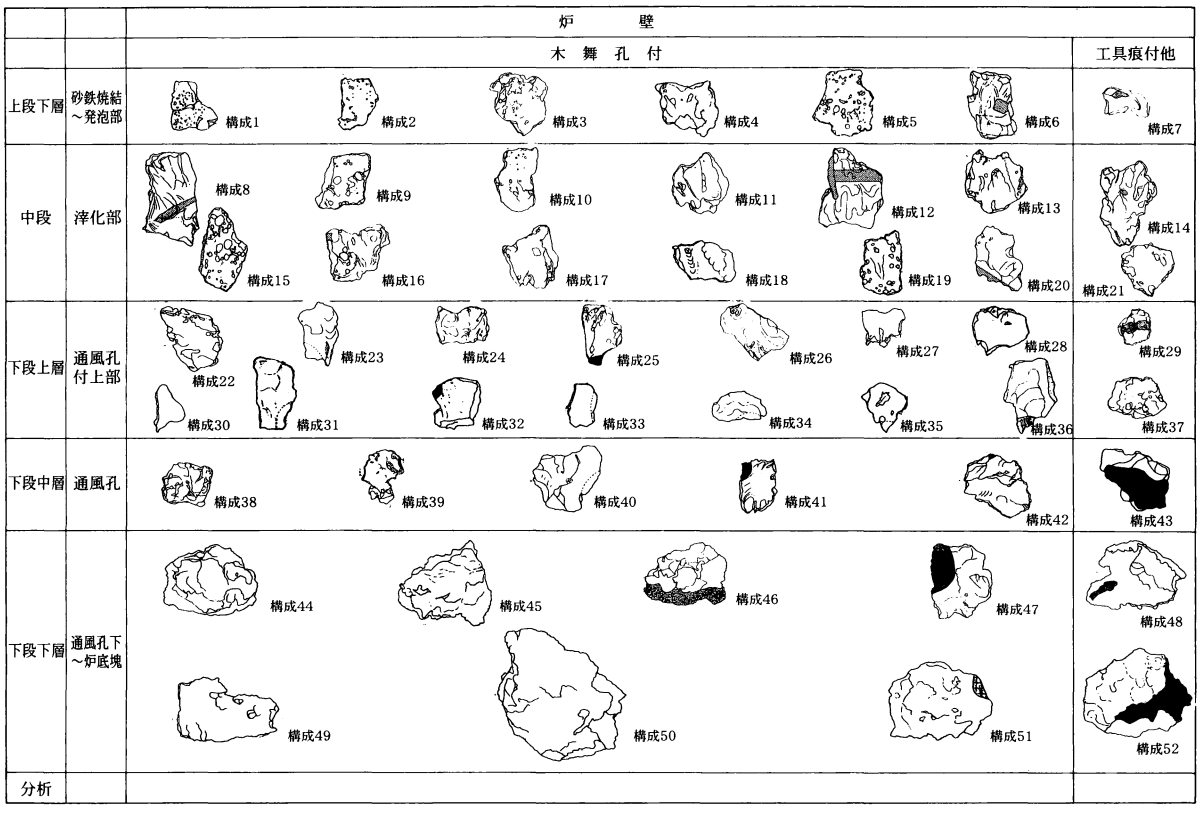


表 17 (財)千葉県文化財センター　沖ノ台Ⅱ遺跡　製鉄関連遺物構成図（2） A地区

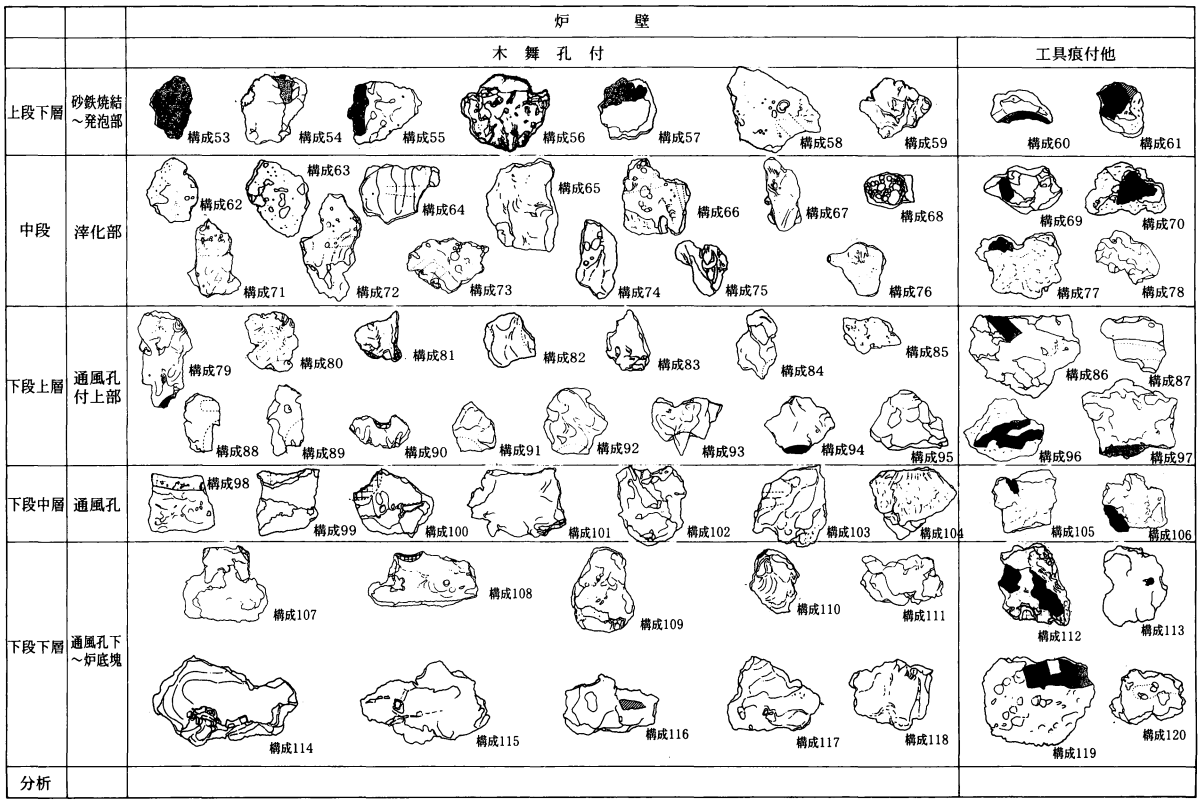


表 18 (財)千葉県文化財センター　沖ノ台Ⅱ遺跡　製鉄関連遺物構成図（3）B地区

		炉　壁	
		木 舞 孔 付	工具痕付他
上段下層	砂鉄焼結～発泡部	構成121 構成122 構成123 構成124 構成125 構成126	構成127
中段	滓化部	構成128 構成129 構成130 構成131 構成132 構成133 構成135 構成136 構成137 構成138 構成139	構成134 構成140
下段上層	通風孔付上部	構成141 構成142 構成143 構成144 分析2 構成145 構成146 構成148 構成149 構成150 構成151 構成152 構成153 構成154	構成147 構成155
下段中層	通風孔付	構成156 構成157 構成158 構成159 構成160	構成161
下段下層	通風孔下～炉底塊	構成162 構成163 構成164 構成166 構成167 構成168 構成170 構成171 構成172	構成165 構成169 構成173
分析		1	

表 19 (財)千葉県文化財センター　沖ノ台Ⅱ遺跡　製鉄関連遺物構成図（4）トレンチ

		炉　壁			
		木舞孔付	コーナー部他	工 具 痕	
上段下層	砂鉄焼結～発泡部	構成174	構成175	構成176	
中段	滓化部	構成177 構成179	構成181 構成180	構成178 構成182	
下段上層	通風孔付上部	構成183 構成187	構成184 構成185 構成188	構成186 構成189	
下段中層	通風孔付	構成190	構成191	構成192	
下段下層	通風孔下～炉底塊	構成193 構成196	構成194 構成197	構成195 構成198	
分析					

表20 (財)千葉県文化財センター　沖ノ台Ⅱ遺跡　製鉄関連遺物構成図（5） SK-001号～005号①

炉底塊
工具痕付
構成198　構成201　構成203　構成205　構成199　構成202　構成204　構成200

表21 (財)千葉県文化財センター　沖ノ台Ⅱ遺跡　製鉄関連遺物構成図（6） SK-001号～005号②

工具痕流入滓	流出孔 滓		流出孔～溝滓	流 動 滓	炉 内 滓	炉内 滓（含鉄）			炉内滓	木炭
	棒 状	工具痕付		(流出孔滓)	炉内滓（工具痕付）	含鉄銹化△	H(○)	L(●)	黒鉛化木炭付	
構成206	構成207 構成208 構成209 構成210 構成211	構成212 構成213 構成214	構成215	構成216 構成217	構成218 構成219 構成220 構成221 構成222 構成223 構成224 構成225 構成226 構成227	構成228 構成229 (分析20) 構成230 構成231 構成232	構成 233-1 構成 233-2		構成234	構成235-1 (分析47) 構成235-2 構成235-3 構成235-4 構成235-5 構成235-6
						1				1

表22 (財)千葉県文化財センター　沖ノ台Ⅱ遺跡　製鉄関連遺物構成図（7）A地区①

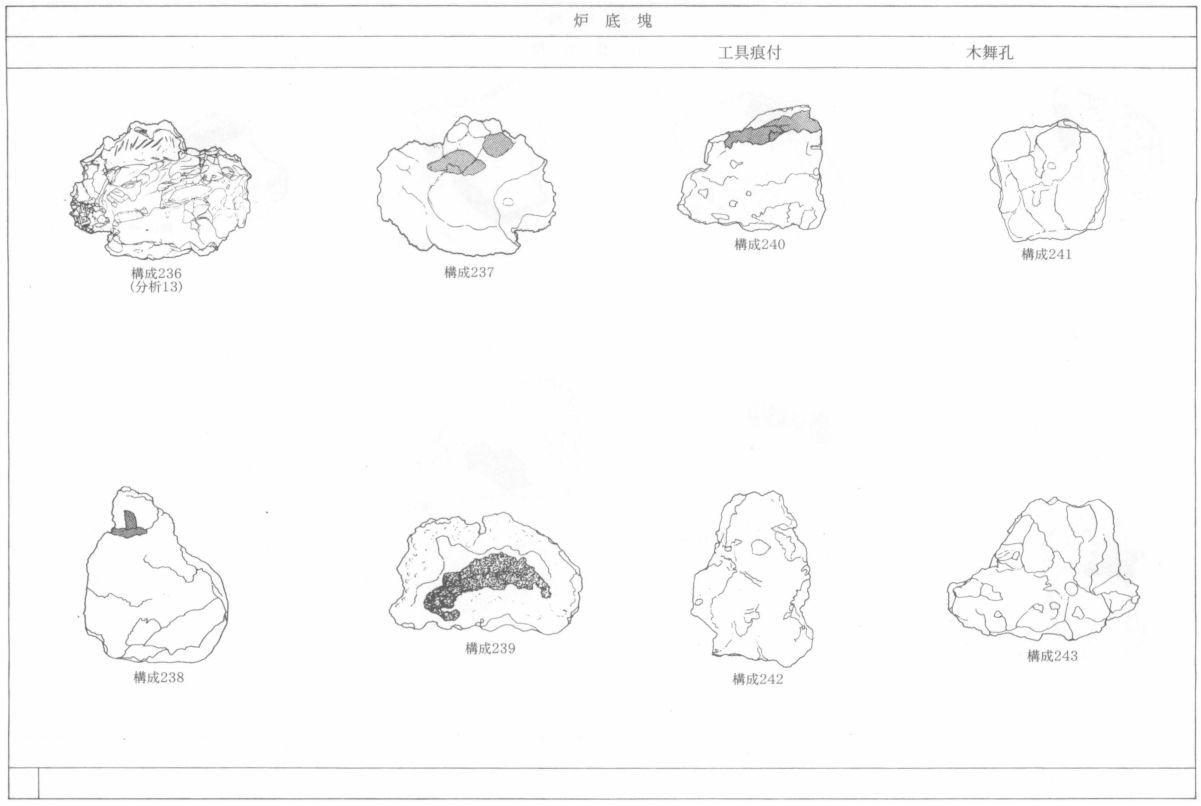


表23 (財)千葉県文化財センター　沖ノ台Ⅱ遺跡　製鉄関連遺物構成図（8）A地区②

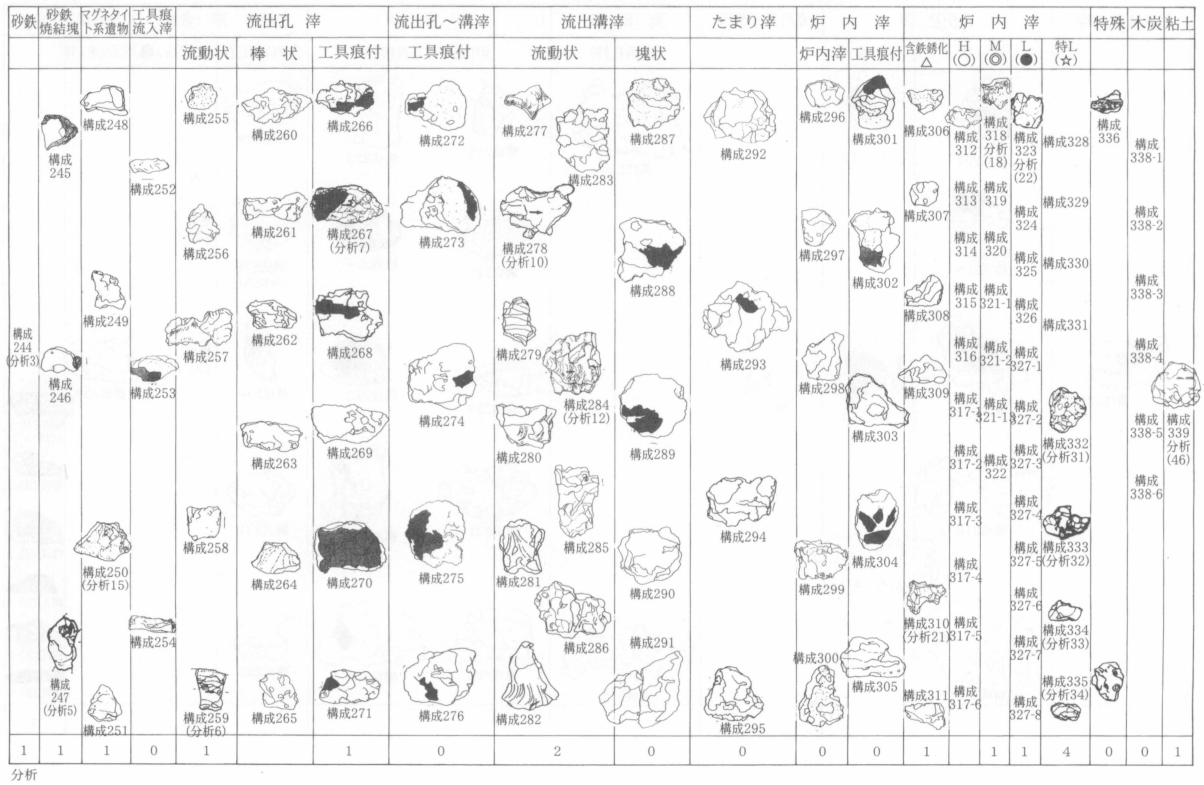


表24 (財)千葉県文化財センター　沖ノ台Ⅱ遺跡　製鉄関連遺物構成図（9）Ｂ地区①

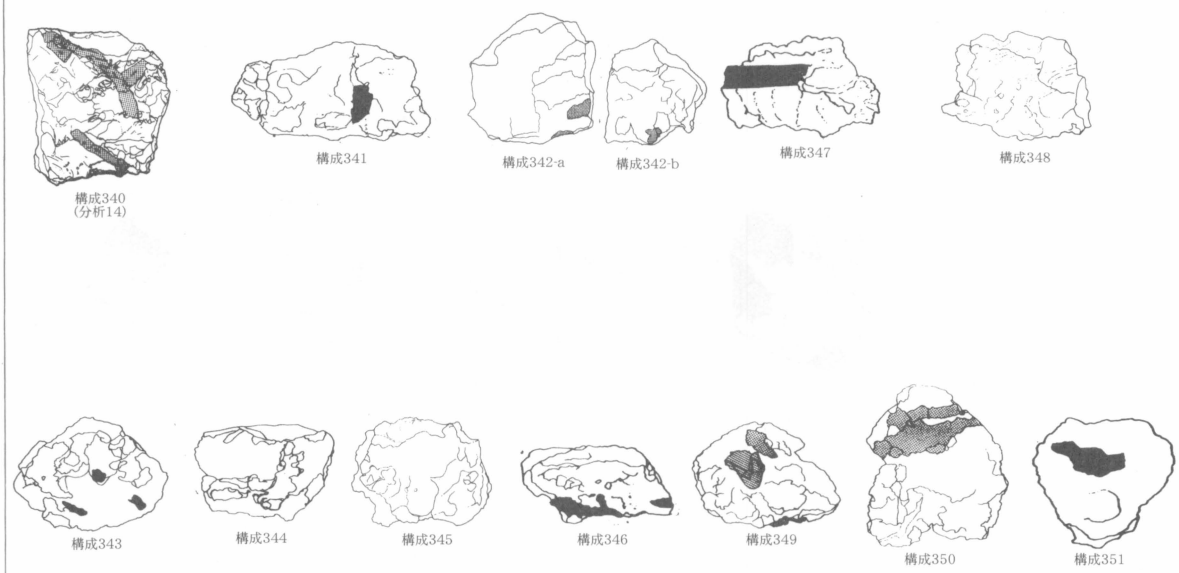
炉底塊	
工具痕付	
	
	1

表25 (財)千葉県文化財センター　沖ノ台Ⅱ遺跡　製鉄関連遺物構成図（10）Ｂ地区②

砂鉄	マグネタイト系遺物	流出孔滓			流出孔～溝滓	流動滓	たまり滓	炉内滓		炉内滓（含鉄）					木炭
		流動状	棒状	工具痕付		流出溝滓		炉内滓	工具痕付	含鉄銹化△	H(◯)	M(◎)	L(●)	特L(☆)	
分析	1	0	0	1	1	1	0	0	0	0	1	1	2	3	1

表 26 (財)千葉県文化財センター　沖ノ台Ⅱ遺跡　製鉄関連遺物構成図（11）トレンチ①

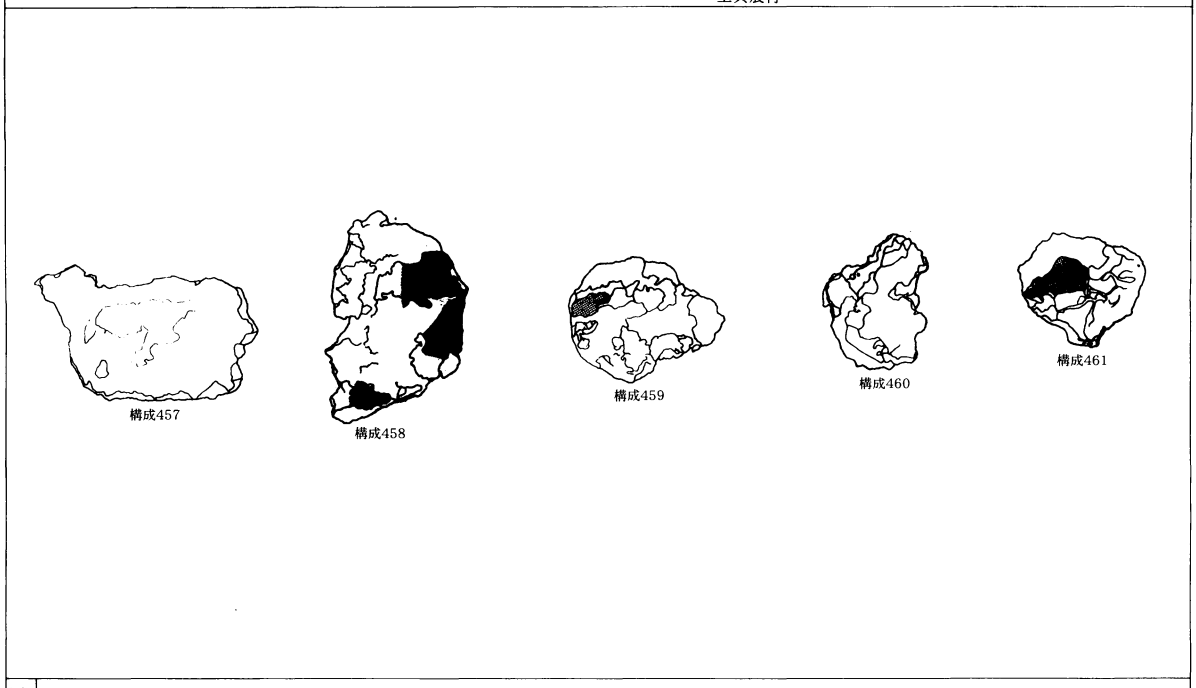
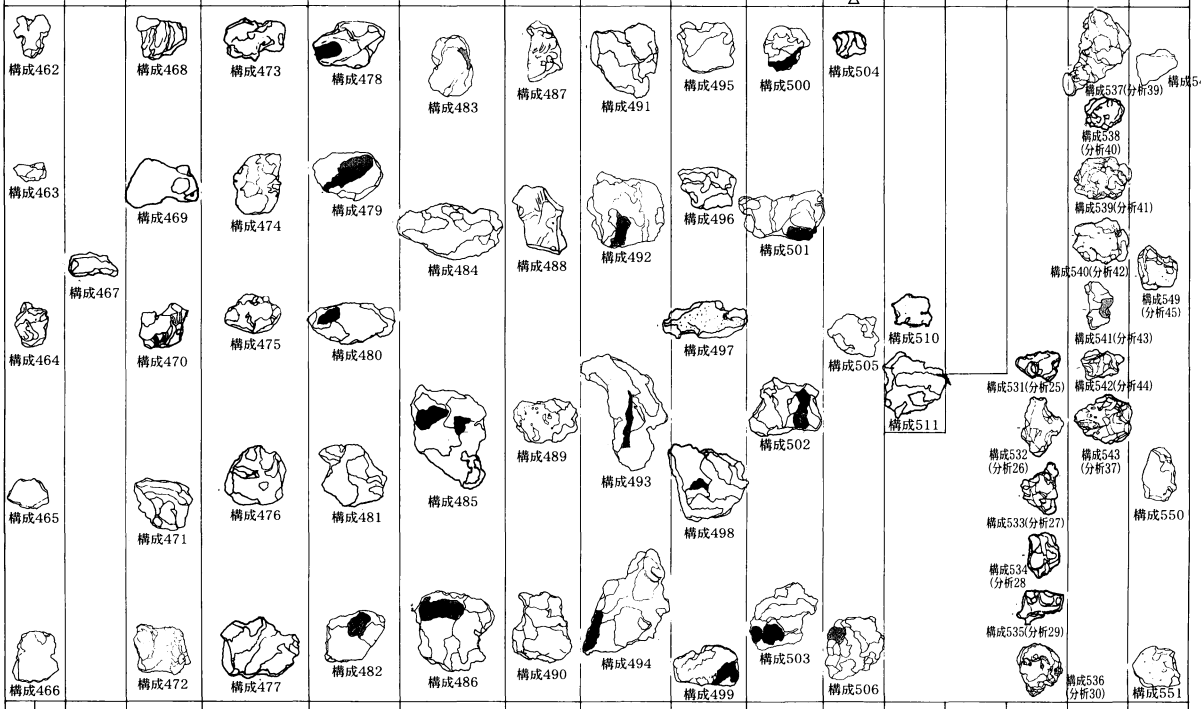
炉底塊	
工具痕付	
	
分析	0

表 27 (財)千葉県文化財センター　沖ノ台Ⅱ遺跡　製鉄関連遺物構成図（12）トレンチ②

マグネタイト系遺物	工具痕付流入滓	流出孔滓			流出溝滓		たまり滓	炉内滓		炉内滓					羽口
		流動状	棒状	工具痕付	工具痕付	流動状		炉内滓	工具痕付	含鉄銹化△	H(○)	M(◎)	L(●)	特L(☆)	
															

分析	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	7	1

表28-1　沖ノ台Ⅱ遺跡(409－034) 製鉄関連遺物一覧表 1

分析No.	構成No.	遺構No.	区　分	遺物No.	計測値(cm) 長軸	短軸	厚さ	重量 (g)	磁着度	メタル度	遺物種類		備考
	1	001号	1　1		90.4	88.1	23.1	125	2	なし	炉壁		
	2	005号	前庭部		99	132	27	288	3	なし	炉壁		
	3	001号	①		155	142	52	549	3	なし	炉壁	工具痕付	
	4	005号	前庭部		101	111.3	38.4	288	3	なし	炉壁	木舞孔付	
	5	003号	③		170.8	160	47.2	674	3	なし	炉壁	木舞孔付	
	6	005号	前庭部		180	116.1	46	687	4	なし	炉壁	木舞孔付	
	7	003号	①		87.8	60.1	53.1	177	4	なし	炉壁	木舞孔付	
	8	001号	②		250	150.1	51.5	1267	2	なし	炉壁	木舞孔付	
	9	001号	①		145.5	118.1	45.4	583	4	なし	炉壁		
	10	003号	①		170.2	107	44.2	541	4	なし	炉壁	木舞孔付	
	11	003号	②		141	145.7	63	692	2	なし	炉壁	木舞孔付	
	12	003号			230.2	117.4	46.7	1022	2	△	炉壁	木舞孔付	
	13	001号	①		147.7	158.7	49.7	747	2	なし	炉壁	木舞孔付	
	14	003号			200.8	147.1	48.9	891	3	なし	炉壁	木舞孔付	
	15	001号	②		200	122	42	524	3	なし	炉壁	木舞孔付	
	16	001号	1　1		132	91	60.7	815	3	なし	炉壁	木舞孔付	
	17	001号	①		157.2	129.5	46.7	602	4	なし	炉壁	木舞孔付	
	18	003号			100.8	152.3	35.4	449	4	なし	炉壁	木舞孔付	
	19	001号	①		158	104.8	42.8	449	3	なし	炉壁	木舞孔付	
	20	005号			133.8	145.4	50.6	568	3	なし	炉壁	木舞孔付	
	21	003号	③		190	190.5	54.2	1146	4	なし	炉壁	工具痕付	
	22	000号	③		146.7	150.5	47.4	674	3	なし	炉壁	木舞孔付	
	23	001号	①		170.1	99.6	31	370	3	なし	炉壁	通風孔付	
	24	005号	前庭部		95.9	135.9	32.8	390	3	なし	炉壁	通風孔付	
	25	003号	③		160	90.5	44.4	453	3	なし	炉壁	通風孔付	
	26	003号			150	140	30	450	2	なし	炉壁	通風孔付	
	27	003号			130.5	160	45.7	584	2	なし	炉壁	通風孔付	
	28	003号	②		106.6	142	43.6	422	3	なし	炉壁	通風孔木舞孔付	
	29	001号	1		85.6	87.2	34.5	238	3	なし	炉壁炉底	工具痕付	
	30	001号	②		87.7	51.1	21.9	81	3	なし	炉壁	通風孔付	
	31	005号	前庭部		132.6	75.8	33.6	246	3	なし	炉壁	通風孔付	
	32	003号	③		140.2	90.4	52.7	428	3	なし	炉壁	通風孔付	
	33	001号	②		83.4	51.6	19.3	93	3	なし	炉壁	通風孔付	
	34	001号	②		15.3	64.5	32.3	100	3	△	炉壁	通風孔付	
	35	001号	①		93.3	73.3	23	126	2	なし	炉壁	通風孔付	
	36	003号	②		135.2	101.4	44.7	383	2	なし	炉壁	通風孔付	
	37	003号	②		154.9	102.5	39.3	510	3	△	炉壁	工具痕付	
	38	002号	前庭部		210.5	120.1	83.2	3235	3	なし	炉壁	通風孔付木舞孔付	
	39	003号			290	210	110.5	2763	2	なし	炉壁炉底	通風孔付	
	40	003号	③		140.5	170.5	89.1	1040	2	なし	炉壁	通風孔付	
	41	003号	③		99	134.1	35.4	430	3	なし	炉壁炉底	通風孔付	
	42	005号	前庭部		160	200	74.8	1069	3	なし	炉壁炉底	通風孔付	
	43	001号	1　3		136.3	180.5	41.6	870	4	なし	炉壁炉底	工具痕付	
	44	003号	前庭部		190	240	120.5	4496	3	なし	炉壁炉底	炉底塊付	
	45	003号			210.5	240	83.1	2496	4	なし	炉壁炉底		
	46	003号			150	210	11	2530	4	△	炉壁炉底		
	47	003号	①		200.5	170.5	67.2	1820	3	なし	炉壁炉底	工具痕付	
	48	002号	前庭部		170.2	120.4	96.1	2197	2	なし	炉壁炉底	工具痕付	
	49	005号	前庭部	④	220	370	85.8	6513	3	なし	炉壁炉底		
	50	005号	前庭部		210	210.5	180	4834	2	なし	炉壁炉底	炉底塊付	
	51	001号			150	180.7	100.3	1915	3	なし	炉壁炉底	通風孔付	
	52	005号			160.5	190.5	82.9	1759	3	なし	炉壁炉底	工具痕付	
	53	A地点	e5④	7	111	73	35	140	4	△	炉壁	砂鉄焼結	
	54	A地点	f3④	6	138	94	60	411	5	△	炉壁.砂鉄焼コン付	砂鉄焼塊付	
	55	A地点			128	107	47	300	2	なし	炉壁	砂鉄焼結	
1	56	A地点	B2-72		132	142	57	594	4	なし	炉壁	砂鉄焼結木舞孔付	
	57	A地点	B2-90		110	90	47	350	4	なし	炉壁	砂鉄焼結付	
	58	A地点	g3③	8	160	140	50	568	3	△	炉壁	木舞孔付	
	59	A地点	B2-72		110.3	110.8	30.1	184	1	なし	炉壁	特殊	
	60	A地点	B2-73		46.8	113	50.6	231	3	なし	炉壁	工具痕付	
	61	A地点	f3④	5	80	92	43	288	2	なし	炉壁炉底	工具痕付木舞孔付	
	62	A地点	g3④	1	97	98	34	218	5	なし	炉壁		
	63	A地点	B2-73		109	119	46	388	3	なし	炉壁	木舞孔付	
	64	A地点	e2②	11	105.7	139.8	45.5	476	3	なし	炉壁	木舞孔付	
	65	A地点	g3④	7	170	123	53	816	3	なし	炉壁		
	66	A地点	B2-72		139	126	55	537	3	なし	炉壁	木舞孔付	
	67	A地点	B2-72		194	81	47	587	3	なし	炉壁	木舞孔付	
	68	A地点	f3④	2	62.7	88.3	41.2	167	1	なし	炉壁	特殊	
	69	A地点	c2	2	106.6	88.6	63.5	480	2	なし	炉壁	工具痕付	
	70	A地点	ﾗﾍﾞﾙ不明		173	88.6	73.1	89.4	2	なし	炉壁	工具痕付	
	71	A地点	B2-95		201	142	48	931	4	なし	炉壁	木舞孔付	
	72	A地点	B2-72		263	133	49	916	5	なし	炉壁	木舞孔付	
	73	A地点	g 3 ③	9	150	160	60	756	4	なし	炉壁	木舞孔付	
	74	A地点	B2-55		147	79	40	281	3	なし	炉壁	木舞孔付	
	75	A地点	d2	11	113	85	44	152	3	なし	炉壁	木舞孔付十字方向	
	76	A地点	B2-72		133.3	142.9	27.6	485	2	なし	炉壁	木舞孔付	
	77	A地点	B2-72		115	136	53.3	741	4	△	炉壁炉底	工具痕付L(●)	
	78	A地点	d2	5	102	172	76	988	2	なし	炉壁炉底(工具コン付)	工具痕付	
	79	A地点	B2-72		256	133	78	1396	5	なし	炉壁	通風孔付	
	80	A地点	e6②	13	164	140	60	606	2	なし	炉壁	通風孔付	
	81	A地点	d2③	12	133	120	27	324	3	なし	炉壁	通風孔付	
	82	A地点	e3①	5	91	93	15	181	3	なし	炉壁	通風孔付	
	83	A地点	f3③	14	165	113	30	406	2	なし	炉壁	通風孔付	
	84	A地点	f3③	6	187	108	57	541	4	なし	炉壁	通風孔付	
	85	A地点	g 3 ③	3	76	86	31.2	186	2	なし	炉壁	特殊コバルト色	

表28-2　沖ノ台Ⅱ遺跡(409－034) 製鉄関連遺物一覧表 2

分析No.	構成No.	遺構No.	区　分	遺物No.	計測値(cm) 長軸	短軸	厚さ	重量 (g)	磁着度	メタル度	遺物種類		備考
	86	A地点	B2-72		14.9	206	40	1018	3	△	炉壁炉底	工具痕付	
	87	A地点	g3④	5	98	115	50	540	3	なし	炉壁炉底	工具痕付	
	88	A地点	d2 ④	12	109	70	42	156	3	なし	炉壁	通風孔付	
	89	A地点	g3④	1	131	69	51	220	3	なし	炉壁	通風孔付	
	90	A地点	d1	6	63	109	60	195	3	なし	炉壁	通風孔付	
	91	A地点	d 2	2	91	84	27	152	3	なし	炉壁	通風孔付	
	92	A地点	B2-55		116	123	46	359	3	なし	炉壁	通風孔付	
	93	A地点	g3④	8	111	131	44	339	3	なし	炉壁	通風孔付	
	94	A地点	B2-54		115	93	16	249	3	なし	炉壁	通風孔付	
	95	A地点	e1 ④	13	110	145	46	554	2	なし	炉壁		
	96	A地点	c3 2	2	162	194	25	938	2	なし	炉壁炉底	工具痕付	
	97	A地点	c3 1	1	120	175	87	1485	3	なし	炉壁炉底	工具痕付	
	98	A地点	d3 ④	6	110	122	71	743	4	なし	炉壁	通風孔付	
	99	A地点	c3②	6	111	125	73	632	3	なし	炉壁	通風孔付	
	100	A地点	f3 ④	13	142	114	73	809	4	なし	炉壁	通風孔付	
	101	A地点	d3 3	8	197	131	68	957	4	なし	炉壁炉底	通風孔付	
	102	A地点	e2②	12	152	138	78	1156	3	なし	炉壁	通風孔付	
	103	A地点	B2-90		138	155	74	791	6	なし	炉壁	木舞孔付	
	104	A地点	e3①	4	139.2	158.5	61.7	707	3	なし	炉壁	被熱曲がり	
	105	A地点	B2-73		146.2	172	76.4	1362	1	△	炉壁	工具痕付	
	106	A地点	g3④	8	175	155	83	1317	3	△	炉壁炉底	工具痕付	
	107	A地点	e1	8	201	219	106	2705	3	なし	炉壁炉底	通風孔付	
	108	A地点	f2~h3一括		141	283	144	3960	3	なし	炉壁	通風孔付	
	109	A地点	f3 ④	8	222	170	87	2142	5	なし	炉壁炉底		
	110	A地点	g3④	4	141	165	68	903	3	なし	炉壁炉底	通風孔付	
	111	A地点	e6④	9	174	227	106	1315	6	なし	炉壁		
	112	A地点	f 3 ③	16	173	245	71	2646	3	△	炉壁炉底	工具痕付	
	113	A地点	g3④	1	152.3	111.2	36	631	6	なし	炉壁炉底		
	114	A地点	B2-54		161	272	92	1951	5	なし	炉壁炉底		
	115	A地点	h 3 ③	5	162	233	109	2683	7	なし	炉壁炉底塊	通風孔付	
	116	A地点	f 3 ③	3	112	175	81	996	5	なし	炉壁炉底	木舞孔付	
	117	A地点	g3④	4	142	162	80	1174	3	なし	炉壁炉底		
	118	A地点	e6 ②	12	124	149	62	872	2	なし	炉壁		
	119	A地点	d3	3	162	195	52	1675	4	△	炉壁炉底	工具痕付	
	120	A地点	e2 5	5	95	116	45	654	3	なし	炉壁炉底	工具痕付	
	121	B地点	d6	2	65.6	91.2	35.9	167	4	△	炉壁	砂鉄焼結付	
	122	B地点	B2~e4一括		104.3	102.5	46.4	389	2	△	炉壁	砂鉄焼結付木舞孔付	
	123	B地点	d 3④	5	103.3	121.3	42	252	3	なし	炉壁	木舞孔？	
	124	B地点	c 3②	1	145.6	139.2	52.2	585	3	なし	炉壁	木舞孔付	
	125	B地点	B2-15		180.3	117.4	39.7	926	3	なし	炉壁	木舞孔付	
	126	A地点	B2-72		116.3	103.3	36	249	1	なし	炉壁	木舞孔付	
	127	B地点	B2-15		129	208	43.2	661	3	△	炉壁	木舞孔付	
	128	B地点	d 2 ④	8	208	167	91.9	1808	4	なし	炉壁	木舞孔付	
	129	B地点	d 2　4	8	246	218	89.5	2463	3	なし	炉壁	木舞孔付	
	130	B地点	b 3①	4	199.3	122.2	59.1	1221	3	△	炉壁	木舞孔付	
	131	B地点	B3②	1	117.2	161.4	66.4	730	3	なし	炉壁	木舞孔付	
	132	A地点	g 3③ 8	8	208	114.3	52.8	770	3	なし	炉壁	木舞孔付	
	133	A地点	d2 5	5	153.8	109.5	46.4	478	3	なし	炉壁	木舞孔付	
	134	B地点	B2-26		125.8	192	49.5	826	3	なし	炉壁	木舞孔付	
	135	B地点	b 3①	5	283	119.3	44	1777	3	なし	炉壁	木舞孔付	
	136	B地点	B2~e4		239	196	43.4	1002	2	なし	炉壁	木舞孔付	
	137	B地点	B3 3	3	205	143	58.3	844	3	なし	炉壁	木舞孔付	
	138	B地点	d 3①	9	212	195	64.6	1137	2	なし	炉壁	木舞孔付	
	139	B地点	b 3①	4	224	118	43.2	1355	3	なし	炉壁	木舞孔付	
	140	B地点	B2~e4		190.4	160.8	64.8	1517	3	なし	炉壁	木舞孔付	
	141	B地点	d 3①	9	112.2	134.4	35.9	430	4	なし	炉壁	通風孔付	
	142	B地点	d4②	9	118	117.6	66.6	933	2	なし	炉壁	木舞孔付通風孔付	
	143	B地点	B2-16		154.8	122.2	58.4	598	3	なし	炉壁	木舞孔付通風孔付	
	144	B地点	c3②	6	200.8	140.8	44.6	1122	2	なし	炉壁	木舞孔付	
2	145	B地点	g3④	11	211.2	160.5	56.4	94.3	2	なし	炉壁	木舞孔付	
	146	A地点	e 3③	11	204	143.5	36.4	855	3	なし	炉壁	木舞孔付	
	147	B地点	c3 1	5	173	146.6	45.1	935	2	なし	炉壁	木舞孔付	
	148	B地点	g3 4	11	82	47.9	21.1	83	2	なし	炉壁	通風孔付	
	149	B地点	B3②	4	111.4	86.4	32	329	4	なし	炉壁	通風孔付	
	150	B地点	b 3①	1	152.6	70.4	35.7	252	3	なし	炉壁	通風孔付	
	151	B地点	b 3①	4	93.1	120.9	37	272	4	なし	炉壁	通風孔付	
	152	B地点	b 3①	10	116.5	131.7	38.1	447	4	なし	炉壁	通風孔付	
	153	B地点	b 3①	7	151.4	161.4	38.4	761	2	なし	炉壁	通風孔付	
	154	B地点	B2~e4一括		139.5	90.6	42	353	3	なし	炉壁	通風孔付	
	155	B地点	B2-16		248	222.3	48.4	2189	1	△	炉壁	工具痕付	
	156	B地点	B3④	9	85.5	197.7	47.3	379	4	なし	炉壁	通風孔ﾆｭｳ	
	157	B地点	b 3①	4	128.4	206	42.5	962	3	なし	炉壁	通風孔付	
	158	B地点	g 3③	12	129.7	203	79.2	1233	2	なし	炉壁	通風付ﾆｭｳ青灰色層	
	159	B地点	B3②	5	184	144	55.1	1007	4	なし	炉壁	通風孔付	
	160	B地点	d4④	1	128.4	98	53.2	622	3	なし	炉壁	通風孔付	
	161	B地点	b 3①	3	138	162	71.1	1105	3	なし	炉壁	流出孔付	
	162	B地点	B2~e4一括		184	340	140.3	5288	4	△	炉壁炉底		
	163	B地点	B2~e4一括		208	273	116	5400	2	△	炉壁炉底	通風孔付	
	164	B地点	d1 4	12	223	162	75.3	1797	3	△	炉壁炉底	通風孔付	
	165	B地点	b 3①	3	142	167	75.1	1216	1	なし	炉壁	木舞孔付通風孔付	
	166	A地点	d 3①	7	146.6	374	88.6	2493	2	なし	炉壁		
	167	A地点	g 3③	9	151.4	138.8	90.4	1662	3	なし	炉壁炉底		
	168	B地点	b 3①	3	204	263	167	3395	2	△	炉壁炉底		
	169	B地点	d2④	13	136.5	128	68.6	1549	2	なし	炉壁	木舞孔付工具痕付	
	170	B地点	d2 ②	9	139.5	382	93.9	3135	6	△	炉壁炉底		

表28-3　沖ノ台Ⅱ遺跡(409－034) 製鉄関連遺物一覧表 3

分析No.	構成No.	遺構No.	区　分	遺物No.	計測値(cm) 長軸	計測値(cm) 短軸	厚さ	重量 (g)	磁着度	メタル度	遺物種類		備考
	171	B地点	B2~e4一括		129.7	309	93.3	2826	2	なし	炉壁炉底		
	172	B地点	d3 ②	11	139.4	178	83	1840	3	なし	炉壁炉底		
	173	B地点	B3 ②	4	158.9	191	49.7	1301	4	なし	炉壁炉底	木舞孔付工具痕付	
	174	第3ﾄﾚﾝﾁ	B区1表土		138.5	110.1	48.2	464	4	H(○)	炉壁	工具痕付砂鉄焼結	
	175	第3ﾄﾚﾝﾁ	c区1表土		137.5	127.1	46.3	463	3	△	炉壁	木舞孔付砂鉄焼結付	
	176	B地点	B2-15		116.9	55.9	30.2	180	2	△	炉壁炉底	工具痕付	
	177	第3ﾄﾚﾝﾁ	b区1表土		111.6	91	47.6	225	2	なし	炉壁	木舞孔付	
	178	第3ﾄﾚﾝﾁ	b区1表土		150	171	49	999	2	なし	炉壁炉底	工具痕付	
	179	第3ﾄﾚﾝﾁ	c区1表土		210	150.4	58.9	952	2	△	炉壁	木舞孔付	
	180	第3ﾄﾚﾝﾁ	c区1表土		136.8	161.3	52.9	552	2	なし	炉壁	木舞孔付	
	181	第1ﾄﾚﾝﾁ	d区1		117.9	83	62.8	349	1	H(○)	炉壁	特殊	
	182	第3ﾄﾚﾝﾁ	c区2		180	200	58	137.9	3	なし	炉壁炉底	工具痕付	
	183	第3ﾄﾚﾝﾁ	c区1表土		87.5	109	40.9	242	2	なし	炉壁	木舞孔付	
	184	第1ﾄﾚﾝﾁ	e区1表土		153.3	132.9	39.6	612	5	△	炉壁	被熱曲がり	
	185	第1ﾄﾚﾝﾁ	e区1表土		124.3	123.2	36.7	541	2	なし	炉壁	被熱曲がり	
	186	第1ﾄﾚﾝﾁ	e区1		161.7	150.5	41.2	942	4	△	炉壁	工具痕付	
	187	第1ﾄﾚﾝﾁ	c区4		114.5	99.5	25.5	250	3	△	炉壁	通風孔付	
	188	第3ﾄﾚﾝﾁ	B区4		79.8	130.9	32.2	382	3	H(○)	炉壁炉底	通風孔付	
	189	第1ﾄﾚﾝﾁ	c区1		156	206	68	1488	2	なし	炉壁炉底	工具痕付	
	190	第3ﾄﾚﾝﾁ	c区1表土		89.1	114.3	55.6	376	1	△	炉壁	通風孔付	
	191	第3ﾄﾚﾝﾁ	B区4		103.3	97.1	60.2	495	4	なし	炉壁炉底	通風孔付	
	192	第3ﾄﾚﾝﾁ	A区(下層)	ｻﾌﾞﾄﾚﾝﾁ	103	191	65	1116	3	なし	炉壁炉底	工具痕付	
	193-1	第3ﾄﾚﾝﾁ	B区1表土		123	179	68.2	1367	3	△	炉壁炉底	通風孔付	
	193-2	第1ﾄﾚﾝﾁ	c区1 3		136	169	94	1372	2	△	炉壁炉底		
	194	第1ﾄﾚﾝﾁ	c区		82	128	69	878	3	なし	炉壁炉底	工具痕付	
	195	第1ﾄﾚﾝﾁ	d区1		154	206	86.2	1754	4	△	炉壁	工具痕付	
	196	第3ﾄﾚﾝﾁ	c区4		147.8	221	63.1	1232	1	△	炉壁炉底		
	197	第3ﾄﾚﾝﾁ	B区		90	155	82	804	4	なし	炉壁炉底	工具痕付	
	198	002号	③前庭部		280	350	210	21400	1	なし	炉底塊	工具痕付	
	199	002号	前庭部		369	315	151	20400	1	なし	炉底塊		
	200	005号	④前庭部		220	320	110	8784	3	なし	炉底塊	工具痕付	
	201	002号	①		271	174	153	6148	2	△	炉底塊	工具痕付	
	202	002号	前庭部		290	178	91.2	5640	1	なし	炉底塊	工具痕付	
	203	002号	前庭部		180	210	187	9120	1	なし	炉底塊	工具痕付	
	204	002号	①		194	152	132.9	4231	2	なし	炉底塊	工具痕付	
	205	002号	⑤前庭部		298	262	97	7041	1	なし	炉底塊	工具痕付	
	206	001号			41.8	26.8	30.5	53	3	なし	工具痕流入滓		
	207	001号1-3			59.1	72.8	50.1	249	4	なし	流出孔滓		
	208	001号1-4			78.6	90	64.4	653	4	なし	流出孔滓		
	209	001号1-4			130.5	74.2	62.7	713	5	なし	流出孔滓		
	210	001号			180	54.6	69.8	734	1	なし	流出孔滓		
	211	001号			159	110.8	75.6	1407	5	なし	流出孔滓		
	212	001号1-5			64.5	90.2	55.4	284	4	なし	流出孔滓	工具痕付	
	213	001号1-4			91.6	98.3	55.2	708	5	なし	流出孔滓	工具痕付	
	214	001号1-4			164.5	91.6	105.4	1197	4	なし	流出孔滓	工具痕付	
	215	002号①	①		204	136.9	84.2	3532	1	なし	流出孔滓－溝滓		
	216	003号	②		.149.4	94.6	49.1	657	3	なし	流出孔滓		
	217	002号①			240	115	80	2607	3	なし	流出孔滓		
	218	001号			692	39.6	31.5	63	5	△	炉内滓	含鉄	
	219	001号			93.5	68.6	54.5	237	5	なし	炉内滓		
	220	002号①	③		80.9	35.7	48.3	142	3	なし	炉内滓		
	221	002号①	①		170	100	77.5	1188	5	なし	炉内滓		
	222	002号①			155	104.5	95	1633	2	なし	炉内滓		
	223	001号			93.5	98.3	77.8	931	4	なし	炉内滓		
	224	003号			91.9	64.3	56.5	148	6	△	炉内滓	工具痕付	
	225	003号	①		81.5	78	57.2	239	3	なし	炉内滓	含鉄工具痕付	
	226	003号			81.5	90	56.5	443	4	なし	炉内滓	工具痕付	
	227	003号			180.1	121.1	117.1	1981	2	なし	炉内滓	工具痕付	
	228	003号前庭部			67.9	58.9	36.9	96	6	△	炉内滓	含鉄	
20	229	003号②炭窯			118.4	65.8	77.3	641	5	△	炉内滓	含鉄	
	230	001号			82.3	68.3	36.3	142	5	△	炉内滓	含鉄	
	231	001号			74.6	67.7	44.3	225	6	△	炉内滓	含鉄	
	232	003号			137.2	91.7	69.7	708	4	△	炉内滓	含鉄	
	233-1	003号			72.7	56.4	34.2	15.4	6	H(○)	炉内滓	含鉄	
	233-2	003号前庭部			64	48.9	44.7	99	6	L(●)	炉内滓	含鉄	
	234	001号			92.2	70.7	57.1	321	3	△	炉内滓	含鉄木灰付	
47	235	002号			61.1	23.4	18.1	1012	1	なし	炭(炭窯内)		
13	236	A地点	c3④－3		400	300	162	16600	1	なし	炉底塊		
	237	A地点	B2	8	370	270	200	19200	1	△	炉底塊	工具痕付	
	238	A地点	f2-h3		452	377	88.4	21200	3	△	炉底塊	工具痕付	
	239	A地点	f3		390	264	181	16200	1	△	炉底塊		
	240	A地点	f2-h3		325	265	90.2	8294	1	なし	炉底塊	工具痕付	
	241	A地点	f2-h3		259	242	185	16400	4	△	炉底塊		
	242	A地点	f2-h3		381	267	147	11811	3	△	炉底塊	流出孔滓付	焼土層
	243	A地点	f2-h3		405	316	156	14200	3	△	炉底塊		焼土層
3	244	A地点						20	5	なし	砂鉄(自然)		
	245	A地点	d3④		42.8	37.3	30.5	41	6	△	砂鉄焼結塊		
	246	A地点			77	46	27.9	80	6	△	砂鉄焼結塊		
5	247	A地点	e3③		68.6	41.3	32.1	89	6	なし	砂鉄焼結塊		
	248	A地点	e3①		63.4	44.1	37.4	107	6	H(○)	マグネタイト系		
	249	A地点	d3③		85.1	61.5	31.7	109	6	△	マグネタイト系		
15	250	A地点	e4②		76.3	53.6	42.2	188	7	H(○)	マグネタイト系		
	251	A地点	e6②		64.6	71.1	49.1	211	7	H(○)	マグネタイト系		
	252	A地点	e4④		74.4	25.3	19	34	3	なし	工具痕流入滓		
	253	A地点	e2		64	32.2	28.7	59	4	なし	工具痕流入滓		

表28-4　沖ノ台Ⅱ遺跡(409－034) 製鉄関連遺物一覧表 4

分析No.	構成No.	遺構No.	区　分	遺物No.	計測値(cm) 長軸	短軸	厚さ	重量 (g)	磁着度	メタル度	遺物種類		備考
	254	A地点	d3③		87.2	25	17.7	72	3	なし	工具痕流入滓		
	255	A地点	c2		58.2	48.8	32.5	129	4	なし	流出孔滓	流動状	
	256	A地点	e3①		67.1	61.9	44.3	186	4	なし	流出孔滓	流動状	
	257	A地点	e2		121.4	62.7	34.7	317	3	なし	流出孔滓	流動状	
	258	A地点	d1		90.2	94.2	39.3	353	1	なし	流出孔滓	流動状	
6	259	A地点	B2-95		55.2	78.2	51.7	400	3	なし	流出孔滓		
	260	A地点	B2-90		150.9	87.2	29.8	455	4	なし	流出孔滓		
	261	A地点	d2 -5		174.3	70.8	48.1	504	1	なし	流出孔滓		
	262	A地点	g3 ④		130	68	55	449	3	なし	流出孔滓		
	263	A地点	C3④		164.5	72.5	45	562	4	なし	流出孔滓		
	264	A地点	d3		116.6	82.6	45	635	4	なし	流出孔滓		
	265	A地点	d3		93	90	73	876	3	△	流出孔滓		
	266	A地点	e1		107.9	62	48.5	316	3	なし	流出孔滓	工具痕付	
7	267	A地点	f3③		132.1	70.8	61.2	764	3	なし	流出孔滓	工具痕付	
	268	A地点	e2		129.1	102	62.6	837	4	なし	流出孔滓	工具痕付	
	269	A地点	B2-55		146.5	65.2	63.3	912	7	△	流出孔滓	工具痕付	
	270	A地点	d2 ③		127.9	87	44.8	1046	4	H(○)	流出孔滓	工具痕付	
	271	A地点	B2-73		143.9	96.1	74.9	1571	4	H(○)	流出孔滓	工具痕付	
	272	A地点	d2 -8		157.4	129.3	81	1774	1	なし	流出孔滓	工具痕付	
	273	A地点	f3④		210	140	72.4	3064	3	△	流出孔滓	工具痕付	
	274	A地点	e3③		180	175	79	3208	3	なし	流出孔－流出溝滓	工具痕付	
	275	A地点	d2		159.6	170	68.3	2495	4	△	流出孔滓	工具痕付	
	276	A地点	e2		180	140	87.6	3829	4	なし	流出孔滓	工具痕付	
	277	A地点	B2-90		84.9	61.9	19.9	98	2	なし	流出溝滓	流動状	
10	278	A地点	C3 ③		87.8	54.2	39.8	325	3	なし	流出溝滓	白色	
	279	A地点	d2		60.5	85.5	32.4	189	3	なし	流出溝滓	流動状	
	280	A地点	e2		111.3	76.7	36.4	353	2	なし	流出溝滓	流動状	
	281	A地点	f3③		100.8	83.2	47.6	586	1	なし	流出溝滓	流動状	
	282	A地点	C3		97.9	125.6	60.3	715	1	なし	流出溝滓	流動状	
	283	A地点	e2		98.2	119.2	58.9	652	2	なし	流出溝滓	流動状	
12	284	A地点	g3④		108.8	112.7	48.1	744	3	なし	流出溝滓	流動状	
	285	B地点	B1-95		114.7	185	57.3	1450	4	なし	流出溝滓	流動状	
	286	A地点	f3④		246	122	74	3459	3	△	流出溝滓		
	287	A地点	C3④		138.7	129.5	73.3	1518	2	なし	流出溝滓		
	288	A地点	f3③		164	170	69.9	1799	2	△	流出溝滓	工具痕付	
	289	A地点	e6④		180	180	64.3	2915	3	△	流出溝滓	工具痕付	
	290	A地点	e3③		157.5	130.4	80	2453	4	△	流出溝滓		
	291	A地点	f3④		143.7	185	69	2677	2	なし	流出溝滓	流動状	
	292	A地点	B2-72		190	140	101.4	3413	1	なし	流出溝滓		
	293	A地点	b2		195	170	116.6	2971	2	なし	流出溝滓	工具痕付	
	294	A地点	C3		250	195	130	5534	2	△	流出孔－流出溝滓		
	295	A地点	g3④		210	205	145	4979	2	△	炉内滓		
	296	A地点	f3③		103.3	77.5	77.2	400	7	△	炉内滓		
	297	A地点	d2		131.6	104.3	80.8	890	3	なし	炉内滓		
	298	A地点	f3③		140.7	98.4	61.2	917	2	△	炉内滓		
	299	A地点	C3②		142.9	101	79.9	1287	2	なし	炉内滓		
	300	A地点	d2①		102.1	161.4	125.3	1830	3	△	炉内滓		
	301	A地点	f3③		76.1	93	56.3	437	2	なし	炉内滓	工具痕付	
	302	A地点	d3		120	91.3	55.2	448	4	なし	炉内滓	工具痕付	
	303	A地点	d3④		134.6	91.3	100.4	789	1	なし	炉内滓	流出孔滓付	
	304	A地点	f3④		155.9	112.4	74.1	1579	2	H(○)	炉内滓	工具痕付	
	305	A地点	g3④		165.1	115	76.1	1977	4	なし	炉内滓	工具痕付	
	306	A地点	B2-82		67	46.8	24.9	72	9	△	炉内滓	含鉄	
	307	A地点	d2		56.4	49.2	40.4	110	6	△	炉内滓	含鉄	
	308	A地点	d2		76.7	53.2	39.4	155	7	△	炉内滓	含鉄	
	309	A地点	B2-73		90.7	50.8	37.8	158	6	△	炉内滓	含鉄	
21	310	A地点	e2	3	73.6	64.3	47.5	200	8	△	炉内滓	含鉄	
	311	A地点	c2	5	117.2	73.7	69.1	418	6	△	炉内滓	含鉄	
	312	A地点	e2 -	6	64.3	45.8	43.4	134	5	H(○)	炉内滓	含鉄	
	313	A地点	d2	8	63.6	46.7	41.5	112.6	5	H(○)	炉内滓	含鉄	
	314	A地点	e2	5	52.7	51.3	47.1	99	5	H(○)	炉内滓	含鉄	
	315	A地点	B2-72		69.7	53.5	48.5	87	5	H(○)	炉内滓	含鉄	
	316	A地点	e2 -4		59.8	50	47.2	77	4	H(○)	炉内滓	含鉄	
	317-1	A地点	d1 -4		69.2	55.2	34.6	84	5	H(○)	炉内滓	含鉄	
	317-2	A地点	e2 -1		64.1	39.6	34	73	4	H(○)	炉内滓	含鉄	
	317-3	A地点	e2 -4		52.9	41.7	34.4	77	3	H(○)	炉内滓	含鉄	
	317-4	A地点	d2 -3		38.8	35.9	31.5	64	4	H(○)	炉内滓	含鉄	
	317-5	A地点	e2 -4		58.4	46.3	33.2	80	3	H(○)	炉内滓	含鉄	
	317-6	A地点	B2-72		99.4	66.2	52.6	240	5	H(○)	炉内滓	含鉄	
18	318	A地点	B2-82		77.5	79.1	49.3	360	7	M(◎)	炉内滓	含鉄	
	319	A地点	B2-54		77	59.5	36	156	6	M(◎)	炉内滓	含鉄	
	320	A地点	B2-72		75.1	63.6	47.1	135	3	M(◎)	炉内滓	含鉄	
	321-1	A地点	c2 -8		64.2	66.9	52.7	10.4	6	M(◎)	炉内滓	含鉄	
	321-2	A地点	c2 -3		48.4	35.5	33.2	69	4	M(◎)	炉内滓	含鉄	焼土層
	321-3	A地点	e1 -3		37.6	29.1	15.2	20	4	M(◎)	炉内滓	含鉄	焼土層
	322	A地点	B2-72		95.5	52.2	48.7	209	4	M(◎)	炉内滓	含鉄	
22	323	A地点	B2-72					84	5	L(●)	炉内滓	含鉄	
	324	A地点	g3③	7	159.7	86.2	62.1	721	9	L(●)	炉内滓	含鉄工具痕付	
	325	A地点	d2	4	137.4	104.8	39.8	421	4	L(●)	炉内滓	含鉄	
	326	A地点	e3④	9	96.9	64.3	56.7	465	5	L(●)	炉内滓	含鉄	
	327-1	A地点	d2	5	97.3	54	48.1	183	6	L(●)	炉内滓	含鉄	
	327-2	A地点	h3③	3	59.9	56.8	45.2	151	6	L(●)	炉内滓	含鉄	
	327-3	A地点	B2-72		71.4	44.6	32.4	102	6	L(●)	炉内滓	含鉄	
	327-4	A地点	B2-72		59.5	51.7	29.2	72	4	L(●)	炉内滓	含鉄	
	327-5	A地点	d2 -4		33.1	30.4	26	35	5	L(●)	炉内滓	含鉄	

表28-5　沖ノ台Ⅱ遺跡(409－034) 製鉄関連遺物一覧表５

分析No.	構成No.	遺構No.	区　分	遺物No.	計測値(cm) 長軸	計測値(cm) 短軸	厚さ	重量 (g)	磁着度	メタル度	遺物種類		備考
	327-6	A地点	d2 -3		39	26.2	23.3	31	4	L(●)	炉内滓	含鉄	
	327-7	A地点	c2 -8		112.4	67.4	37.8	184	3	L(●)	炉内滓	含鉄	
	327-8	A地点	e2 -4		55.5	45.2	38.3	120	5	L(●)	炉内滓	含鉄	
	328	A地点	B2-72		79.5	48.9	40.7	155	5	特L(☆)	炉内滓	含鉄工具痕付	
	329	A地点	B2-72		57.8	41.2	34.8	90	5	特L(☆)	炉内滓	含鉄	
	330												
	331												
31	332	A地点	B2-72		82.4	69.8	39	232	5	特L(☆)	炉内滓	含鉄	
32	333	A地点	B2-72		88.1	62	40	189	6	特L(☆)	炉内滓	含鉄	
33	334	A地点	d2 -4		63.6	42.2	34.2	108	6	特L(☆)	炉内滓	含鉄	
34	335	A地点	e1 -5		54	39.7	32.5	87	7	特L(☆)	炉内滓	含鉄	
	336	A地点	B2-54		59.1	34	21	52	5	なし	炉内滓	黒鉛化木炭付	
	337	A地点	e2 -5		64.9	73.9	41.2	166	3	なし	炉内滓	ｺﾊﾞﾙﾄ色	
	338-1	A地点	e4④	7	84.7	32.9	22.2	20.1	1	なし	木炭		
	338-2	A地点	e3④	12	64.1	27.3	28.2	12.9	1	なし	木炭	(焼土層褐色層)	
	338-3	A地点	d3②	9	64.7	43.7	20.1	12.6	1	なし	木炭		
	338-4	A地点	e6②	13	66.1	30.1	10.7	10.1	1	なし	木炭		
	338-5	A地点	e3②	11	63.7	21	15.3	5.1	1	なし	木炭		
	338-6	A地点	d6④	12	69.8	18.2	15.5	7	1	なし	木炭		
46	339	A地点			100	93.4	43	202	1	なし	粘土採掘坑付近の粘土		
14	340	B地点	e3②	5	262	298	210	7400	3	△	炉底塊	含鉄	
	341	B地点	B2-e4		1590	290	158.1	22881	3	△	炉底塊	含鉄工具痕付	
	342	B地点	B2-e4		622	634	333	29400	1	△	炉底塊	含鉄工具痕付	
	343	B地点	d2④	13	500	340	205	27800	1	△	炉底塊	含鉄工具痕付	
	344	B地点	B2-e4		360	247	175	17600	3	△	炉底塊	含鉄	
	345	B地点	B2-e4		302	278	177	13400	4	△	炉底塊	含鉄	
	346	B地点	d3④	10	308	170	109.3	6038	1	△	炉底塊	含鉄工具痕付	
	347	B地点	B2-16		338	215	106.6	7600	2	△	炉底塊	含鉄工具痕付	
	348	B地点	d3②	9	225	174	103	4328	3	△	炉底塊	含鉄	
	349	B地点	d3②	10	274	196	110.7	5796	3	なし	炉底塊	含鉄工具痕付	
	350	B地点	d3④	10	220	200	125.9	3748	5	なし	炉底塊	含鉄工具痕付	
	351	B地点	B2-e4		290	156	94.3	8196	2	なし	炉底塊	含鉄工具痕付	
4	352	B地点	e3①					20	5	なし	砂鉄遺跡	含鉄	
	353	B地点	B1-96		67.6	50.5	30.2	95	7	△	炉内滓	含鉄通風孔付ﾏｸﾞﾈﾀｲﾄ系	
16	354	B地点	d2④	10	62	52.7	35.4	126	6	なし	砂鉄焼結付	ﾏｸﾞﾈﾀｲﾄ系遺物	
	355	B地点	d3①	7	67.4	61.8	40.1	163	7	なし	マグネタイト系		
	356	B地点	d3②	10	70.8	64.8	55.7	228	5	△	マグネタイト系	含鉄	
	357	B地点	B2-35		75.8	51.1	43	145	1	なし	工具痕流入滓		
	358	B地点	d4②	8	74.8	76	38.8	376	4	なし	流出孔滓	流動状	
	359	B地点	B3②	3	141.5	98.3	58.7	826	5	なし	流出孔滓		
	360	B地点	d3①	9	107.9	79.4	43.4	590	2	△	流出孔滓		
	361	B地点	B2-15	3	175	124.6	66.1	1357	2	H(○)	流出溝滓		
	362	B地点	B2-e4	一括	172.3	109.9	81.2	2708	1	なし	流出孔滓		
	363	B地点	d4④	3	77.7	63.8	26.4	12.5	6	なし	流出孔滓	工具痕付	
	364	B地点	B3②	3	91.4	45.3	44.6	176	4	なし	流出孔滓	工具痕付	
	365	B地点	d2④	13	93.5	74.4	53	364	2	なし	流出孔滓	工具痕付	
	366	B地点	e3①	6	128	94	55.4	558	1	なし	流出孔滓	工具痕付砂鉄焼結付	
8	367	B地点	B2-16		174	85.1	61.1	1085	3	△	流出孔滓	工具痕付	
	368	B地点	c3②	3	147.4	133.4	81.9	1674	1	なし	流出孔滓	工具痕付	
	369	B地点	B3①	4	250	138	120.7	4600	4	なし	流出孔滓	工具痕付砂鉄焼痕付	
9	370	B地点	B2-26		178	138	88.1	2205	4	なし	流出孔滓	工具痕付－溝滓	
	371	B地点	一括		218	173	106.9	4400	3	H(○)	流出孔滓	工具痕付	
	372	B地点	B2-15		88.6	52.1	25.2	143	3	なし	流出溝滓	流動状	
	373	B地点	B2-25		84.7	68.4	34.3	187	3	なし	流出溝滓	流動状	
	374	B地点	d3①	5	99.5	51.5	51.2	320	7	△	流出溝滓	流動状	
	375	B地点	d4②	5	84.6	68.7	52.6	343	2	なし	流出溝滓	流動状	
11	376	B地点	B2-15		89.1	61.9	46.3	459	3	なし	流動滓		
	377	B地点	d3①	9	161.3	78.4	34.8	579	3	なし	流出溝滓	流動状	
	378	B地点	B2-15		135.2	95.4	48.9	643	2	なし	流出溝滓	流動状	
	379	B地点	d3②	10	183	164	74.5	2244	3	△	流出溝滓	流動状	
	380	B地点	d3①	2	200	163	81.8	3424	4	H(○)	たまり滓		
	381	B地点	d3①	7	55.5	87.6	57.1	243	5	なし	炉内滓		
	382	B地点	d4④	6	85.5	64	43.8	248	6	なし	炉内滓		
	383	B地点	d3①	4	103.4	77.8	78.6	467	6	なし	炉内滓		
	384	B地点	d3④	9	136.7	92.1	77.6	654	6	なし	炉内滓		
	385	B地点	d2④	13	138	102.5	70.4	67.9	2	H(○)	炉内滓	流動状	
	386	B地点	d2④	9	84.8	127.9	70.3	900	3	なし	炉内滓	流動状	
	387	B地点	e3①	3	123.9	79	57.5	449	5	△	炉内滓	工具痕付	
	388	B地点	d3①	2	105.8	76.4	74.7	464	3	なし	炉内滓	工具痕付	
	389	B地点	B2-15		95.8	130.6	57.6	644	4	なし	炉内滓	工具痕付	
	390	B地点	d3①	6	155.6	88.7	64.8	879	5	H(○)	炉内滓	工具痕付砂鉄焼結	
	391	B地点	d2④	10	175	123	88.5	2246	1	なし	炉内滓	工具痕付流出孔滓付	
	392	B地点	B2-15		60.4	51.7	44.5	112	6	△	炉内滓		
	393	B地点	d4	2	76.2	66.8	47.4	147	5	△	炉内滓		焼土層
	394	B地点	B3①	3	67.9	54.8	39.1	150	6	△	炉内滓		焼土層
	395	B地点	B3②	4	90.1	59	56.8	196	8	△	炉内滓		
	396	B地点	d3①	3	88.7	62.3	53.7	225	5	△	炉内滓		
	397	B地点	d3①	8	57.2	68.6	44.1	246	4	△	炉内滓		
17	398	B地点	d3②	11				295	5	H(○)	炉内滓		
	399	B地点	B2-16		95.6	70.8	61	294	5	H(○)	炉内滓		
	400	B地点	f3①	4	101.2	77.4	40.6	273	6	H(○)	炉内滓		
	401	B地点	d3①	3	97.2	82.7	34.8	212	5	H(○)	炉内滓		
	402	B地点	B2-16		85.7	67.8	37.6	160	6	H(○)	炉内滓	工具痕付	
	403	B地点	B2-25		73.9	65.4	52.9	142	7	H(○)	炉内滓		
	404	B地点	B2-26		73.1	57.5	42.8	141	6	H(○)	炉内滓		

表28-6　沖ノ台Ⅱ遺跡(409－034) 製鉄関連遺物一覧表6

分析No.	構成No.	遺構No.	区　分	遺物No.	計測値(cm) 長軸	短軸	厚さ	重量 (g)	磁着度	メタル度	遺物種類		備考
	405-1	B地点	B3②	4	72.1	56.6	46.2	136	7	H(○)	炉内滓		
	405-2	B地点	一括		75.1	72.4	29.4	121	4	H(○)	炉内滓		
	405-3	B地点	a3②	1	67.2	52	43.3	59	6	H(○)	炉内滓		
	405-4	B地点	B2-15		59.7	55.6	27.9	63	6	H(○)	炉内滓		
	405-5	B地点	B2-25		67	62	53.1	182	4	H(○)	炉内滓		
	405-6	B地点	B2-15		107.5	70	37.7	158	5	H(○)	炉内滓		
	405-7	B地点	B3②	4	70.7	60.6	40.1	149	5	H(○)	炉内滓		
	405-8	B地点	B2-35		61.4	49.9	41.7	143	6	H(○)	炉内滓		
	405-9	B地点	d4②	9	68.5	53.2	46.2	140	5	H(○)	炉内滓		
	405-10	B地点	c3②	5	78.3	42.5	41.2	109	4	H(○)	炉内滓		
19	406	B地点	d3①	4				217	6	M(◎)	炉内滓		
	407	B地点	B3②	3	102.9	67.5	68.1	258	6	M(◎)	炉内滓		
	408	B地点	B2-26		72.1	57.3	43.4	146	5	M(◎)	炉内滓		
	409	B地点	d3②	9	75.6	47.4	35.1	137	4	M(◎)	炉内滓		
	410	B地点	B2-15		68.7	49.1	49.6	109	5	M(◎)	炉内滓		
	411	B地点	d4④	3	68.8	45.2	43	106	7	M(◎)	炉内滓		
	412	B地点	c3②	6	64.8	62.4	39.3	95	4	M(◎)	炉内滓		
	413-1	B地点	c3②	4	66.3	62.6	46.2	86	6	M(◎)	炉内滓		
	413-2	B地点	表採		52.9	48	38	67	4	M(◎)	炉内滓		
	413-3	B地点	表採		68.6	47.6	28.7	65	6	M(◎)	炉内滓		
	413-4	B地点	d4②	9	50	46.3	30	51	7	M(◎)	炉内滓		
	413-5	B地点	B2--16		52	42.4	28.8	46	6	M(◎)	炉内滓		
	413-6	B地点	g3④	5	124.1	68.9	56.8	338	4	M(◎)	炉内滓		
	413-7	B地点	c3①	4	90.4	69.1	54.3	220	7	M(◎)	炉内滓		
	413-8	B地点	B2-26		77.9	57.6	50.3	185	5	M(◎)	炉内滓		
	413-9	B地点	B3②	5	71.1	57.5	42.5	136	6	M(◎)	炉内滓		
	413-10	B地点	f3①	5	53	53.5	40.7	135	3	M(◎)	炉内滓		
	413-11	B地点	c3①	7	74.1	53.8	36.1	118	5	M(◎)	炉内滓		
	413-12	B地点	d5④	2	64.2	45.4	32.5	109	5	M(◎)	炉内滓		
	413-13	B地点	B2-16		104.7	39.7	31.4	100	5	M(◎)	炉内滓		
	413-14	B地点	B2-15		62	51.1	28.6	82	7	M(◎)	炉内滓		
24	414	B地点	c3①	3	126.3	77.8	85.7	411	7	L(●)	炉内滓		
23	415	B地点	表採					72	6	L(●)	炉内滓		
	416	B地点	d4④	3	120	86.9	48.3	638	6	L(●)	炉内滓	工具痕付	
	417	B地点	d4②	5	152.6	95.9	65.4	605	6	L(●)	炉内滓		
	418	B地点	B2-e4		127.6	101.6	69.7	805	6	L(●)	炉内滓		
	419	B地点	B2-16		140.3	94.3	48.8	398	4	L(●)	炉内滓		
	420	B地点	d3①	4	124.5	77.3	87.2	433	7	L(●)	炉内滓		
	421	B地点	d5④	3	90.2	87.9	79.9	383	7	L(●)	炉内滓		
	422	B地点	d4②	5	96.5	71.4	62.2	334	8	L(●)	炉内滓		
	423	B地点	d6②	1	95.4	69.7	48.2	371	6	L(●)	炉内滓		
	424	B地点	B3①	4	79.3	59.3	48.4	246	7	L(●)	炉内滓		
	425	B地点	B2-16		90.9	59.4	46.1	184	5	L(●)	炉内滓		
	426	B地点	B3①	4	76.7	69.1	41.4	172	7	L(●)	炉内滓		
	427	B地点	e3②	3	67.9	58.4	43.4	168	6	L(●)	炉内滓		
	428	B地点	B2-16		71.1	46.6	42	148	6	L(●)	炉内滓		
	429	B地点	c3②	4	78.9	56.5	36.1	143	6	L(●)	炉内滓		
	430	B地点	B2-25		57.2	59.6	40.6	138	6	L(●)	炉内滓		
	431	B地点	B3②	3	76.9	58.7	48.7	128	6	L(●)	炉内滓		
	432	B地点	B2-15		59.9	49.7	39.1	116	7	L(●)	炉内滓		
	433	B地点	B2-15		76.7	50.9	31.3	103	5	L(●)	炉内滓		
	434	B地点	B2-26		65.8	63.6	48.4	117	7	L(●)	炉内滓		
	435	B地点	B3①	4	62.5	39.7	50	107	6	L(●)	炉内滓		
	436	B地点	B2-15		55.5	50.8	38	84	7	L(●)	炉内滓		
	437	B地点	B2-25		62.5	38.6	38.4	82	6	L(●)	炉内滓		
	438	B地点	c3②	5	65	48.1	39.5	90	7	L(●)	炉内滓		
	439	B地点	表採		59.3	43.6	36.5	84	6	L(●)	炉内滓		
	440	B地点	B2-16		52.5	54.5	19.6	73	6	L(●)	炉内滓		
	441	B地点	表採		63	40.4	20.3	60	5	L(●)	炉内滓		
	442	B地点	B3②	3	51.2	41.7	37.3	73	6	L(●)	炉内滓		
	443	B地点	表採		58.7	33.5	21.3	53	6	L(●)	炉内滓		
	444-1	B地点	d2④	13	40.8	40.3	28.4	58	6	L(●)	炉内滓		
	444-2	B地点	B2-15		51.1	39.3	26.2	59	5	L(●)	炉内滓		
	444-3	B地点	表採		43.3	37.9	30.1	48	5	L(●)	炉内滓		
	444-4	B地点	c3①	4	39.2	38.7	26.9	42	5	L(●)	炉内滓		
	444-5	B地点	表採		42.2	36.6	26	41	6	L(●)	炉内滓		
	444-6	B地点	表採		54.1	34.7	29.9	39	5	L(●)	炉内滓		
	444-7	B地点	表採		36.2	32.9	29.5	34	6	L(●)	炉内滓		
	444-8	B地点	表採		41.8	24.5	16.4	32	4	L(●)	炉内滓		
	444-9	B地点	B3②	3	41.8	27.7	23.6	28	4	L(●)	炉内滓		
	444-10	B地点	表採		35.4	23.5	20.2	24	5	L(●)	炉内滓		
	444-11	B地点	d5②	3	92.6	87.6	62.9	423	4	L(●)	炉内滓		
	444-12	B地点	c3②	5	88.9	70.7	65.3	328	6	L(●)	炉内滓		
	444-13	B地点	B2-16		71.2	67.4	58.4	257	5	L(●)	炉内滓		
	444-14	B地点	d5④	2	129.5	78.7	40.4	265	5	L(●)	炉内滓		
	444-15	B地点	B2-25		93.2	55.4	47.8	207	4	L(●)	炉内滓		
	444-16	B地点	d2④	9	97.6	61.4	38.6	188	7	L(●)	炉内滓		
	444-17	B地点	B2-16		73.4	57.5	45.3	180	6	L(●)	炉内滓		
	444-18	B地点	B2-15		64.9	57.6	51.2	161	6	L(●)	炉内滓		
	444-19	B地点	d4④	7	77.1	58.3	40.8	156	6	L(●)	炉内滓		
	444-20	B地点	表採		67.9	50.1	44.2	133	5	L(●)	炉内滓		
	444-21	B地点	B2-15		92.5	51.3	30.4	133	6	L(●)	炉内滓		
	444-22	B地点	B2-16		71.1	40.2	39.6	118	5	L(●)	炉内滓		
	444-23	B地点	d3④	8	73.4	49.1	45.4	111	4	L(●)	炉内滓		
	444-24	B地点	B2-25		69.2	68.7	23.2	102	6	L(●)	炉内滓		

表28-7　沖ノ台Ⅱ遺跡(409－034) 製鉄関連遺物一覧表 7

分析No.	構成No.	遺構No.	区　分	遺物No.	計測値(cm) 長軸	計測値(cm) 短軸	厚さ	重量 (g)	磁着度	メタル度	遺物種類		備考
	444-25	B地点	b3②	3	57.7	45.5	41.4	73	4	L(●)	炉内滓		
	444-26	B地点	c3②	5	50.2	41.8	48.4	65	4	L(●)	炉内滓		
	444-27	B地点	e3②	3	55.2	32.4	30.3	49	6	特L(☆)	炉内滓	工具痕付	
	444-28	B地点	表採		56.8	39.6	30.1	44	4	特L(☆)	炉内滓		
35	445	B地点	d3①	2	94.8	69.8	50.3	372	8	特L(☆)	炉内滓		
36	446	B地点	b3②	4	68.8	59	48.2	196	8	特L(☆)	炉内滓		
38	447	B地点	b3①	4	66.7	58.5	45.8	158	6	特L(☆)	炉内滓		
	448	B地点	B2-44		74	60.1	40.5	120	7	特L(☆)	炉内滓		
	449	B地点	表採		45.8	41	35.2	92	6	特L(☆)	炉内滓		
	450	B地点	表採		41.5	40.2	35	63	5	特L(☆)	炉内滓		
	451	B地点	表採		46.6	37.2	23.8	54	6	特L(☆)	炉内滓		
	452	B地点	b3②	3	48.5	37.5	36.5	47	6	特L(☆)	炉内滓		
	453	B地点	表採		41.3	28.7	27.2	39	5	特L(☆)	炉内滓		
	454	B地点	d3①	5	99.4	68.9	57	283	8	特L(☆)	炉内滓		
	455-1	B地点	d4④	7	79.5	61.5	39.7	202	5	特L(☆)	炉内滓		
	455-2	B地点	B2-25		67.3	46.9	44.6	140	5	特L(☆)	炉内滓		
	455-3	B地点	c3①	3	58.7	46.9	38.9	94	6	特L(☆)	炉内滓		
48	456	B地点	c3①	4	85.1	27.8	25.6	22.4	1	なし	炭		
	457	第3トレンチ	a区1		412	260	900	8951	3	△	炉底塊		
	458	第1トレンチ	a区		400	250.5	67.1	8800	3	△	炉底塊		
	459	第3トレンチ	b区1		285	226	12.3	7024	2	なし	炉底塊		
	460	第3トレンチ			250	157.5	145.7	6727	2	△	炉底塊		
	461	第3トレンチ	d区4		230	215	90	4126	2	△	炉底塊		
	462	第3トレンチ	c区1		80.9	66.8	48.1	175	7	H(○)	マグネタイト系		
	463	第1トレンチ	d区1		49	34.9	30.7	49	5	△	マグネタイト系		
	464	第3トレンチ	b区1		68.7	49.9	37.8	137	5	△	マグネタイト系		
	465	第3トレンチ	c区3		62.8	44.6	22.5	79	7	△	マグネタイト系		
	466	第3トレンチ	a区		62.2	78.2	24.2	204	7	△	表土マグネタイト系		
	467	第1トレンチ	b区3		90	90.6	48.3	64	3	なし	工具痕流入滓		
	468	第1トレンチ	c区1	4	68.4	61.8	33.8	151	2	なし	流出孔滓		
	469	第1トレンチ	a区4		68.1	42.9	22.7	83	3	なし	流出孔滓		
	470	第3トレンチ	c区4		70.7	58.3	34.9	211	2	なし	流出孔滓	暗褐色	
	471	第3トレンチ	c区4		91.1	74.1	35.1	329	4	なし	流出孔滓	暗褐色	
	472	第3トレンチ	b区3		73.8	34	45.5	359	2	なし	流出孔滓		
	473	第1トレンチ	c区1	4	91	61.7	33	183	3	なし	流出孔滓		
	474	第1トレンチ	b区1	7	72.9	92.3	50.7	334	3	なし	流出孔滓		
	475	第3トレンチ	a区2		78.8	62	57.9	337	6	△	流出孔滓		
	476	第3トレンチ	b区2		94	85.4	55.3	465	4	なし	流出孔滓	黄褐色	
	477	第3トレンチ	b区4		119.2	95.6	60.7	76.5	2	なし	流出孔滓		
	478	第1トレンチ			112.7	72.2	53.6	447	4	なし	流出孔滓	工具痕付	
	479	第1トレンチ	b区1	5	128.8	90.8	57.9	1228	2	なし	流出孔滓	表土黒褐色	
	480	第3トレンチ	c区3		170.3	74.2	47.7	544	5	なし	流出孔滓		
	481	第3トレンチ	b区		134.2	109.6	62.9	825	3	なし	流出孔滓		
	482	第3トレンチ	b区3		106.7	88.9	49	633	4	なし	流出孔滓		
	483	第3トレンチ	c区1		95.3	102.7	79.7	610	1	なし	流出孔滓	暗褐色	
	484	第3トレンチ	b区2		202	102.8	80.3	1202	2	なし	流出孔滓		
	485	第3トレンチ	c区1		135.9	170	59.8	165.9	1	なし	流出溝滓	工具痕付	
	486	第1トレンチ			149.3	144.3	97	2176	5	△	流出溝滓		
	487	第3トレンチ	c区4		60.4	85.2	45.9	278	1	なし	流出溝滓	暗褐色	流動状
	488	第3トレンチ	b区		63.5	108.7	39.8	395	2	なし	流出溝滓	黄褐色工具痕付	流動状
	489	第3トレンチ	c区3		124.7	89.5	75.9	575	2	なし	流出溝滓		流動状
	490	第3トレンチ	a区3		118.6	132.1	64.1	1128	3	なし	流出溝滓	黄褐色下の層	
	491	第3トレンチ	b区1		119.3	135.2	69.2	1184	1	なし	流出溝滓		
	492	第3トレンチ	a区3		139	144.2	65.7	1195	1	なし	流出溝滓	黄褐色下の層工具痕付	
	493	第3トレンチ	b区4		235	103.8	64.4	1579	2	なし	流出溝滓	工具痕付	
	494	第3トレンチ	b区		180.5	135.1	84.2	216.1	1	なし	流出溝滓		
	495	第3トレンチ	a区2		96.1	125	82.1	895	4	△	炉内滓		
	496	第3トレンチ	d区1		147.1	98.2	87.4	1199	4	△	炉内滓		
	497	第3トレンチ	下層		223	108.1	69.2	1243	3	△	炉内滓		
	498	第3トレンチ	c区		125.9	139.8	107.6	1986	3	なし	炉内滓	工具痕付褐色	
	499	第1トレンチ	e区表土		175	120	84	2203	2	なし	炉内滓		
	500	第3トレンチ	b区2		124.9	118.2	77.6	885	3	なし	炉内滓	工具痕付黄褐色	
	501	第3トレンチ	c区4		153	94.5	81.6	1016	3	なし	炉内滓	暗褐色	
	502	第3トレンチ	b区3		132.8	103.7	91.3	1329	2	なし	炉内滓		
	503	第3トレンチ	c区3		160	158.4	69.8	1640	4	なし	炉内滓		
	504	第3トレンチ	a区4		60.8	48.4	27.4	109	6	△	炉内滓		
	505	第3トレンチ	c区		98.7	84.2	43.4	257	6	△	炉内滓		
	506	第1トレンチ	b区1表土		111.1	118.3	92.7	1007	5	△	炉内滓	工具痕付黒褐色	
	507-1	第1トレンチ	b区		55.9	50.4	40.3	82	6	H(○)	炉内滓		
	507-2	第1トレンチ	b区1	2	118.3	80.7	62.4	79.4	8	H(○)	炉内滓	工具痕付	
	507-3	第1トレンチ	c区1		60.5	44.4	31.6	89	7	H(○)	炉内滓		
	507-4	第1トレンチ	b区2		77.6	43.3	43.2	84	6	H(○)	炉内滓		
	507-5	第1トレンチ	c区1		73.6	41.3	28.6	73	6	H(○)	炉内滓		
	507-6	第1トレンチ	b区		38.8	37.8	24.7	43	5	H(○)	炉内滓		
	507-7	第1トレンチ	b区1		66.8	48.1	36	119	6	H(○)	炉内滓		
	508-1	第2トレンチ	d区表土		67.3	52.6	37.8	123	5	H(○)	炉内滓		
	508-2	第2トレンチ	c区1		42.2	33.4	25.8	35	4	H(○)	炉内滓		
	509-1	第3トレンチ	a区2		48.4	71.5	46.1	131	4	H(○)	炉内滓	黄褐色土	
	509-2	第3トレンチ	a区4		95.7	75.2	64.7	301	7	H(○)	炉内滓		
	509-3	第3トレンチ	c区		64.5	43.9	34	83	4	H(○)	炉内滓		
	509-4	第3トレンチ	c区		61.4	48.8	42.6	85	7	H(○)	炉内滓		
	509-5	第3トレンチ	c区4		134.1	63.2	55.6	442	6	H(○)	炉内滓		
	510	第2トレンチ	b区1表土		50.3	44.7	36.7	75	6	H(○)	炉内滓		
	511	第3トレンチ	c区4		88.3	86.9	54.9	253	6	H(○)	炉内滓		
	512	第1トレンチ	b区		45	41	36	62	4	M(◎)	炉内滓		

表28-8　沖ノ台Ⅱ遺跡(409－034) 製鉄関連遺物一覧表８

分析No.	構成No.	遺構No.	区　分	遺物No.	計測値(cm) 長軸	計測値(cm) 短軸	厚さ	重量(g)	磁着度	メタル度	遺物種類		備考
	513	第１ﾄﾚﾝﾁ	b区		37.5	36.5	26.1	33	4	M(◎)	炉内滓		
	514	第１ﾄﾚﾝﾁ	b区１		41.1	38.7	32.1	45	5	M(◎)	炉内滓		
	515	第１ﾄﾚﾝﾁ	b区１		46	30.5	28.2	31	6	M(◎)	炉内滓		
	516	第２ﾄﾚﾝﾁ	a区１		66.1	30	24.8	53	5	M(◎)	炉内滓		
	517	第２ﾄﾚﾝﾁ	a区１		54.1	52.9	23.2	50	5	M(◎)	炉内滓	表土	
	518-1	第２ﾄﾚﾝﾁ	a区１		35.6	25.2	26.3	28.9	4	M(◎)	炉内滓	表土	
	518-2	第２ﾄﾚﾝﾁ	b区１		94.2	50.8	47.3	209	6	M(◎)	炉内滓	表土	
	518-3	第２ﾄﾚﾝﾁ	b区１		34.5	26	21.1	27	4	M(◎)	炉内滓	表土	
	518-4	第２ﾄﾚﾝﾁ	e区１		35.2	28.6	18.4	24	5	M(◎)	炉内滓	表土	
	518-5	第３ﾄﾚﾝﾁ	a区		70.8	44.9	44.4	188	6	M(◎)	炉内滓		
	518-6	第３ﾄﾚﾝﾁ	b区１		81.7	50.9	41.7	151	4	M(◎)	炉内滓		
	518-7	第３ﾄﾚﾝﾁ	b区３		79.1	73	35.3	153	8	M(◎)	炉内滓		
	518-8	第３ﾄﾚﾝﾁ	c区４		65.9	52	36.3	112	6	M(◎)	炉内滓		
	519	第１ﾄﾚﾝﾁ	1		81.9	53	55.4	275	6	L(●)	炉内滓		
	520	第１ﾄﾚﾝﾁ	Ⅱ		36.5	24.5	15.2	26	6	L(●)	炉内滓		
	521	第１ﾄﾚﾝﾁ	b区		35.1	32.1	23.6	27	7	L(●)	炉内滓		
	522	第１ﾄﾚﾝﾁ	b区１		79.3	61.7	52.6	179	6	L(●)	炉内滓		
	523	第１ﾄﾚﾝﾁ	b区１	2	64.9	43.9	38.2	102	6	L(●)	炉内滓		
	524	第１ﾄﾚﾝﾁ	b区２		79.2	67.1	58.2	169	6	L(●)	炉内滓		
	525	第１ﾄﾚﾝﾁ	b区２		89.8	60.2	48.1	185	6	L(●)	炉内滓		
	526	第１ﾄﾚﾝﾁ	b区２		78.3	41.6	40.8	84	7	L(●)	炉内滓		
	527	第１ﾄﾚﾝﾁ	b区２		54.6	39.5	29	45	4	L(●)	炉内滓		
	528	第１ﾄﾚﾝﾁ	b区２		45.9	34	25.9	35	6	L(●)	炉内滓		
	529	第１ﾄﾚﾝﾁ	b区２		37	29.6	27.9	27	4	L(●)	炉内滓		
	530-1	第２ﾄﾚﾝﾁ	a区１表土		63.7	53.8	34	111.8	5	L(●)	炉内滓		
	530-2	第２ﾄﾚﾝﾁ	a区１表土		32.1	28.5	25.9	24	7	L(●)	炉内滓		
	530-3	第２ﾄﾚﾝﾁ	b区１表土		53	39.9	33.6	77	6	L(●)	炉内滓		
	530-4	第２ﾄﾚﾝﾁ	b区１表土		45.4	31.3	31.3	47	5	L(●)	炉内滓		
	530-5	第２ﾄﾚﾝﾁ	c区１		46.7	35.6	21	27	6	L(●)	炉内滓		
	530-6	第２ﾄﾚﾝﾁ	d区１表土		54.1	39	40.1	73	6	L(●)	炉内滓		
	530-7	第３ﾄﾚﾝﾁ	a区		78.3	66.2	59	215	6	L(●)	炉内滓		
	530-8	第３ﾄﾚﾝﾁ	a区１		63	49.8	48.8	133	5	L(●)	炉内滓		
	530-9	第３ﾄﾚﾝﾁ	a区４		70.4	42.8	39.8	107	6	L(●)	炉内滓		
	530-10	第３ﾄﾚﾝﾁ	a区４		55.1	41	39.3	104	6	L(●)	炉内滓		
	530-11	第３ﾄﾚﾝﾁ	b区１		60.6	57.9	46.7	140	4	L(●)	炉内滓		
	530-12	第３ﾄﾚﾝﾁ	b区１		72.3	59.4	32.3	129	7	L(●)	炉内滓		
	530-13	第３ﾄﾚﾝﾁ	b区１		59.7	47.9	41.9	120	4	L(●)	炉内滓		
	530-14	第３ﾄﾚﾝﾁ	b区１		80.7	48	31.9	117	4	L(●)	炉内滓	工具痕付	
	530-15	第３ﾄﾚﾝﾁ	b区３		65.3	49.3	37.6	133	7	L(●)	炉内滓		
	530-16	第３ﾄﾚﾝﾁ	b区３		68.3	50.4	35.4	110	7	L(●)	炉内滓		
	530-17	第３ﾄﾚﾝﾁ	b区４		84.8	48.9	37.9	134	6	L(●)	炉内滓		
	530-18	第３ﾄﾚﾝﾁ	c区１		103.4	71.6	46.2	334	7	L(●)	炉内滓		
	530-19	第３ﾄﾚﾝﾁ	c区１		71.8	54.4	38.9	135	6	L(●)	炉内滓		
	530-20	第３ﾄﾚﾝﾁ	c区１		72.8	69	35	130	7	L(●)	炉内滓		
	530-21	第３ﾄﾚﾝﾁ	c区１		47	46	26.7	62	8	L(●)	炉内滓		
	530-22	第３ﾄﾚﾝﾁ	c区４		63.1	52.4	48.5	166	7	L(●)	炉内滓		
	530-23	第３ﾄﾚﾝﾁ	c区４		82.4	63.5	43.1	155	5	L(●)	炉内滓		
	530-24	第３ﾄﾚﾝﾁ	c区４		45.9	39.4	38.1	75	6	L(●)	炉内滓		
	530-25	第３ﾄﾚﾝﾁ	d区４		119.3	87.6	50.8	304	6	L(●)	炉内滓		
	530-26	第３ﾄﾚﾝﾁ	d区４		62.5	62.5	55.1	251	4	L(●)	炉内滓		
25	531	第１ﾄﾚﾝﾁ	b区３		50.1	33.4	33	52	5	L(●)	炉内滓		
26	532	第３ﾄﾚﾝﾁ	a区４		76.9	57.8	45.8	175	7	L(●)	炉内滓		
27	533	第３ﾄﾚﾝﾁ	a区４		73.3	48.7	58.2	130	8	L(●)	炉内滓		
28	534	第３ﾄﾚﾝﾁ	ｻﾌﾞﾄﾚ下層面		61.2	42.9	37.6	129	7	L(●)	炉内滓		
29	535	第３ﾄﾚﾝﾁ	a区２表土		58.3	47.6	30.6	98	7	L(●)	炉内滓		
30	536	第３ﾄﾚﾝﾁ	b区４		70	63.8	61.7	196	9	L(●)	炉内滓		
39	537	第１ﾄﾚﾝﾁ	e区１		176	87.6	83.2	1279	7	特L(☆)	炉内滓		
40	538	第１ﾄﾚﾝﾁ	表はd区１		41.5	34.4	25.1	44	7	特L(☆)	炉内滓		
41	539	第３ﾄﾚﾝﾁ	ｻﾌﾞﾄﾚ下層面		106.6	98	92.4	811	10	特L(☆)	炉内滓		
42	540	第３ﾄﾚﾝﾁ	a区４		106.2	83.6	53.7	514	7	特L(☆)	炉内滓		
43	541	第３ﾄﾚﾝﾁ	b区４		90.3	53.5	36.8	181	7	特L(☆)	炉内滓		
44	542	第３ﾄﾚﾝﾁ	a区		81.4	48.4	50.6	216	7	特L(☆)	炉内滓	工具痕付	
37	543	第３ﾄﾚﾝﾁ	d区４		76.1	62.9	44.7	216	7	特L(☆)	炉内滓		
	544-1	第１ﾄﾚﾝﾁ	b区１		60.5	52.8	35.2	121	7	特L(☆)	炉内滓		
	544-2	第１ﾄﾚﾝﾁ	a区４		40.6	27.2	35.7	38	6	特L(☆)	炉内滓	工具痕付	
	545	第３ﾄﾚﾝﾁ	ｻﾌﾞﾄﾚ		119	83.2	73.8	346	7	特L(☆)	炉内滓		
	546	第３ﾄﾚﾝﾁ	ｻﾌﾞﾄﾚ		79.4	67.3	53.9	233	7	特L(☆)	炉内滓	下層面	
	547-1	第３ﾄﾚﾝﾁ	a区４		149.7	103.2	66.9	1083	7	特L(☆)	炉内滓	下層面	
	547-2	第３ﾄﾚﾝﾁ	a区１		84.1	59.9	38.9	131	6	特L(☆)	炉内滓	工具痕付	
	547-3	第１ﾄﾚﾝﾁ	b区１		93.3	74.4	73.1	435	7	特L(☆)	炉内滓		
	548	第１ﾄﾚﾝﾁ	b区1表土		55.2	41.3	22.2	56	4	なし	羽口		
45	549	第１ﾄﾚﾝﾁ	e区１表土		74.4	82.5	45.6	171	2	なし	羽口	黒褐色	
	550	第１ﾄﾚﾝﾁ	f区表土褐色		75.1	97.5	45.8	221	2	なし	羽口		
	551	第１ﾄﾚﾝﾁ	f区表土褐色		55.5	52	37.1	78	2	なし	羽口		

第29-1 出土遺物の調査結果のまとめ（その1）

符号	遺跡名	出土位置	遺物名称	推定年代	顕微鏡組織	調査項目								所見
						Total Fe	Fe_2O_3	塩基性成分	TiO_2	V	MnO	ガラス質成分	Cu	
OKI-1	沖ノ台Ⅰ	001号住居跡	炉壁（製錬炉）	7c後半	ガラス質滓、U+W	4.61	5.18	1.29	0.62	0.01	0.08	89.07	〈0.01	製鉄炉炉壁、耐火度:1300°C、鍛冶炉材より耐火性高い
OKI-2	沖ノ台Ⅰ	001号住居跡	流動滓	7c後半	U+F	33.66	8.20	8.15	15.93	0.21	0.69	37.49	〈0.01	製錬滓、原料:塩基性砂鉄
OKI-3	沖ノ台Ⅰ	001号住居跡	炉内滓	7c後半	半還元砂鉄、1+U+F	32.82	5.42	6.24	12.91	0.18	0.58	40.8	〈0.01	製錬滓、原料:塩基性砂鉄
OKI-4	沖ノ台Ⅰ	001号住居跡	炉内滓（含鉄）	7c後半	砂鉄粒子痕跡、U+F、微小金属鉄粒	49.02	33.16	2.53	13.42	0.32	0.38	14.58	〈0.01	製錬滓、原料:塩基性砂鉄
OKI-5	沖ノ台Ⅰ	001号住居跡	含鉄鉄滓	7c後半	滓部:W凝集、U+F、鉄部:介在物Per.高温析出物　亜共析～共析組織	53.30	51.76	1.58	2.73	0.09	0.12	9.90	〈0.01	鍛冶系含鉄鉄滓(高Ca系介在物)
OKI-6	沖ノ台Ⅰ	001号住居跡	含鉄鉄滓	7c後半	滓部:U+F、鉄部:フェライト散在	41.59	35.18	6.60	16.71	0.25	0.67	22.47	〈0.01	製錬系含鉄鉄滓(金属鉄は未凝集)
OKI-7	沖ノ台Ⅰ	001号住居跡	椀形鍛冶滓	7c後半	U+W+F	46.42	15.99	3.90	8.02	0.16	0.36	28.11	〈0.01	精錬鍛冶滓、始発原料:塩基性砂鉄
OKI-8	沖ノ台Ⅰ	001号住居跡	椀形鍛冶滓（含鉄）	7c後半	滓部:U+W+F.錆化鉄亜共析組織痕跡	48.67	18.37	2.90	1.43	0.05	0.10	32.17	〈0.01	精錬鍛冶滓(含鉄)原料:塩基性砂鉄
OKI-9	沖ノ台Ⅰ	001号住居跡	含鉄鉄滓	7c後半	滓部:1+U+F、鉄部:介在物:Mg-Ti系亜共析組織	61.92	60.59	1.10	1.77	0.004	0.10	6.44	〈0.01	製錬系含鉄鉄滓　原料:塩基性砂鉄
OKI-10	沖ノ台Ⅰ	001号住居跡	含鉄鉄滓	7c後半	滓部:Per、鉄部フェライト	44.39	17.87	7.42	17.41	0.58	0.68	20.61	〈0.01	製錬系含鉄鉄滓(金属鉄は未凝集)
OKI-11	沖ノ台Ⅰ	001号住居跡	含鉄鉄滓	7c後半	滓部:U+F、鉄部:フェライト散在	46.42	15.78	4.47	18.29	0.56	0.55	18.11	〈0.01	製錬系含鉄鉄滓(金属鉄は未凝集)
OKI-12	沖ノ台Ⅰ	001号住居跡	鍛冶滓（含鉄）	7c後半	滓部:W凝集、Ps、鉄部:亜共析～共析組織（素地:不完全球状セメンタイト化）（ST）	－	－	－	－	－	－	－	－	鍛冶系含鉄鉄滓、°燐化鉄:Fe3p含む
OKI-13	沖ノ台Ⅰ	001号住居跡	粒状滓（6点）	7c後半	1、2U+W+F、3W、4:含鉄鉄滓（製錬系）、5錆化鉄粒、6製錬滓屑	－	－	－	－	－	－	－	－	1.2HA鍛打工程初期段階の派生物、3は後発派生物
OKI-14	沖ノ台Ⅰ	001号住居跡	鍛造剥片	7c後半	1～3:内層W凝集、4～6:内層W非晶質	－	－	－	－	－	－	－	－	鍛打工程中間～後半段階の派生物
OKI-15	沖ノ台Ⅰ	001号住居跡	炉壁（鍛冶炉）	7c後半	ガラス質滓、W+H+F	12.57	8.61	3.46	0.60	0.01	0.10	81.52	〈0.01	耐火度:1050°C、参考値として提示
OKI-16	沖ノ台Ⅰ	001号住居跡	羽口	7c後半	ガラス質滓、U+W	7.40	8.55	1.85	1.24	0.02	0.09	86.23	〈0.01	耐火度:1100°C、参考値として、提示
OKI-17	沖ノ台Ⅰ	002号住居跡	椀形鍛冶滓（含鉄）	7c後半	滓部:U+W+F、錆化鉄粒散在	47.20	41.01	2.86	11.46	0.27	0.40	15.49	〈0.01	精錬鍛冶工程工程初期の派生物か？
OKI-18	沖ノ台Ⅰ	003号住居跡	含鉄鉄滓（錆化）	7c後半	滓部:U+W+F、鉄部:フェライト散在	54.42	57.74	1.78	5.54	0.11	0.25	9009	〈0.01	精錬鍛冶滓(含鉄)
OKI-19	沖ノ台Ⅰ	003号住居跡	鉄滓	7c後半	滓部:U+W+F、錆化鉄	52.38	21.87	4.01	6.02	0.10	0.25	20.97	〈0.01	精錬鍛冶滓
OKI-20	沖ノ台Ⅰ	004号住居跡	含鉄鉄滓	7c後半	滓部:U+F、鉄部:フェライト散在	46.14	24.46	6.52	16.18	0.60	0.55	17.32	〈0.01	製錬系含鉄鉄滓
OKI-21	沖ノ台Ⅰ	005号住居跡	含鉄鉄滓	7c後半	滓部:U+F、鉄部:フェライト～亜共析組織散在	47.05	16.32	4.76	17.91	0.26	0.55	17.10	〈0.01	製錬系含鉄鉄滓

U：Ulvospinel（$2FeO \cdot Tio_2$）　W：Wustite（FeO）　F：Fayalite（$2FeO\text{-}SiO_2$）　I：Ilmenite（$FeO\text{-}TiO_2$）　Per Perovskite（$CaO \cdot TiO_2$）　R：Rutile（TiO_2）

Ps：Pseudobrookite（$Fe_2O_3 \cdot TiO_2$）　ST：Steadite（$Fe\text{-}Fe_3C\text{-}Fe_3P$）

第29-2 出土遺物の調査結果のまとめ（その2）

符号	遺跡名	出土位置	遺物名称	推定年代	顕微鏡組織	調査項目								所見
						Total Fe	Fe_2O_3	塩基性成分	TiO_2	V	MnO	ガラス質成分	Cu	
OKI.Ⅱ-1	沖ノ台Ⅱ	A地点D2-72	炉壁（砂鉄焼結・木舞孔）	7c末～8C初頭	半還元砂鉄多数、銹化鉄粒痕跡、U晶出、ガラス質滓	5.89	6.61	1.70	0.91	0.02	0.11	89.24	0.002	耐火度:1170°C、耐火性低めの製鉄炉炉壁
OKI.Ⅱ-2	沖ノ台Ⅱ	B地点g3④-11	炉壁（木舞孔付）	7c末～8C初頭	ガラス質滓中にM晶出	4.74	6.12	1.70	0.53	0.01	0.08	91.00	0.002	耐火度:1180°C、1と近似する成分・耐火性
OKI.Ⅱ-3	沖ノ台Ⅱ	A地点対岸洗土	砂鉄（自然）	7c末～8C初頭	磁鉄鉱、チタン鉄鉱混在、細粒	44.33	41.26	7.36	7.53	0.26	0.44	30.25	0.002	4とはやや異なる成分系の塩基性砂鉄
OKI.Ⅱ-4	沖ノ台Ⅱ	B地点e3①-4	砂鉄（遺跡）	7c末～8C初頭	磁鉄鉱・チタン鉄鉱混在、細粒、被熱痕跡なし	58.75	48.93	2.37	11.05	0.31	0.48	9.62	0.001	熱影響が全くなく、原料としては疑問が残る
OKI.Ⅱ-5	沖ノ台Ⅱ	A地点e3③-4	砂鉄焼結塊	7c末～8C初頭	半還元砂鉄多数、U+F晶出	44.91	37.91	5.00	15.64	0.21	0.64	19.76	0.003	一部滓化が進行した砂鉄焼結塊
OKI.Ⅱ-6	沖ノ台Ⅱ	A地点B2-95	流出孔滓	7c末～8C初頭	U+F、上面側一部:半還元砂鉄粒子	26.32	6.89	12.15	11.93	0.13	0.59	46.16	0.004	塩基性砂鉄を原料とする製錬滓
OKI.Ⅱ-7	沖ノ台Ⅱ	A地点f3③-4	流出孔滓（工具痕付）	7c末～8C初頭	U+F	36.31	5.22	7.56	20.58	0.21	0.77	30.68	0.002	〃
OKI.Ⅱ-8	沖ノ台Ⅱ	B地点B2-16	流出孔滓（工具痕付）	7c末～8C初頭	U+F、微小金属鉄粒晶出、銹化鉄粒痕跡	44.04	12.72	8.82	11.30	0.17	0.60	34.97	0.001	〃
OKI.Ⅱ-9	沖ノ台Ⅱ	B地点B2-26	流出孔～溝滓（工具痕付）	7c末～8C初頭	U+F、一部:半還元砂鉄粒子、銹化鉄部:パーライト痕跡	33.94	17.34	9.48	9.95	0.15	0.66	43.11	0.003	〃
OKI.Ⅱ-10	沖ノ台Ⅱ	A地点C3③-10	流動滓（白色）	7c末～8C初頭	U+F	38.57	4.43	7.03	14.76	0.16	0.65	33.98	0.002	〃
OKI.Ⅱ-11	沖ノ台Ⅱ	B地点B2-15	流動滓	7c末～8C初頭	U+F、微小金属鉄粒	38.42	4.89	8.18	17.14	0.28	0.65	31.32	0.002	〃
OKI.Ⅱ-12	沖ノ台Ⅱ	A地点g3④-5	流出孔滓	7c末～8C初頭	U+F	32.78	6.60	9.75	14.79	0.21	0.65	40.68	0.002	〃
OKI.Ⅱ-13	沖ノ台Ⅱ	A地点C3④-3	炉底塊	7c末～8C初頭	U+1+F、半還元砂鉄粒子	40.88	5.84	5.57	21.72	0.31	0.64	23.28	0.001	〃
OKI.Ⅱ-14	沖ノ台Ⅱ	B地点②-5	炉底塊	7c末～8C初頭	U+F、微小金属鉄粒	33.69	6.70	5.85	11.72	0.09	0.61	42.28	0.002	〃
OKI.Ⅱ-15	沖ノ台Ⅱ	A地点e4②-9	マグネタイト系遺物	7c末～8C初頭	半還元砂鉄粒子、U凝集	50.54	31.27	4.72	13.85	0.31	0.56	16.43	0.002	16より滓化が進行したマグネタイト系遺物？
OKI.Ⅱ-16	沖ノ台Ⅱ	B地点d2④-10	マグネタイト系遺物(砂鉄焼結)	7c末～8C初頭	半還元砂鉄粒子、M+U凝集、U+Ps晶出	45.50	43.16	4.45	12.18	0.17	0.50	23.05	0.003	砂鉄焼結～マグネタイト系遺物（一部滓化）
OKI.Ⅱ-17	沖ノ台Ⅱ	B地点d3②-11	炉内滓（含鉄）	7c末～8C初頭	U+F、半還元砂鉄粒子	47.68	19.33	4.98	14.74	0.18	0.67	20.76	0.002	砂鉄焼結塊（塩基性砂鉄）
OKI.Ⅱ-18	沖ノ台Ⅱ	A地点B2-82	炉内滓（含鉄）	7c末～8C初頭	滓部:U+F、鉄部フェライト散在	38.28	7.84	6.88	12.29	0.23	0.52	35.24	0.002	含鉄炉内滓、金属鉄は未凝集
OKI.Ⅱ-19	沖ノ台Ⅱ	B地点d3①-4	炉内滓（含鉄）	7c末～8C初頭	滓部:Ps+1、鉄部フェライト散在	38.79	27.64	4.79	11.24	0.18	0.45	29.93	0.004	含鉄炉内滓、金属鉄は未凝集
OKI.Ⅱ-20	沖ノ台Ⅱ	003号炭窯②	炉内滓（含鉄銹化）	7c末～8C初頭	U+W+F	41.78	27.62	3.54	12.71	0.42	0.38	25.56	0.005	塩基性砂鉄を原料とする製錬滓（やや酸化雰囲気で生成か）
OKI.Ⅱ-21	沖ノ台Ⅱ	A地点e2-3	炉内滓（含鉄銹化）	7c末～8C初頭	滓部:U+F、銹化鉄部:亜共析組織痕跡	44.84	32.34	5.54	12.79	0.33	0.48	20.58	0.003	ごく小さな銹化鉄部（亜共析組織）を含む炉内滓
OKI.Ⅱ-22	沖ノ台Ⅱ	A地点B2-72	炉内滓（含鉄）	7c末～8C初頭	砂鉄粒子痕跡、滓部:U+F、鉄部:フェライト単相～共析組織	－	－	－	－	－	－	－	－	含鉄炉内滓、複数の鉄部が散在する、軟鉄主体
OKI.Ⅱ-23	沖ノ台Ⅱ	B地点表採	炉内滓（含鉄）	7c末～8C初頭	滓部:U、鉄部:亜共析～過共析組織	－	－	－	－	－	－	－	－	含鉄炉内滓、比較的まとまりのよい小さな鉄部を持つ
OKI.Ⅱ-24	沖ノ台Ⅱ	B地点c3①-3	炉内滓（含鉄）	7c末～8C初頭	滓部:Pa、鉄部:共析～過共析組織	－	－	－	－	－	－	－	－	含鉄炉内滓、比較的まとまった不定形の鉄部を持つ
OKI.Ⅱ-25	沖ノ台Ⅱ	第1トレンチd区31	炉内滓（含鉄）	7c末～8C初頭	滓部:U、鉄部:亜共組織	－	－	－	－	－	－	－	－	含鉄炉内滓、比較的まとまりのよい小さな鉄部を持つ
OKI.Ⅱ-26	沖ノ台Ⅱ	第3トレンチa区4	炉内滓（含鉄）	7c末～8C初頭	滓部:I、鉄部:亜共析～共析組織	－	－	－	－	－	－	－	－	含鉄炉内滓、鉄部はごく小さい
OKI.Ⅱ-27	沖ノ台Ⅱ	第3トレンチa区4	炉内滓（含鉄）	7c末～8C初頭	滓部:I、鉄部:亜共析～過共析組織	－	－	－	－	－	－	－	－	含鉄炉内滓、複数の鉄部が散在する
OKI.Ⅱ-28	沖ノ台Ⅱ	第3トレンチサブトレ下層面	炉内滓（含鉄）	7c末～8C初頭	滓部:U+F、鉄部:フェライト単相～共析組織	－	－	－	－	－	－	－	－	含鉄炉内滓、複数の鉄部が散在する、軟鉄主体
OKI.Ⅱ-29	沖ノ台Ⅱ	第3トレンチa区表土2	炉内滓（含鉄）	7c末～8C初頭	滓部:U+I+F、鉄部:フェライト散在～亜共析組織	－	－	－	－	－	－	－	－	含鉄炉内滓、複数の鉄部が散在する、軟鉄主体
OKI.Ⅱ-30	沖ノ台Ⅱ	第3トレンチd区4	炉内滓（含鉄）	7c末～8C初頭	滓部:U+I+F、鉄部:フェライト単相～共析組織	4.96	29.31	5.82	10.66	0.17	0.43	25.44	0.007	含鉄炉内滓、比較的まとまった不定形の鉄部を持つ

U：Ulvospinel（$2FeO \cdot TiO_2$）　M：Magnetite（Fe_3O_4）　F：Fayalite（$FeO \cdot TiO_2$）　I：Ilmenite（$FeO \cdot TiO_2$）　Ps：Pseudobrookite（$Fe_2O_3 \cdot TiO_2$）

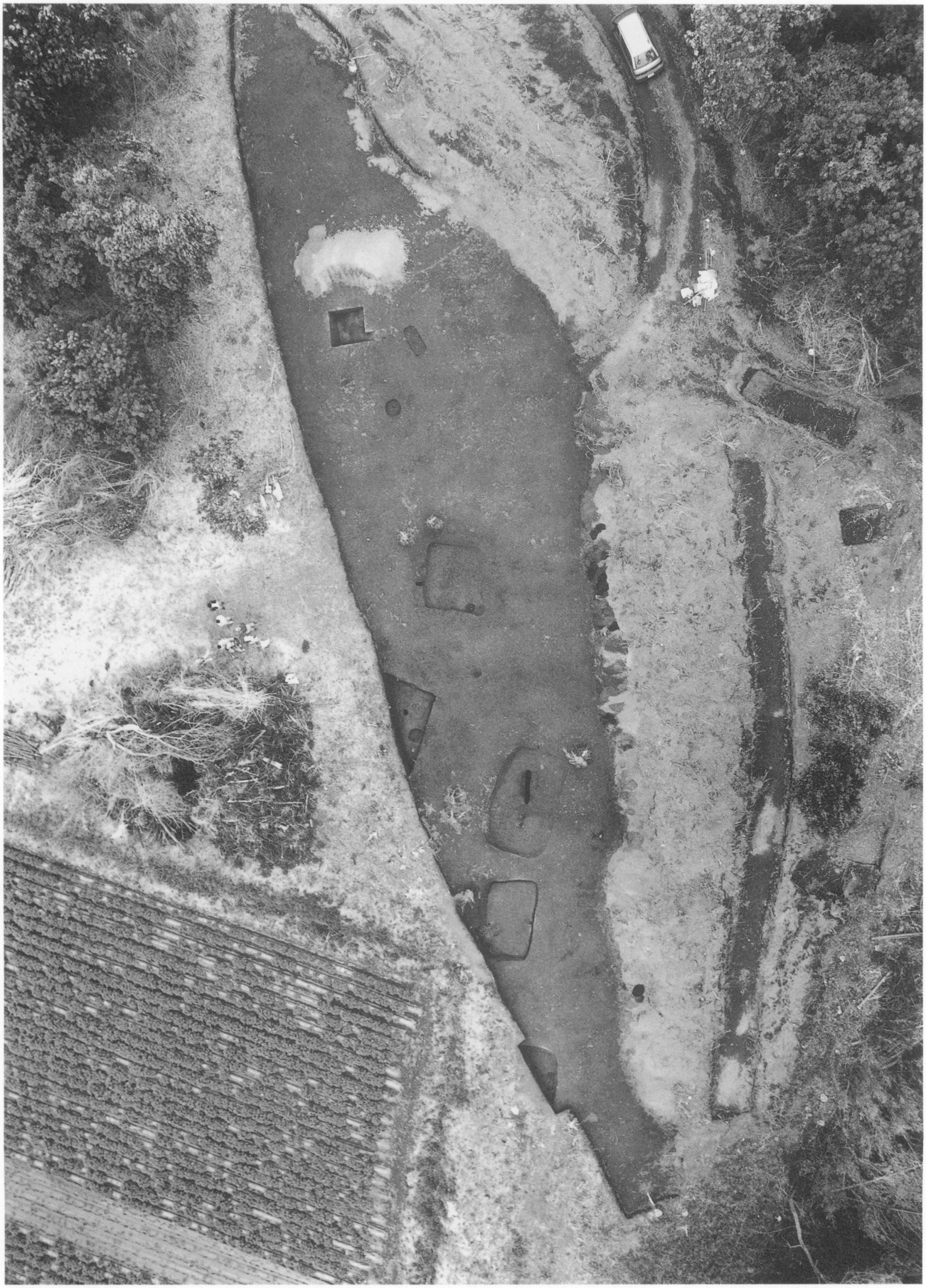
第29-3 出土遺物の調査結果のまとめ（その3）

符号	遺跡名	出土位置	遺物名称	推定年代	顕微鏡組織	調査項目								所見
						Total Fe	Fe_2O_3	塩基性成分	TiO_2	V	MnO	ガラス質成分	Cu	
OKI.Ⅱ-31	沖ノ台Ⅱ	A地点B2-72	炉内滓（含鉄）	7c末～8C初頭	滓部:U+W+F、鉄部:フェライト単相～共析組織（水冷:マルテンサ）	3.16	7.12	5.06	19.20	0.69	0.58	16.34	0.008	含鉄炉内滓、複数の鉄部が散在する（水焼入れ痕跡）
OKI.Ⅱ-32	沖ノ台Ⅱ	A地点B2-72	炉内滓（含鉄）	7c末～8C初頭	滓部:U+F、鉄部:フェライト単相～亜共析組織	－	－	－	－	－	－	－	－	含鉄炉内滓、鉄部は軟鉄主体
OKI.Ⅱ-33	沖ノ台Ⅱ	A地点d2-4	炉内滓（含鉄）	7c末～8C初頭	滓部:R、鉄部:亜共析～過共析組織(素地:不完全球状セメンタ)	24.16	40.13	0.34	0.36	0.02	0.02	9.07	0.005	含鉄炉内滓、（徐冷痕跡か）
OKI.Ⅱ-34	沖ノ台Ⅱ	A地点e1-5	炉内滓（含鉄）	7c末～8C初頭	滓部:U+F、鉄部:フェライト単相～亜共析組織	－	－	－	－	－	－	－	－	含鉄炉内滓、鉄部は軟鉄主体
OKI.Ⅱ-35	沖ノ台Ⅱ	B地点d3①-2	炉内滓（含鉄）	7c末～8C初頭	滓部:Ps、鉄部:共析～過共析組織、（ステダイト）	6.60	51.24	1.82	1.60	0.04	0.09	17.35	0.008	含鉄炉内滓、鉄部は比較的まとまりがよいがごく小さい
OKI.Ⅱ-36	沖ノ台Ⅱ	B地点b3②-4	炉内滓（含鉄）	7c末～8C初頭	滓部:Ps、鉄部:亜共析組織～白鋳鉄なりかけ、（ステダイト）	－	－	－	－	－	－	－	－	含鉄炉内滓、金属鉄は炭素含有量のばらつきが大きい
OKI.Ⅱ-37	沖ノ台Ⅱ	第3トレンチd区4	炉内滓（含鉄）	7c末～8C初頭	滓部:U+W+F、鉄部:フェライト散在	13.31	26.70	4.23	11.21	0.36	0.39	14.91	0.011	含鉄炉内滓、金属鉄は未凝集
OKI.Ⅱ-38	沖ノ台Ⅱ	B地点b3①-4	炉内滓（含鉄）	7c末～8C初頭	滓部:U+F、鉄部:亜共析～過共析組織（ステダイト）	－	－	－	－	－	－	－	－	含鉄炉内滓、複数の鉄部が散在する
OKI.Ⅱ-39	沖ノ台Ⅱ	第1トレンチe区1	炉内滓（含鉄）	7c末～8C初頭	滓部W？、鉄部:亜共析～過共析組織（ステダイト）	12.79	59.41	0.71	0.20	0.01	0.02	10.69	0.012	含鉄炉内滓、比較的まとまりのよい大きな鉄部を持つ
OKI.Ⅱ-40	沖ノ台Ⅱ	第1トレンチd区1	炉内滓（含鉄）	7c末～8C初頭	滓部U、鉄部:亜共析～過共析組織(素地:不完全球状セメンタ)	－	－	－	－	－	－	－	－	含鉄炉内滓、（徐冷痕跡か）
OKI.Ⅱ-41	沖ノ台Ⅱ	第3トレンチサブトレ下層	炉内滓（含鉄）	7c末～8C初頭	滓部:R、鉄部:亜共析組織～白鋳鉄になりかけ	28.23	24.65	6.35	6.43	0.11	0.23	23.95	0.008	含鉄炉内滓、金属鉄は炭素含有量のばらつきが大きい
OKI.Ⅱ-42	沖ノ台Ⅱ	第3トレンチa区4	炉内滓（含鉄）	7c末～8C初頭	滓部:U+F、鉄部:フェライト単相～亜共析組織	－	－	－	－	－	－	－	－	含鉄炉内滓、金属鉄は未凝集
OKI.Ⅱ-43	沖ノ台Ⅱ	第3トレンチb区4	炉内滓（含鉄）	7c末～8C初頭	滓部:Ps+1、鉄部亜共析～共析組織	－	－	－	－	－	－	－	－	含鉄炉内滓、金属鉄はややまとまりが悪い
OKI.Ⅱ-44	沖ノ台Ⅱ	第3トレンチa区	炉内滓（含鉄）	7c末～8C初頭	滓部:R、鉄部:共析～過共析組織	6.27	40.55	1.04	2.33	0.04	0.08	26.08	0.008	含鉄炉内滓、比較的まとまった鉄部を持つ
OKI.Ⅱ-45	沖ノ台Ⅱ	第1トレンチe区1　表土	羽口（特殊）	7c末～8C初頭	ガラス質滓の中の微小出物、混入砂鉄粒子、粘土鉱物、混入鉱物	0.00	5.87	2.94	0.92	0.02	0.13	88.19	0.003	耐火度1050°C、耐火性の低い性状
OKI.Ⅱ-46	沖ノ台Ⅱ	4号粘土採掘坑	粘土（地山）	－	混入砂鉄粒子、粘土鉱物、混入鉱物	0.00	5.08	1.92	0.74	0.02	0.03	82.57	0.004	耐火度1250°C、出土炉壁・羽口より耐火性がやや高い
OKI.Ⅱ-47	沖ノ台Ⅱ	002号炭窯内	木炭（6点）	7c末～8C初頭	広葉樹の環孔材	－	－	－	－	－	－	－	－	5540cal／g、土砂による汚染の影響を受けている
OKI.Ⅱ-48	沖ノ台Ⅱ	B地点c3①-4	木炭（6点）	7c末～8C初頭	広葉樹の環孔材	－	－	－	－	－	－	－	－	4830cal／g、土砂による汚染の影響が強い

U：Ulvospinel（$2Feo \cdot Tio_2$）W：Wustite（$2FeO \cdot SiO_2$）R：Rutile（TiO_2）Ps：Pseudobrookite（$Fe_2 \cdot Tio_2$）I：Imenite（$FeO \cdot TiO_2$）

写 真 図 版

沖ノ台Ⅰ・Ⅱ遺跡と周辺の地形



沖ノ台Ⅰ・Ⅱ遺跡と周辺の地形

沖ノ台Ⅰ遺跡全景（北から）

沖ノ台Ⅰ遺跡
1号住居跡ピット

沖ノ台Ⅰ遺跡
3号住居跡カマド

沖ノ台Ⅱ遺跡
1トレンチ調査風景

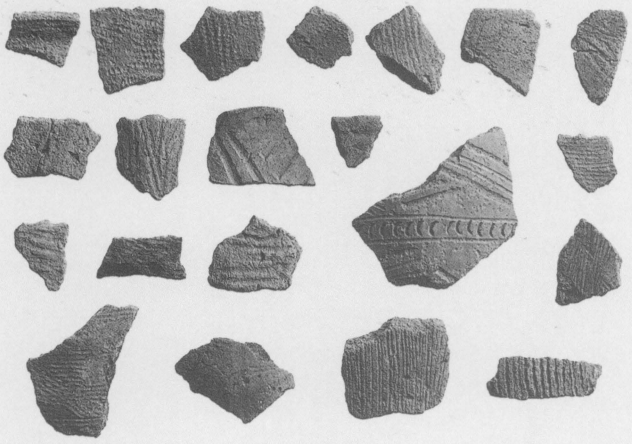
沖ノ台Ⅱ遺跡
A区排滓場

沖ノ台Ⅱ遺跡
A区粘土採堀坑

沖ノ台Ⅱ遺跡
Ｂ区排滓場

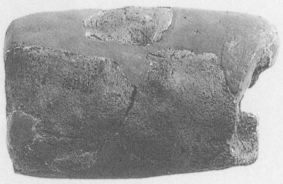
沖ノ台Ⅱ遺跡
Ｂ区全景

沖ノ台Ⅱ遺跡
Ｂ区 003 号跡

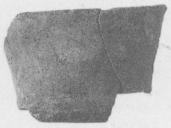


沖ノ台Ⅰ遺跡出土の縄文式土器

001 号住居跡－1
（鍛治工房跡）



001 号住居跡－2
（鍛治工房跡）

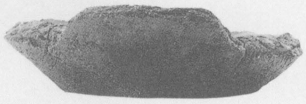


002 号住居跡－1

002 号住居跡－2

002 号住居跡－3

002 号住居跡－4



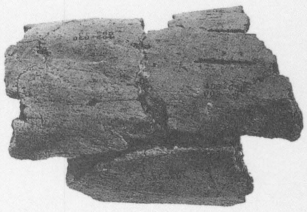
002 号住居跡－5

沖ノ台Ⅰ遺跡出土遺物（1）

003 号住居跡－ 1

003 号住居跡－ 2

003 号住居跡－ 4



003 号住居跡－ 5

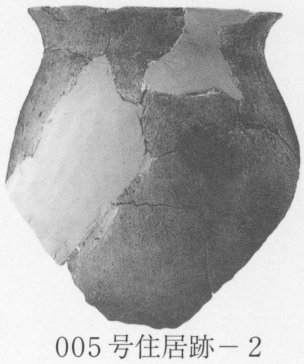
004 号住居跡－ 1

003 号住居跡－ 6

004 号住居跡－ 2

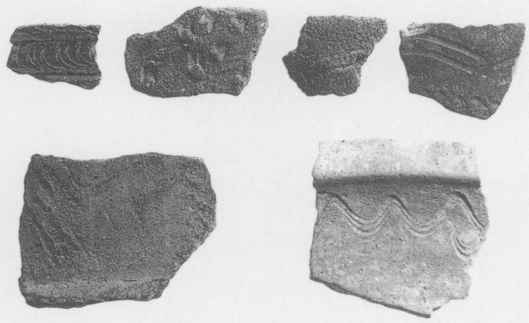
004 号住居跡－ 3

005 号住居跡－ 1



005 号住居跡－ 2

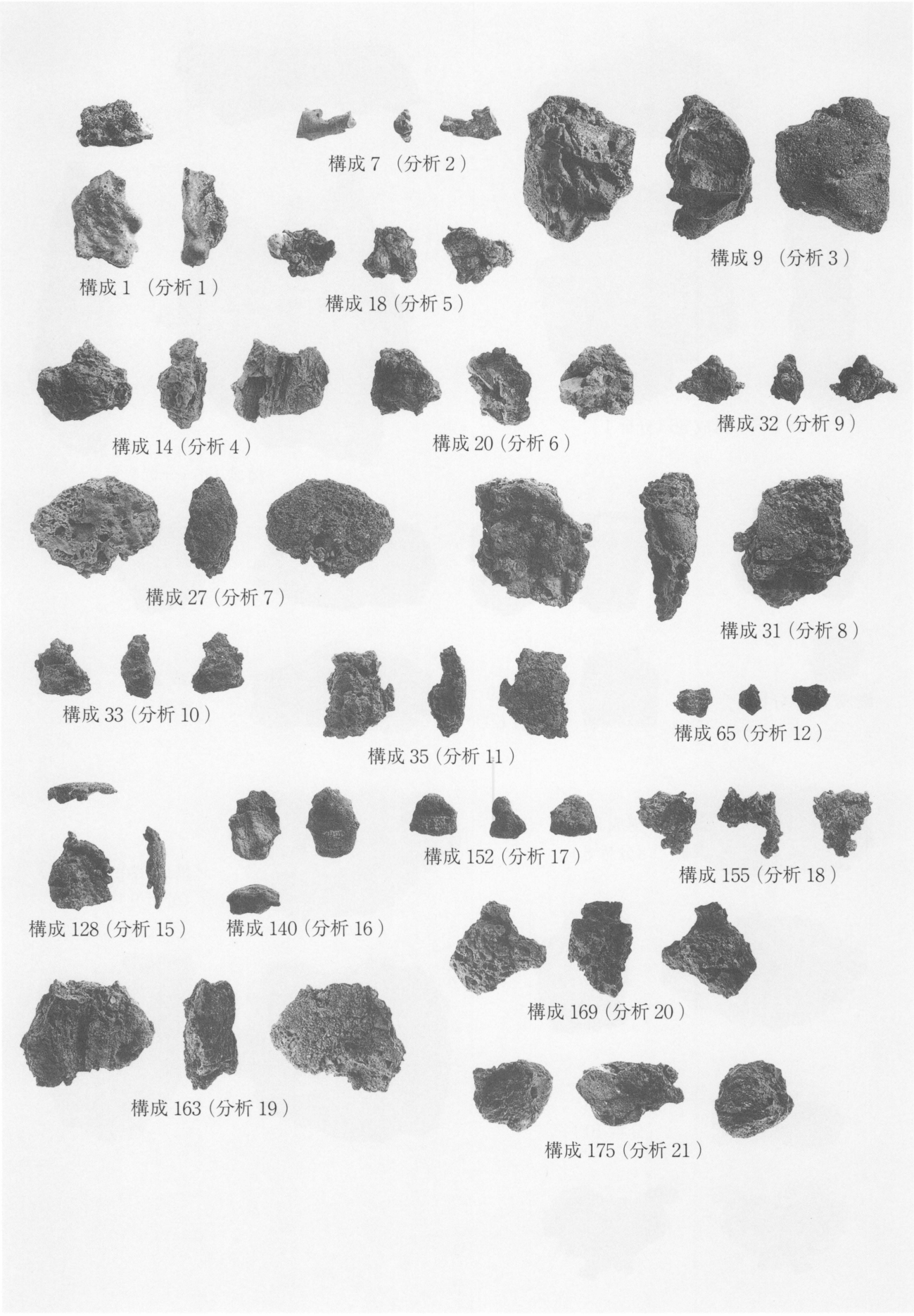
沖ノ台Ⅰ遺跡出土遺物（2）



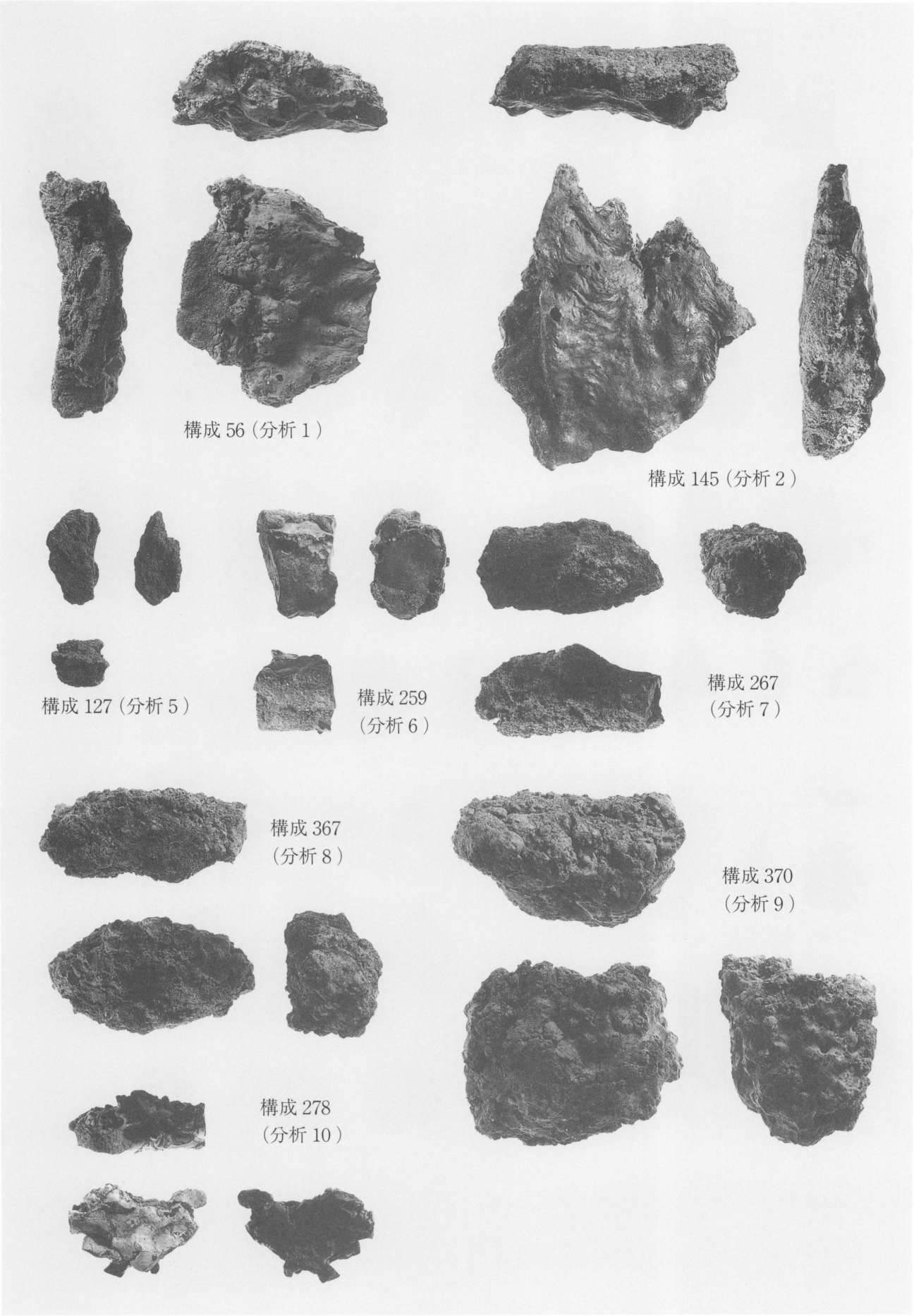
沖ノ台Ⅱ遺跡出土の縄文式土器・須恵器破片

001 号土坑－1

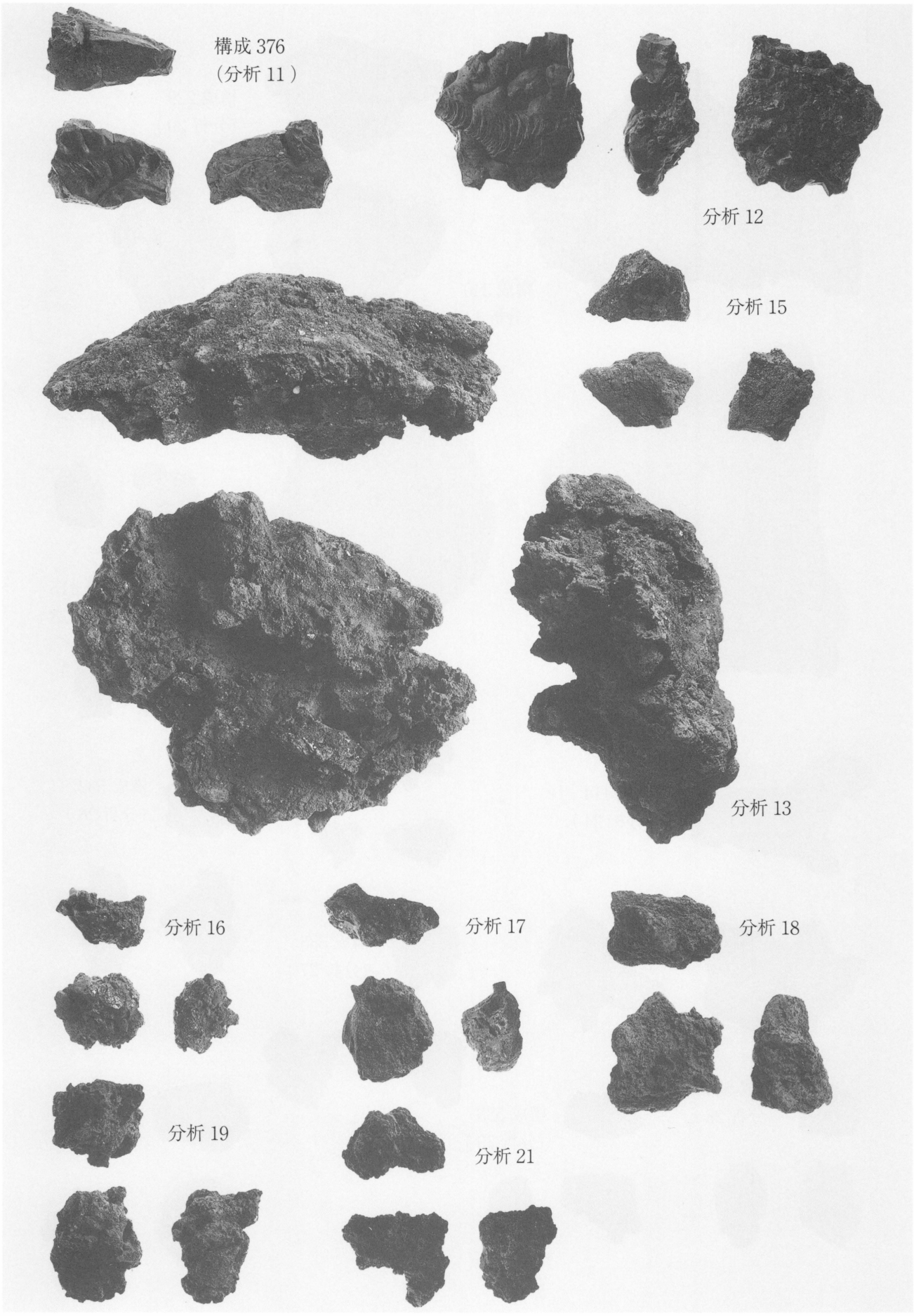
沖ノ台Ⅱ遺跡出土遺物（1）



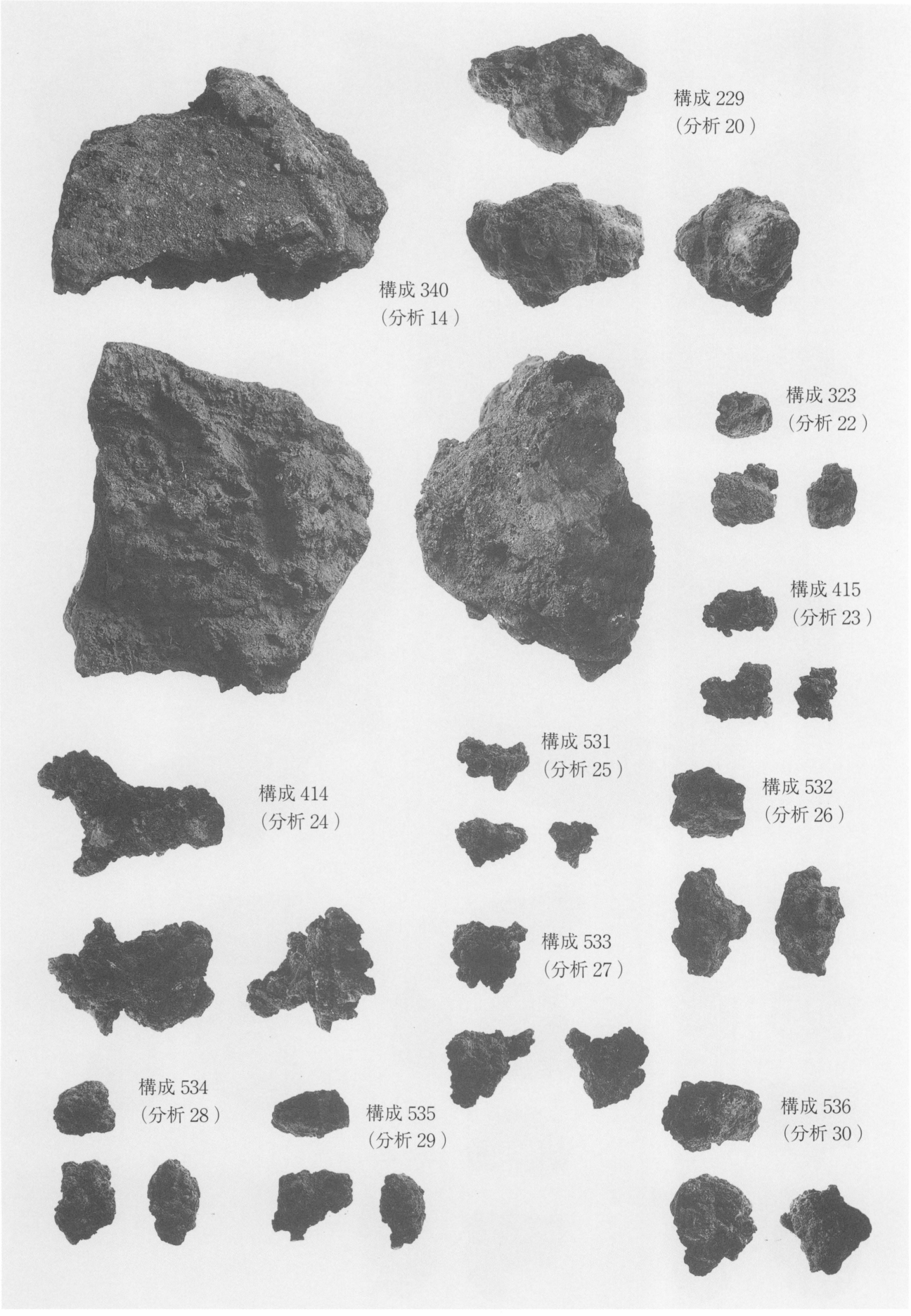
沖ノ台Ⅰ遺跡　製鉄関連資料写真１（分析資料）



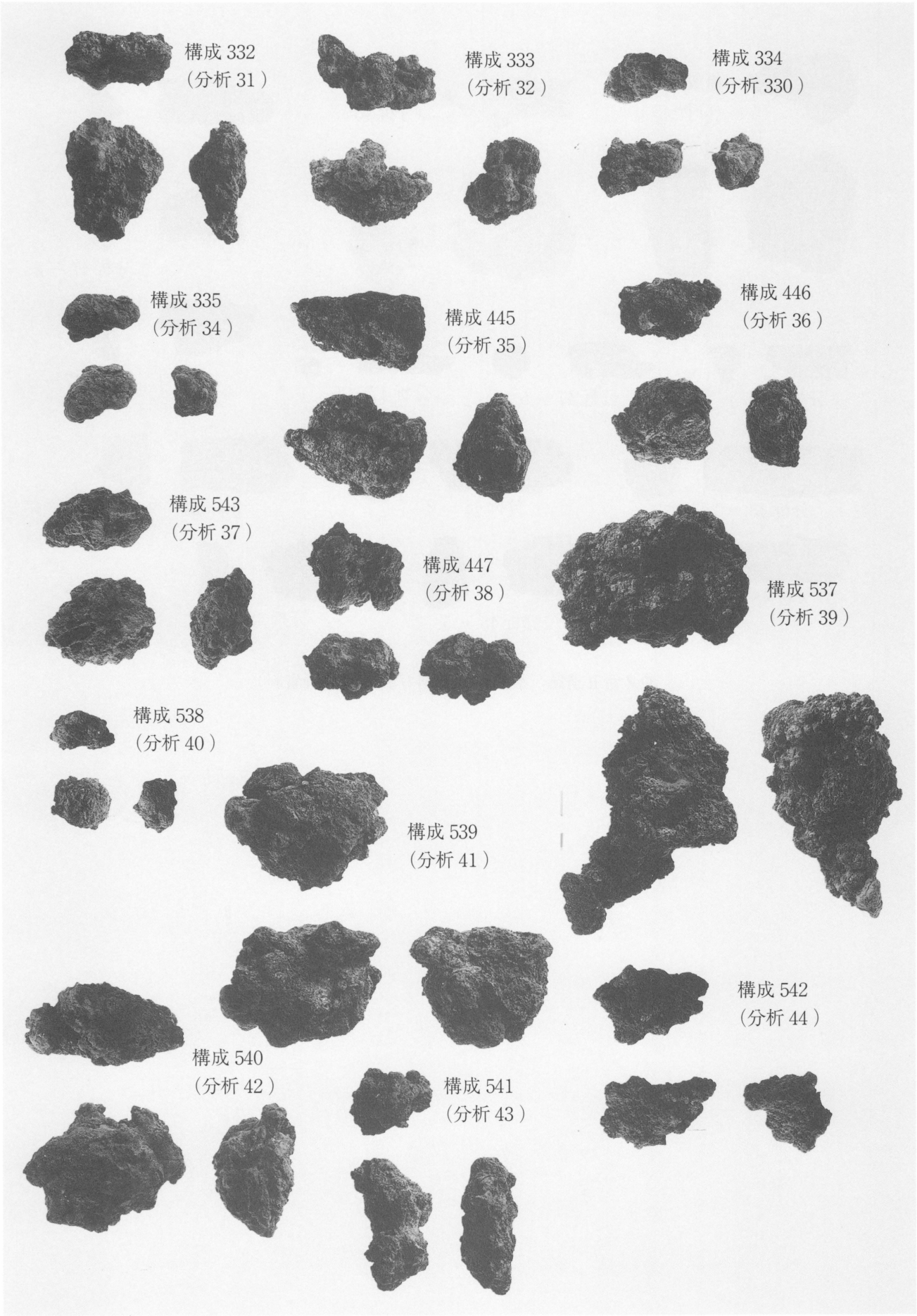
沖ノ台Ⅱ遺跡　製鉄関連資料写真 1（分析資料）



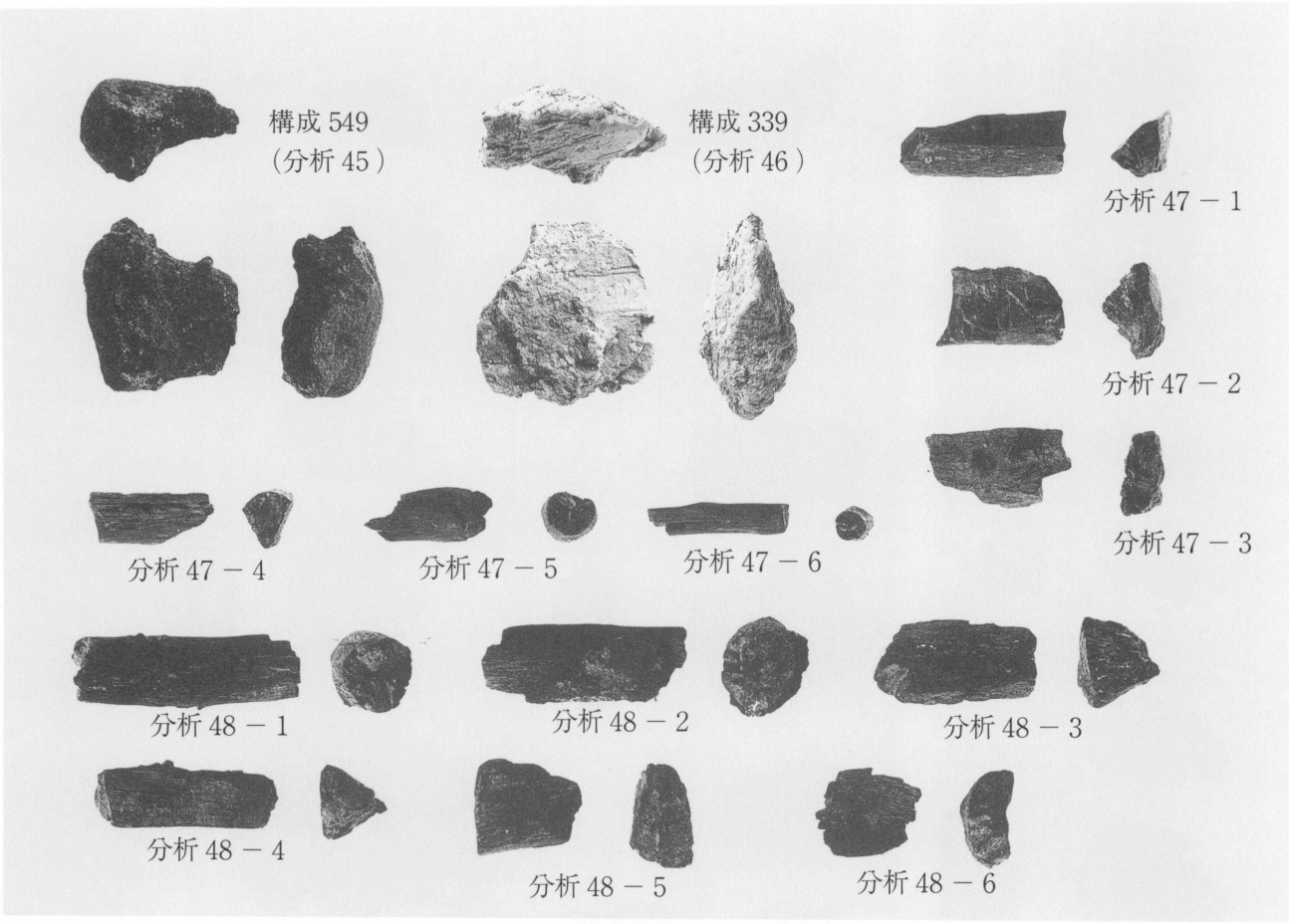
沖ノ台Ⅱ遺跡　製鉄関連資料写真２（分析資料）



沖ノ台Ⅱ遺跡　製鉄関連資料写真３（分析資料）



沖ノ台Ⅱ遺跡　製鉄関連資料写真４（分析資料）



沖ノ台Ⅱ遺跡　製鉄関連資料写真 5（分析資料）

報告書抄録

ふりがな	しゅようちほうどうなりたまつおせん
書名	主要地方道成田松尾線ＸⅣ
副書名	－芝山町・沖ノ台Ⅰ遺跡・沖ノ台Ⅱ遺跡－
巻次	ＸⅣ
シリーズ名	千葉県文化財センター調査報告
シリーズ番号	第４２６集
編著者名	石倉亮治　西口徹　豊田秀治
編集機関	財団法人千葉県文化財センター
所在地	〒284－0003　千葉県四街道市鹿渡809－2　ＴＥＬ043－422－8811
発行年月日	西暦2001年３月25日

ふりがな 所収遺跡	ふりがな 所在地	コード 市町村	コード 遺跡番号	北緯	東経	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
おきのだい 沖ノ台Ⅰ	ちばけんさんぶぐんしばやまちょうあさ 千葉県山武郡芝山町朝 くらあざなんさくだい 倉字南谷台290－５ほか	409	030	35度 43分 30秒	140度 23分 00秒	19960401～ 19960521	600	道路建設
おきのだい 沖ノ台Ⅱ	ちばけんさんぶぐんしばやまちょうあさ 千葉県山武郡芝山町朝 くらあざいりや 倉字入谷248－１他	409	034	35度 43分 20秒	140度 23分 00秒	19980501～ 19980831	2,100	

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
沖ノ台Ⅰ	包蔵地	縄文時代		縄文土器(早期、中期) 土師器、須恵器	７世紀の後半の土器を伴いる鍛冶工房跡やその他の製鉄関連の遺構遺物群は東日本のこの時期の製鉄技術を考える上で貴重な資料を提供している。
	集落	古墳時代	鍛治工房跡１軒 住居跡４軒 土坑２基	羽口、スラグ	
沖ノ台Ⅱ	包蔵地	縄文時代 古墳時代	粘土採掘坑１基 炭窯２基 土坑３基 排滓場２カ所	縄文時代（中期） スラグ	

千葉県文化財センター調査報告第426集

主要地方道成田松尾線XIV

―― 芝山町沖ノ台Ⅰ遺跡・沖ノ台Ⅱ遺跡 ――

平成14年３月25日発行

編　集　財団法人　千葉県文化財センター

発　行　千　葉　県　土　木　部

千葉市中央区市場町１－１

財団法人　千葉県文化財センター

四街道市鹿渡809－２

印　刷　株式会社　太　陽　堂　印　刷　所

千葉市中央区末広１－４－27